Panasonic

パーソナルファクシミリ

別冊 取扱説明書（電話サービス編）

品番 UF-L1WCL
UF-L2CL

このたびはパーソナルファクシミリをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

- この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、
  販売店からお受け取りください。

上手に使って上手に節電

ぱく

もくじ

コミスタについて

コミスタご利用上のお知らせ

ナンバー・ディスプレイを利用する

Lモードを利用する

いろんなサイトの情報を取り出す

コミスタについて

手続きなしで
NTTコミュニケーションズを自動選択

「コミスタ」とはNTTコミュニケーションズが提供するサービス*[1]で、次の各機能があります。

■ACR（自動電話会社選択）機能
☞ 7ページ
➡ 市外（県外*[2]）通話のとき、NTTコミュニケーションズの回線を選択*[3]します。

■割引サービス簡単自動登録
☞ 10ページ
➡ 簡単な操作で市外（県外*[2]）通話が25％おトクになる「ホーム・オフィス割引」のお申し込み登録ができます。

■着信メロディー ダウンロードサービス
☞ 12ページ
➡ 常時約100曲のラインナップの中からお好きな着信メロディーをダウンロードできます。（ダウンロードする前に試聴もできます。）使用料は無料です。*[4]

■料金表示サービス
☞ 9ページ
➡ ご利用になった通話料金がディスプレイに表示*[4]されます。（NTTコミュニケーションズの回線を選択したときのみ）

●平成13年5月1日より「マイライン」「マイラインプラス」のサービスが開始されます。それに伴い、コミスタ搭載電話機が市外（県外*[2]）通話でNTTコミュニケーションズを選択したときは、自動的に識別番号「0033」をつけて電話をかけます。詳細は15ページ「コミスタご利用上のお知らせ」をご覧ください。
＊1 平成13年2月現在のサービス内容です。
＊2 NTT東日本・NTT西日本の電話回線・ISDN回線からの都道府県をまたがる市外通話となります。都道府県とは行政区分上の都道府県と異なる場合があります。詳しくは、NTTコミュニケーションズ（0120-506506）までお問い合わせください。
＊3 ほかの電話会社と市外通話料金を比較することもできます。（お申し込み手続きが必要です。「コミスタサービスセンター」までお申し出ください。）
＊4 着信メロディーの試聴、ダウンロードの際は、メロディーセンター横浜（045）までの通話料がかかります。
＊5 表示される通話時間、料金はおよその目安です。割引サービスご利用の場合、割引適用前の料金が表示されます。
●本機の電話帳には、お買い上げ時から次の電話番号が登録されています。
NTTコム問合せ（0120506506）：コミスタ以外のNTTコミュニケーションズのサービスに関するお問い合わせ
コミスタ問合せ（0120083956）：コミスタに関するお問い合わせ
割引自動登録：10ページをご参照ください。

コミスタを利用する

コミスタの各機能のご利用には、お申し込み手続きは不要です。
親機を接続するだけでそのままご利用になれます。基本料金はかかりません。

親機を電源コンセントと電話回線に接続する

▼

約30分後に自動的にNTTコミュニケーションズのセンターへ発信し、登録をする（通話料無料）

▼

センターへ発信中およびデータ受信中は コミスタ が点滅します
●受信中は、電話のご利用をお控えください。

コミスタ
データ書換中です

▼

コミスタ利用に必要なデータが電話回線を通じて送られる

▼

コミスタ が点灯し、コミスタの各機能がご利用になれます。

コミスタ

コミスタをご利用にならない場合は、6ページ手順3で「オフ」を選んでください。
●回線種別が設定されてから約30分以内に「コミスタを利用しない場合」の操作をすると、NTTコミュニケーションズのセンターへの発信は行われません。
●親機を接続してから1日程度過ぎても コミスタ が点灯しない場合は8ページ「コミスタのデータを再び受け取るには」の操作をしてください。それでも点灯しない場合は、「コミスタサービスセンター」にお問い合わせください。

コミスタデータの書き込みについて

- コミスタご利用開始後も、料金変更などの最新のデータに更新するため、必要に応じてNTTコミュニケーションズへ自動的に発信およびセンターから着信することがあります。このときの通話料金は無料です。
- NTTコミュニケーションズのセンターとの通信中に親機で電話をかけようとすると、ディスプレイに「受話器をおいてください」を表示してデータ受信が中断されます。また、子機で電話をかけようとすると「ピピピピピピピピ」が聞こえます。しばらく（約5秒）たってから、電話をかけ直してください。
- 本機を留守セットしておけば、ご不在時でもデータの書き込みができるようになります。
- データ受信が中断されるなど、データが正常に受信できなかったときは、再度NTTコミュニケーションズへ自動発信を行います。数分で終了しますので、電話などをおかけになるときは、しばらく待ってからおかけください。また、センターよりご連絡を差し上げる場合もございます。
- NTTコミュニケーションズへ自動発信した際には、NTT東日本・NTT西日本の発信者番号通知サービスによりお客様の電話番号はNTTコミュニケーションズに通知されます。（「通常非通知」でご契約の場合も通知されます。）
- お客様の電話番号は、「割引サービス簡単自動登録」機能による割引サービス開始手続きを行うため、および最新の料金情報を送るために必要となります。他の目的で使用するものではありませんので、ご了承ください。また、NTTコミュニケーションズより、確認のためご連絡を差し上げる場合もございます。
- ISDN回線ご利用のお客様は、ISDNの契約条件および端末の設定内容によってはデータが正常に受信できない場合があります。
- 不具合などの理由でコミスタの使用の中断が必要なときなど、NTTコミュニケーションズから着信することがあります（強制着信）。呼出音が鳴ったときは、受話器または子機を上げ、音声ガイダンスの指示に従ってください。

コミスタをご利用できないとき

- 構内交換機やホームテレホンにつないでいるとき、ビル電話（CES）としてご利用になる場合。

次のような場合、コミスタデータを受信できないことがあります

- 本機と他の電話機やパソコン・ファクシミリなどを並列に接続しているとき。
- 他のLCR／ACR機能付電話機を並列に接続しているとき。
- ISDN回線をご利用の場合、ISDNの契約条件および端末の設定内容によってはデータを正常に受信できないことがあります。

こんなときにはご連絡を

他の電話会社の割引サービスにご加入および、ACR／LCRアダプターをご利用の場合は「コミスタサービスセンター」にお問い合わせください。

次のような使いかたをすると、コミスタが使えなくなったり、正しく働かない場合があります。こんなときには必ず「コミスタサービスセンター」までご連絡ください。

こんなときは…	
他の電話機やファクシミリ・パソコンなどを並列に接続するとき	コミスタデータの受信ができなくなる場合があります。
設置後、1日たっても コミスタ が表示されないとき	8ページ「コミスタのデータを再び受け取るには」の操作をしてください。
INS64にターミナルアダプターを通してつないでいる場合	ターミナルアダプターの種類によってはコミスタデータの受信ができなくなる場合があります。
ピンク電話契約で回線をご利用の場合	コミスタをご利用になれません。 6ページの手順3で「オフ」を選んで、コミスタを利用できない状態にしてください。
他の電話会社の割引サービスにご加入の場合	他の電話会社のアダプターをご利用だと、コミスタ機能が利用できないことがあります。ACR／LCR用アダプターの有無を加入されている電話会社にご確認ください。
現在、コミスタ以外のACR（LCR)機能付電話機を使っている	それぞれの電話機でACR機能が働くようにしておくと、コミスタデータの受信ができなくなります。
他の電話会社のアダプターを使っている	コミスタ機能が利用できないことがあります。

- 電話番号を変更したり、通話料金に不明な点がある場合→8ページ「コミスタのデータを再び受け取るには」の操作をする。

コミスタについてのお問い合わせは
NTTコミュニケーションズ
コミスタサービスセンター

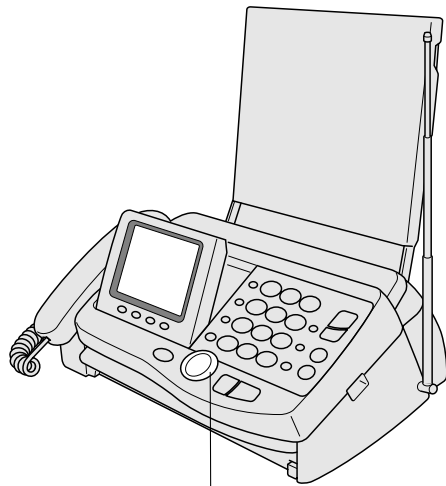
携帯・PHS OK
オヤスクコール
0120-083956
※携帯電話・自動車電話・PHSからもご利用になれます。
受付時間　午前9：00〜午後9：00（年末年始は除く）

コミスタに関する情報は
ホームページでもご覧いただけます。
ホームページアドレス
http://www.ntt.com/comista/

コミスタについて

手続きなしで
NTTコミュニケーションズを自動選択

コミスタの「オン」「オフ」を変えるには

コミスタの設定を選んでください。
コミスタをご利用なら→「オン」(お買い上げ時)
コミスタの利用を一時中断→「オフ」

マーク点灯

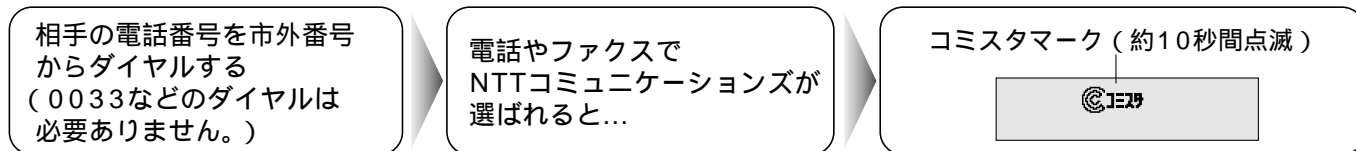
●コミスタが使える状態になるとディスプレイに が点灯

お知らせ

- **途中でやめるときは** ⇨ ストップボタンを押す。
- 手順3で「オフ」を選んだとき、再度ご利用になりたい場合は、「オン」に設定し直してください。
- 手順3で「オフ」を選ぶと「着信メロディーダウンロードサービス」や「料金表示サービス」がご利用できなくなります。
- 手順3で「オフ」を選んでも、NTTコミュニケーションズのセンターからデータが送信されることがありますが、コミスタをご利用にならない状態のままとなります。
- NTTコミュニケーションズのセンターからのデータ送信を停止したいときは、コミスタサービスセンター(☞ 5ページ)にお申し出ください。
- 構内交換機(PBX)やホームテレホンの内線電話、ビル電話(CES)としてご利用になる場合は、お手数ですが、コミスタサービスセンター(☞ 5ページ)にご連絡のうえ、登録解除の手続きをしてください。

電話をかけるとき

直接相手の電話番号をダイヤルしてください。
市外（県外）に電話をかけるとき、NTTコミュニケーションズの回線を自動的に選択します。

相手の電話番号を市外番号からダイヤルする
（0033などのダイヤルは必要ありません。）
▶
電話やファクスでNTTコミュニケーションズが選ばれると…
▶
コミスタマーク（約10秒間点滅）

- NTTコミュニケーションズをご利用になった通話料金については、NTT東日本、NTT西日本利用分（基本料金など）と一緒に請求されます。
- ダイヤル中に受話口からダイヤル音が少し遅れて聞こえる場合があります。
- “184”または“186”を付けてダイヤルすることもできます。

ほかの電話会社の市外通話と比較するには

市外通話をするとき、日本テレコム、KDDIのうちお客様がご指定のいずれか1社と料金比較ができます。

- 001番国内電話および0070は対象外となります。
- 通話料金が同額の場合、NTT東日本・NTT西日本［市外（県内）通話］、NTTコミュニケーションズ［市外（県外）通話］を自動的に選びます。（平成13年2月現在）
- **ほかの電話会社と市外通話料金を比較するにはお申込みが必要です。**
「コミスタサービスセンター」（☞ 5ページ）までお申し出ください。

お知らせ

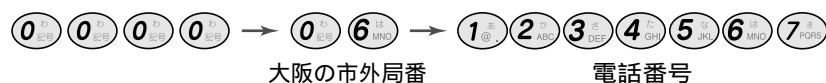
- ほかの電話会社との比較料金をご希望された場合、比較の結果、ほかの電話会社に接続された通話は「割引サービス簡単自動登録」機能でお申し込みいただいたホーム・オフィス割引が適用されません。
- 「割引サービス簡単自動登録」でホーム・オフィス割引をご利用の場合は、ほかの電話会社との料金比較を申し込まれないことをおすすめします。

その通話に限ってコミスタを利用しないで電話をかけるには

市内（NTT）、市外にダイヤルするとき、コミスタを働かせない場合は、市外局番のまえに“0000”をダイヤルしてください。

（例）大阪の「123-4567」にかける場合

0 0 0 0 → 0 6 → 1 2 3 4 5 6 7

大阪の市外局番　電話番号

コミスタを働かせないで、相手の方に自分の電話番号を知らせずに電話をかけるには

（例）大阪の「123-4567」に電話番号を知らせずにかける場合

0 0 0 0 → 1 8 4 → 0 6 → 1 2 3 4 5 6 7

その通話に限って、電話会社を指定して電話をかけるときは

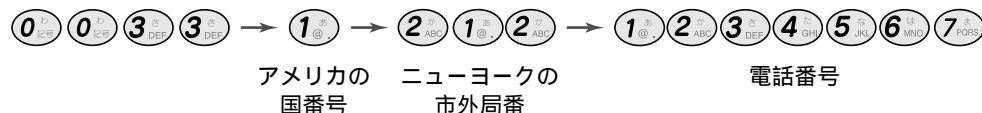
→ご利用になる電話会社の識別番号+相手の電話番号（市外局番から）

国際電話をかけるときは

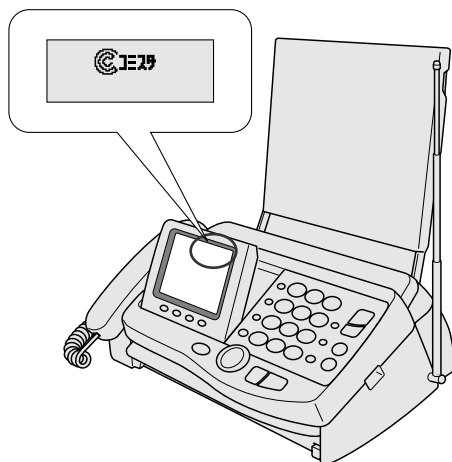
国際電話をご利用の際には「0033」をダイヤルしたあと「国番号」「地域番号」「電話番号」の順にダイヤルしてください。

（例）アメリカのニューヨーク「123-4567」にかける場合

0 0 3 3 → 1 → 2 1 2 → 1 2 3 4 5 6 7

アメリカの国番号　ニューヨークの市外局番　電話番号

コミスタについて

手続きなしで
NTTコミュニケーションズを自動選択

親機のディスプレイ表示について

表示	内容
コミスタ **点灯**	コミスタが正常に動作しています。
コミスタ **点滅**	●電話をかけたとき ●データ通信中
コミスタ **2回続けて点滅**	コミスタデータが正常に受信できないとき（ページ下部「コミスタのデータを再び受け取るには」の操作をしてください。）
コミスタ **消灯**	お買い上げ時など、コミスタが動作していないとき、コミスタをご利用になりたいときは、6ページ手順3で「オン」に設定してから、ページ下部の操作をしてコミスタのデータをダウンロードしてください。コミスタを利用できる状態になると コミスタ が点灯します。

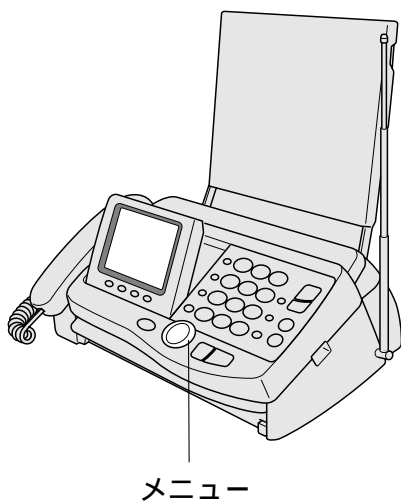
※下の操作をしてコミスタのデータを再び受け取っても コミスタ が点灯しない場合は、コミスタサービスセンター（☞ 5ページ）へお申し出ください。

※停電などで電源が切れると、コミスタデータが消去されます。
下の操作をして、コミスタデータをダウンロードし直してください。

コミスタのデータを再び受け取るには

転居などにより、コミスタのデータを確実に受け取るための操作です。

1

押す

●自動的にNTTコミュニケーションズのセンターへ発信（通話料金は無料）

● コミスタ 消灯。

2 **必要なデータが電話回線を通じて送られる**

3 コミスタが利用できる状態になると

コミスタ 点灯

● コミスタ が点灯するまでは電話をかけないでください。コミスタからのデータ送信が中断されます。

お知らせ

●コミスタをご利用にならない状態（6ページ手順3でコミスタ機能を「オフ」にしている場合）になっているときは、上の操作をしても コミスタ が消灯のままでコミスタを利用することはできません。

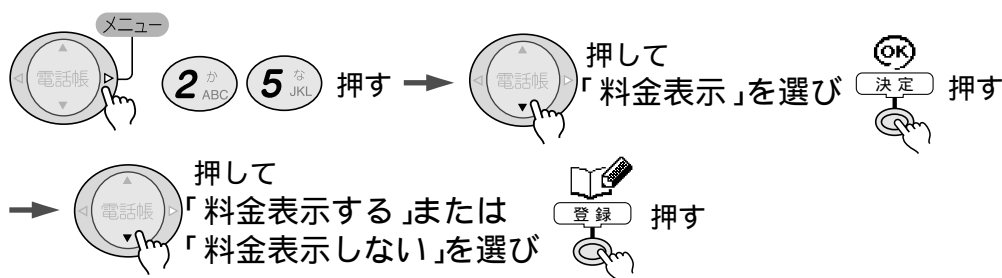
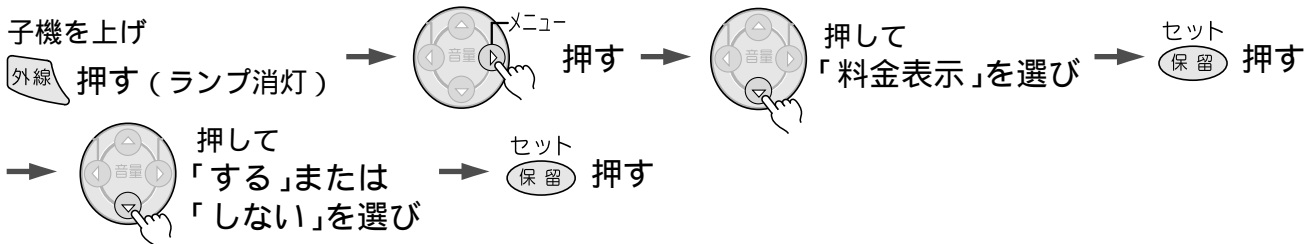
●コミスタを再度利用したい場合は、6ページ手順3で「オン」を選び、上の操作を行ってください。

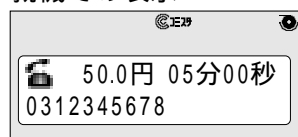
料金表示サービスについて

コミスタが利用可能になると、県外への市外通話をかけたとき、電話がつながってからの通話料金を確かめることができます。

●通話料金は、コミスタデータをもとに計算されます。
●かかってきた電話の通話料金を確かめることはできません。
●表示される通話料金はおよその目安です。料金割引サービスをご利用の場合、割引適用前の料金が表示されます。

料金表示の設定をする

■親機で設定する

■子機で設定する

通話中の表示

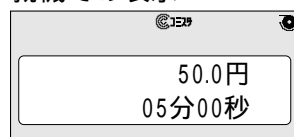
親機での表示

●子機では通話中の料金は表示されません。

通話終了後の表示（約5秒間）

親機での表示

コミスタ
50.0円
05分00秒

子機での表示

通話料金
50.0円

●ISDNのターミナルアダプターの種類や設定内容によっては、料金表示を確認できない場合があります。

料金表示について

●表示は、電話を切ったあと約5秒間表示されます。そのあとに料金の確認はできません。
●料金は、本機に記録されている料金データをもとに計算されます。
●表示できないのは
→電話を受けたとき
→NTTコミュニケーションズ以外の電話会社を使って電話をかけたとき
→自動車電話・携帯電話、PHS、ダイヤルQ2サービス、フリーダイヤルなどに電話をかけたとき
→市外局番から始まる場合を含む、1から始まる3ケタの電話番号（104や177など）
→ コミスタ の表示がないとき（コミスタ機能が「なし」になっている）
→エンジェルライン（0190）などの特殊サービスダイヤルに電話をかけたとき
→ファクスを送受信したとき
→コミスタに未加入のとき
この他にも、料金の表示ができない場合があります。
●キャッチホンやトリオホンサービスを利用している場合、通話料金が正確でないことがあります。
●表示料金は大体の目安です。料金に関する異議が生じた場合、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。
●割引サービスをご利用の場合、割引適用前の料金が表示されます。

コミスタについて

手続きなしで NTTコミュニケーションズを自動選択

簡単に「ホーム・オフィス割引」に申し込む（割引サービス簡単自動登録）

割引サービス簡単自動登録機能をご利用になると、NTTコミュニケーションズの「ホーム･オフィス割引」を簡単な操作でお申し込みいただけます。

ホーム･オフィス割引

「ホーム･オフィス割引」は、1カ月の市外（県外※）通話料や国際電話0033の通話料がどちらか一方、または両方の合計が2,000円以上の場合、曜日･時間帯にかかわらず一律25%割引くおトクなサービスです。しかも、月額定額料、お申し込み費用は無料。
安心してご利用になれる割引サービスです。
「ホーム･オフィス割引のご提供条件およびご利用上のお知らせ」は右ページをごらんください。
（平成13年2月現在。）

※NTT東日本･NTT西日本の電話回線･ISDN回線からの都道府県をまたがる市外通話／通信が対象となります。
都道府県とは行政区分上の都道府県と異なる場合があります。くわしくは、NTTコミュニケーションズ（0120-506506）にお問い合わせください。

割引サービス自動登録をする

押す →

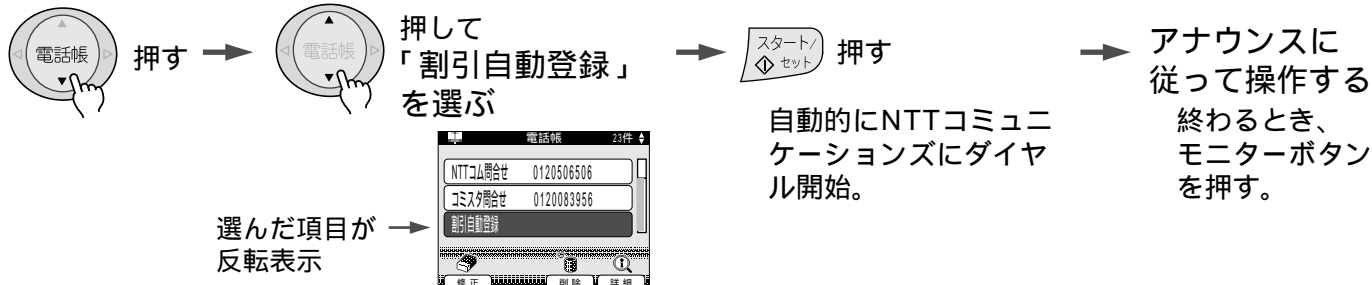
押して **「割引自動登録」を選ぶ**

選んだ項目が反転表示

→ スタート/セット 押す

●自動的にNTTコミュニケーションズにダイヤル開始。

→ **アナウンスに従って操作する**

●終わるとき、モニターボタンを押す。

お知らせ

●割引サービス簡単自動登録でNTTコミュニケーションズに発信する場合、NTT東日本・NTT西日本の発信者番号通知サービスにより、お客様の電話番号がNTTコミュニケーションズに通知されます。この場合「通常非通知」を契約されているお客様の番号も「186」が付加され、NTTコミュニケーションズに通知されます。お客様の電話番号は割引サービス開始手続きを行うために必要となります。他の目的で使用するものではありませんので、ご了承ください。
また、NTTコミュニケーションズより確認のためお電話をさせていただく場合があります。
●構内交換機（PBX）やホームテレホンの内線電話、ビル電話（CSE）としてご利用になる場合は、「割引サービス簡単自動登録機能」がご利用できません。
●ISDN回線をご利用の場合、ISDNの契約条件および端末の設定内容によっては、自動登録できない場合があります。
●割引サービス簡単自動登録でホーム・オフィス割引をお申し込みいただく場合は、サービス適用通話／通信を把握する必要があるため、通話／通信の料金明細内訳を記録させていただきます。現在、通話／通信の料金明細内訳の記録を希望されていないお客様が割引サービス簡単自動登録機能の操作をされますと、コミスタサービスセンター（☞5ページ）へおつなぎする場合があります。また、コミスタサービスセンター（☞5ページ）より、確認のお電話をさせていただく場合があります。
●シャベリッチ、テレチョイス／INSテレチョイス、テレワイズ、テレジョーズ、OCNホームパック、OCNシャベリッチ、テレワイズ・ワイド、スーパー・テレワイズ、異名義割引サービス、メンバーズネット、コーポレートネット、Arcstarビジネス割引などとあわせての契約はできません。現在ご利用の割引サービスを解約して、ホーム・オフィス割引のお申し込みをご希望のお客様は、NTTコミュニケーションズ（0120-506506）までお申し出ください。
また、これらのサービスをご契約のとき、割引サービス簡単自動登録機能の操作をされますと、コミスタサービスセンター（☞5ページ）より、確認のお電話をさせていただく場合があります。
●割引サービス簡単自動登録でお申し込みされたホーム・オフィス割引のご解約は、コミスタサービスセンター（☞5ページ）までお申し出ください。
●コミスタおよび割引サービス簡単自動登録機能以外のNTTコミュニケーションズの割引サービス等に関するお問い合わせ、お申し込みは、NTTコミュニケーションズ（0120-506506）までお申し出ください。
●ホーム・オフィス割引の自動申し込み完了後、料金割引の開始日などを記載した「お知らせ」を郵送いたします。

ホーム・オフィス割引のご提供条件とご利用上のお知らせ

本サービスの契約は、NTTコミュニケーションズの電話などサービス契約約款によるものとします。

提供条件

1.本サービスをご契約いただけるのは、NTTコミュニケーションズの電話等利用契約者です〔ただし、NTT東日本・NTT西日本の電話回線（加入電話）、ISDN回線（INSネット64およびINSネット64・ライト）のご利用者に限ります〕。ご契約は回線番号単位とさせていただきます。なお、NTT東日本・NTT西日本の電話回線またはISDN回線を臨時でご利用のお客様、カード式ピンク電話等をご利用のお客様につきましては、ご契約の対象外とさせていただきます。
2.シャベリッチ、テレチョイス／INSテレチョイス、テレワイズ、テレジョーズ、OCNホームパック、OCNシャベリッチ、テレワイズ・ワイド、スーパー・テレワイズ、異名義割引サービス、メンバーズネット、コーポレートネット、Arcstarビジネス割引などとあわせての契約はできません。
3.割引対象通話／通信は、一般ダイヤル通話／INS通信等のうち、お客様の電話回線などが所在する都道府県の区域と異なる都道府県の区域への通話／通信および国際ダイヤル通話（0033）および料金即知サービス（00347）による通話とさせていただきます。都道府県の区域とは、郵政省令第24号（平成11年7月1日施行）によって定められた区域をいい、行政区分上の都道府県と異なる場合があります。
4.NTTコミュニケーションズ以外の中継系電話会社、国際系電話会社への接続用電話番号で始まる通話／通信（NTTコミュニケーションズ以外の回線を利用した通話／通信）および携帯電話・自動車電話・PHSへの通話／通信、フリーダイヤル、ナビダイヤル、テレゴング、テレドーム、データドーム、Fネット、Arcstar InterFAX、伝言ダイヤルの利用料、100番電話、コレクトコール、クレジット通話／通信（自動クレジットおよびオペレータ扱い）、GSS通話／通信（グループ内）、INSパケット通信、国際ISDNディジタル通信モード、国際フリーダイヤル、国際メンバーズネット、第三者課金サービス（00345）などによる通話／通信、多言語請求の対象となる国際電話、携帯電話・自動車電話・PHSによる国際電話などは、割引の対象外とさせていただきます。

（参　考）
【「NTTコミュニケーションズ国際ホームディスカウント」または「Arcstar国際コーポレートディスカウント」をご利用の場合】
国際電話サービス（0033、00347など）による通話についてはNTTコミュニケーションズ国際ホームディスカウントまたはArcstar国際コーポレートディスカウントが適用され、国際ダイヤル通話料はNTT東日本・NTT西日本の請求書とは別にNTTコミュニケーションズから直接請求させていただきます。この場合、本サービスの割引は国際ダイヤル通話料を除く、NTTコミュニケーションズご利用分のうちの一般ダイヤル通話／INS通信料が、1カ月で2,000円以上の場合に適用されます。

【NTT東日本・NTT西日本の割引サービス・「INSエリアプラス・エリアプラス」をご利用の場合】
「隣接・20kmまで」の通話／通信についてはINSエリアプラス・エリアプラスが適用されます。
「隣接・20kmまで」の通話とは、お客様の属する単位料金区域（以下MA：昼間・夜間帯において、10円で3分通話できる区域）に隣接するMAへの通話、またはお客様の属するMAからの区域間距離が20km以下となるMAへの通話のことをいいます。

【NTT東日本・NTT西日本の割引サービス・「INSテレホーダイ・テレホーダイ」をご利用の場合】
INSテレホーダイ・テレホーダイの適用時間帯（深夜・早朝）における対象電話番号への通話／通信についてはINSテレホーダイ・テレホーダイが適用されます。

ご利用上のお願い

1.本サービスをご利用いただく場合は、サービス適用通話／通信を把握する必要があるため、通話／通信の料金明細内訳を記録させていただきます。また、国際通話については、特にお客様からのお申し出がない限り、通話開始時刻、通話時間、通話先対地名などを記載した通話明細書を送付させていただきます。
2.本サービスの割引は、NTTコミュニケーションズご利用分のうちの一般ダイヤル通話／INS通信料および国際ダイヤル通話料が、1ヵ月で2,000円以上の場合に適用されます。
3.割引計算期間は、一般ダイヤル通話／INS通信料等の計算期間（お客様により異なります）に合わせて、1カ月単位とします。
4.本サービスの割引開始日は、お客様により異なりますので、お申し込みの際にお問い合わせください。
5.本サービスは、解約のお申し出がない限り、翌月以降も継続されます。
6.本サービスをご契約のお客様が、NTT東日本・NTT西日本の電話回線からISDN回線へ（またはISDN回線から電話回線へ）変更された場合、本サービスの割引適用は、ISDN回線（電話回線）の変更日までとなります。ISDN回線（電話回線）への変更後も本サービスのご利用を希望される場合は、新たに本サービスをお申し込みいただく必要があります。その場合、割引適用は翌月の割引計算期間からとさせていただきます。また、電話番号の変更をともなう移転や名義変更（譲渡）の場合も、新たに本サービスをお申し込みいただく必要があります。
7.本サービスをご利用いただくにあたっての契約料、工事費は不要です。

コミスタについて 手続きなしで NTTコミュニケーションズを自動選択

着信メロディーダウンロードサービス

コミスタをご利用になれば、お申し込み手続きなしで「着信メロディーダウンロードサービス」がご利用になれます。

新曲、J-popsなどのジャンルから約100曲をご用意しています。（曲目は定期的に入れ替えを行っています。）
●3和音のメロディーを5曲まで取り込めます。（ダウンロードするまえにメロディーを試聴できます。）
●取り込んだメロディーは
⇨ 呼出音のメロディー1～メロディー5の代わりに使えます。
●コミスタのご利用が必要です。ディスプレイの コミスタ が点灯していることを確認してください。
（消灯しているときは、8ページ「コミスタのデータを再び受け取るには」の操作をしてください。）
●情報量や使用料金は不要です。ただし、メロディーセンター（横浜045）までの通話料金がかかります。
ご利用に必要な時間は、ダウンロードする曲目により異なりますが、約5分程度です。
●メロディーを取り込むまえに…
⇨ 原稿がセットされている場合は、取り除いてください。
⇨「スキャナー読取 ○枚」を表示している場合は もどる を押す。

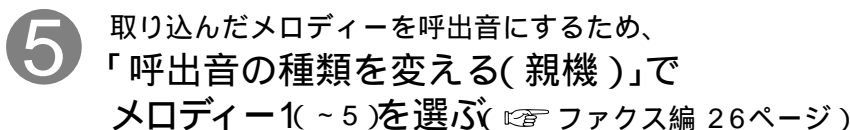
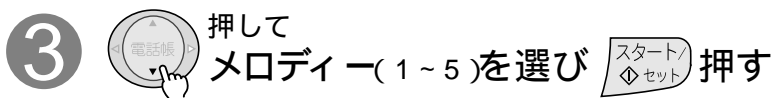
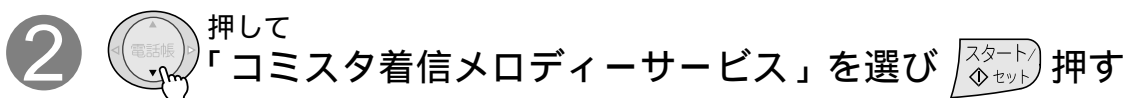
1

押す

2 押して
「コミスタ着信メロディーサービス」を選び スタート/セット **押す**

3 押して
メロディー（1～5）**を選び** スタート/セット **押す**

4 **ガイダンスに従って**
を押し、ジャンルと曲名を選ぶ
●ダウンロードが終了すると、ダウンロードしたメロディーがスピーカーから聞こえます。

5 取り込んだメロディーを呼出音にするため、
「呼出音の種類を変える（親機）」で
メロディー1（～5）**を選ぶ**（☞ ファクス編 26ページ）

お知らせ

●**途中でやめるときは** ⇨ 手順3までにストップボタン押す
●**メロディーを取り込むと** ⇨ 元のメロディーは消去されます。（元のメロディーに上書き）
●**メロディーが取り込めなかったとき** ⇨ 手順1からやり直してください。
●メロディーの取り込み中は、電話をかけたり受けたりすることはできません。
●**構内交換機やホームテレホンに接続していると** ⇨ メロディーの取り込みはできません。
●**すでにメロディーを5曲取り込んでいるとき、新しいメロディーを取り込むには**
⇨ 消してもいいメロディー（メロディー1～5）を選んで取り込んでください。このとき、元のメロディーは消去されます。（元のメロディーに上書き）
●和音メロディーは、単音のメロディーに比べて音が大きくなるため、一部の音がひずむ場合があります。
●最新の曲目については、お近くの家電販売店店頭でお配りするほか、ホームページ（http://www.ntt.com/comista/）でもご覧いただけます。また「コミスタサービスセンター」（☞5ページ）へお問い合わせいただくこともできます。
●メロディーセンターへは上の手順でだけダイヤルできます。親機の受話器を上げてダイヤルしたり、子機からダイヤルすることはできません。

取り込んだメロディーを子機の呼出音として使う

●お買い上げ時、子機のメロディー1にはオリジナル1、メロディー2にはオリジナル2が入っています。
●メロディーは2曲まで取り込めます。

押す

押して
「子機へメロディー転送」を選び → スタート/セット **押す**

押して
転送する
メロディーを選び → スタート/セット **押す**

子機へメロディー転送
1 転送元：メロディー1
2 転送元：メロディー2
3 転送元：メロディー3
TITLE 曲名表示
OK 決定

選んだ項目が
反転表示

●曲名を確認したいときは

⇨ 確認したい項目を
反転表示させ
TITLE 曲名表示 押す

UF-L1WCLなら

押して
転送先（子機1または2のメロディー1または2）
を選び →
押す

UF-L2CLなら

押して
転送先（子機のメロディー1または2）**を選び** →
押す

●転送したメロディーが子機から流れる。

転送したメロディーを呼出音にするため、
「呼出音の種類を変える（子機）」の操作をする（☞ファクス編 27ページ）

お知らせ

●**メロディー取り込み中は料金が必要になります**
取り込み終了まで（約5分間）、横浜045局までの通話料金がかかります。（情報量・使用料金は不要）
●キャッチホンで電話がかかってきたら（呼出音は聞こえません）、メロディーをうまく取り込めないことがあります。
●センターから流れる試聴音メロディーと、取り込んだ後で聞く着信メロディーとでは、音質などの違いが若干生じることがあります。
●**メロディーセンターが込み合っていてセンターに接続できない場合があります**
⇨ しばらくお待ちになられてから、操作をやり直してください。

コミスタについて

手続きなしで
NTTコミュニケーションズを自動選択

転居したときは

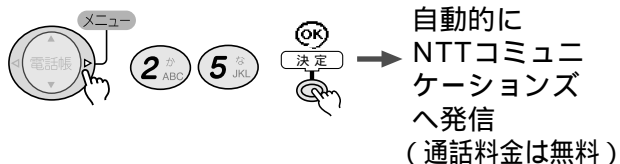
転居などにより、住所や電話番号が変わったとき、下の操作をしてください。
この操作をしないと、コミスタのデータを確実に受け取れなくなります。

転居先で本機を接続し（☞ ファクス編16ページ）、ディスプレイの コミスタ を確認する

コミスタ 点灯なら

**転居前の古いデータが残っています。
次の操作をしてください。**

受話器を置いたままで

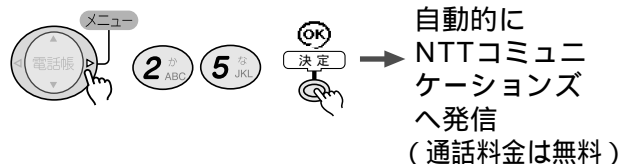
自動的に
NTTコミュニケーションズ
へ発信
（通話料金は無料）

新しいコミスタのデータが
電話回線を通じて送られてくる

コミスタ 点灯しコミスタが利用できる

コミスタ 消灯なら

**コミスタのデータが消えています。
次の操作をしてください。**

受話器を置いたままで

自動的に
NTTコミュニケーションズ
へ発信
（通話料金は無料）

コミスタのデータが
電話回線を通じて送られてくる

コミスタ 点灯しコミスタが利用できる

お知らせ

●住所や電話番号が変わったのに、何もしないでいると
　→コミスタが正しく働かなくなります。（コミスタは前の電話番号を基準として働きます。）

コミスタご利用上のお知らせ

●NTTコミュニケーションズの事業者識別番号「0033」自動付与

コミスタを搭載した電話機から市外（県外*）通話をご利用になると、NTTコミュニケーションズの事業者識別番号「0033」を自動的に付与し発信いたします。

＊NTT東日本・NTT西日本の電話回線・ISDN回線からの都道府県をまたがる市外通話・通信となります。都道府県とは行政区分上の都道府県と異なる場合があります。

●「マイライン」・「マイラインプラス」のサービス開始

平成13年5月1日から、電話会社選択サービス「マイライン」、電話会社固定サービス「マイラインプラス」のサービスが開始されました。

電話会社選択サービス「マイライン」、電話会社固定サービス「マイラインプラス」は、あらかじめご利用になる電話会社を登録していただくことにより、通話の際に電話会社の識別番号をダイヤルせずに、その電話会社をご利用できるサービスです。

●電話会社選択サービス「マイライン」

あらかじめご利用になる電話会社を登録していただくことにより、通話の際には電話会社の識別番号をダイヤルせずに、その電話会社をご利用いただけるサービスです。ただし、ACR機能つき電話機（コミスタ搭載電話機も含む）をご利用の場合は、マイラインのご登録にかかわらず、電話機が選択した電話会社のご利用となります。

●電話会社固定サービス「マイラインプラス」

いつでも同じ電話会社をご利用になりたい方には、電話会社固定サービス「マイラインプラス」もご利用いただけます。このサービスでは、通話ごとに電話会社の識別番号をダイヤルしても、登録された電話会社のみのご利用となります。

※「マイライン」「マイラインプラス」は、NTT東日本・NTT西日本のサービスです。

●コミスタ搭載電話機をご利用のお客様が「マイライン」・「マイラインプラス」をお申し込みされた場合は、以下のようになります。

「マイライン」をNTTコミュニケーションズで登録したとき

コミスタの選択した電話会社が優先され、NTTコミュニケーションズを選択します。
（料金比較をお申し込みいただいている場合は、料金比較をご希望の電話会社を選択する場合がございます。）

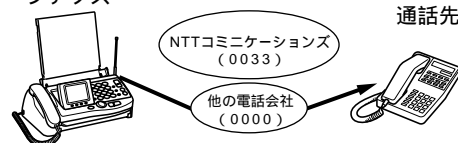
「マイライン」をNTTコミュニケーションズ以外の電話会社で登録したとき

「マイライン」で登録した電話会社にかかわらず、コミスタの選択した電話会社が優先され、NTTコミュニケーションズを選択します。（料金比較をお申し込みいただいている場合は、料金比較の結果、他の電話会社を選択する場合がございます。）
「マイライン」で登録された電話会社のご利用を希望される場合は、6ページの操作でACRを「オフ」にしていただくか、コミスタご利用の登録解除を「コミスタサービスセンター　0120-083956」にお申し出ください。

「マイラインプラス」をNTTコミュニケーションズで登録したとき

「マイラインプラス」で登録した電話会社が優先され、NTTコミュニケーションズを選択します。
料金比較をお申し込みいただいている場合は、通話の際に「ピ・ピ・ピ」と短い発信音がする場合があります。料金比較をご解約いただければ発信音は鳴りません。料金比較のご解約は「コミスタサービスセンター　0120-083956」へお申し出ください。

「マイラインプラス」をNTTコミュニケーションズ以外の電話会社で登録したとき

「マイラインプラス」で登録した電話会社が優先され、他の電話会社を選択します。
このとき、通話の際に「ピ・ピ・ピ」と短い発信音がする場合があります。
発信音が気になる場合は、6ページの操作でACRを「オフ」にしていただくか、コミスタご利用の登録解除を「コミスタサービスセンター　0120-083956」にお申し出ください。

お知らせ

●コミスタのご利用を解除されますと、「着信メロディーダウンロードサービス」などの便利な機能がご利用いただけなくなります。コミスタの各機能を最大限にご利用いただくためにも、「マイライン」・「マイラインプラス」への登録電話会社を「NTTコミュニケーションズ」にしていただくことをおすすめいたします。

ナンバー・ディスプレイを利用する

相手の名前や電話番号が見える!

ナンバー・ディスプレイを利用する

NTTとの契約が必要です (☞17ページ)

---

2 設定を「あり」にする (☞17ページ)

●2～3日後、NTT側で工事が行われサービスが開始される。

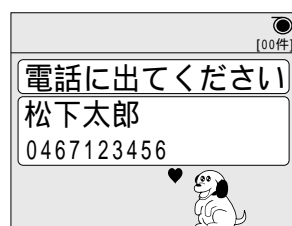
←選んだ項目が反転表示

---

3 電話がかかってくると…

親機で

子機で

マツシタタロウ
0467123456

●電話帳の相手なら、名前も表示されます。
●誰からの電話かを鳴り分けてお知らせします。(☞22ページ)
●**キャッチホン・ディスプレイをご利用なら**、通話中にかかってきた相手の番号を確認してから、キャッチホンに出られます。(ご利用には別途契約が必要です。☞17ページ)

かかってきた電話を利用して…

●相手の電話番号はメモリーに記憶されます。(最新の30件)
●その電話番号へ、電話もかけられます。(電話帳への登録もできます☞19ページ)

さらに…

■いやな電話を受けたくない

●いやな相手の電話や、ファクスを拒否できます。(ブラックリストの登録 ☞20ページ)
●電話番号を通知しない相手の電話も拒否できます。(非通知拒否 ☞20ページ)

■相手により親機か、子機のどちらを呼び出すか決められる

●相手によって、親機だけまたは、子機だけを鳴らせます。
●親機の電話帳に登録している相手から選びます。(呼出先選択 ☞21ページ)

■夜は決めた相手の電話だけを受けたい

●夜は、プライベートな相手の電話だけ、鳴らせます。
●その他の相手の電話や、ファクスはメモリーに保存します。(おやすみモード ☞21ページ)

■誰からの電話かを呼出音でわかりたい

●呼出音の種類を相手に合わせて変えれば、誰からの電話か受話器を上げる前にわかります。(着信鳴り分け ☞22ページ)

契約・設定のしかた

NTT との契約が必要です

■ナンバー・ディスプレイサービスを利用するためには ⇨
お近くのNTTへ「ナンバー・ディスプレイ利用」をお申し込みください。

■同時に契約できないサービスは ⇨ 転送電話（ボイスワープを除く）／ダイヤルQ2（情報提供側）／テレドーム（情報提供側）／ノーリンギング通信サービス（センター側）

■キャッチホン・ディスプレイサービスを利用するためには ⇨
下記サービスの同時契約が必要です。（有料）
●ナンバー・ディスプレイ　●キャッチホンディスプレイ
●キャッチホン、マジックボイス、ボイスワープ、話中時転送サービスのいづれか1つ
（詳しくは、お近くのNTTにお問い合わせください。）

ナンバー・ディスプレイの設定

1

押す

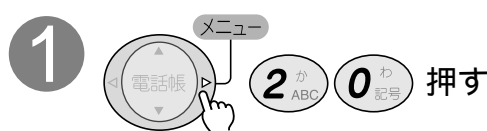
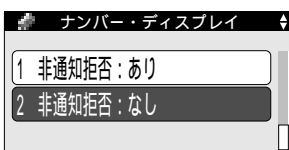
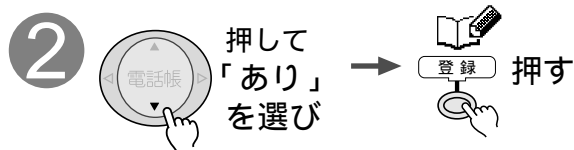
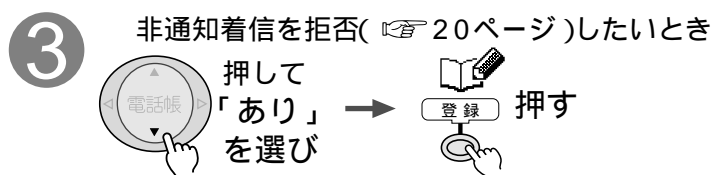
2

押して **「あり」を選び** →

押す

ナンバー・ディスプレイ
1 非通知拒否：あり
2 非通知拒否：なし

← 選んだ項目が反転表示

3 **●非通知着信を拒否（☞20ページ）したいとき**
押して **「あり」を選び** → **押す**

お知らせ
●途中でやめるときは、ストップボタンを押してください。
●契約後に電話がかかってくると、ナンバー・ディスプレイの設定は自動的に“ あり ”になります。
（**ナンバー・ディスプレイ自動設定**）

■NTTのISDN回線をご利用の場合は ⇨ ターミナルアダプター（ナンバー・ディスプレイ対応のアナログポートあり）などを接続する。

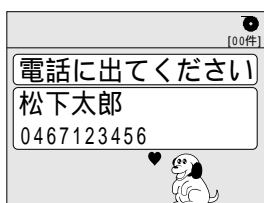
■ナンバー・ディスプレイ機能が利用できないのは ⇨ 構内交換機やホームテレホンに接続した場合

■自分の電話番号を通知しないで電話をかける
あらかじめ、NTTへの申し込みが必要です。
●「通話ごと非通知」で申し込めば ⇨ そのままかければ、相手に電話番号が通知される。通知したくないときは、相手の電話番号の前に「184」をダイヤルする。
●「回線ごと非通知」で申し込めば ⇨ そのままかけても、電話番号が通知されない。通知したいときは、相手の電話番号の前に「186」をダイヤルする。

ナンバー・ディスプレイ （電話がかかってくると）

電話がかかってくると
相手の電話番号は
親機と子機の着信
メモリーにそれぞれ
記憶されます。
（最新の30件）

電話がかかってくると

■親機のとき

1 電話がかかって くると

●相手の電話番号や名前が表示される。

2 受話器を上げて話をする

■子機のとき

1 電話がかかって くると

●相手の電話番号や名前が表示される。

マツシタタロウ
0467123456

2 子機を上げ、話をする

電話に出なかったときは

■**ディスプレイが点滅して**
電話がかかってきたことをお知らせ
（ディスプレイが点滅）

「着信がありました」を消すには

押して消す。

■**電話番号以外の表示**

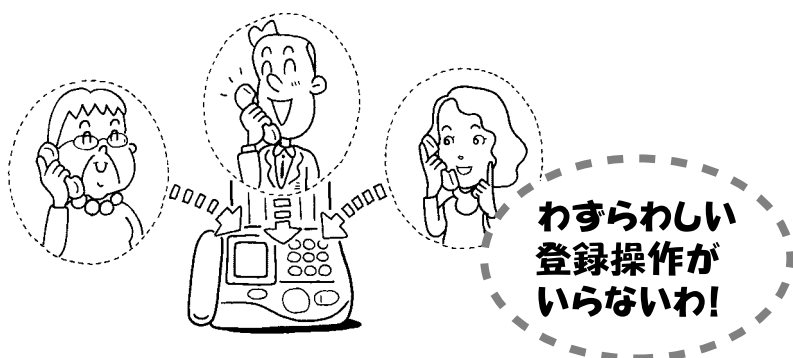
非通知	相手が自分の電話番号を表示しないようにしているとき
表示圏外	相手が海外などナンバー・ディスプレイを提供していない地域からかけてきたときなど
公衆電話	相手が公衆電話からかけてきたとき
電話に出てください	ナンバー・ディスプレイの情報を受け取れなかったとき

■**電話番号が表示されないのは**

●オペレーター扱いの通話（100番、106番）
●海外からの通話や、国際電話会社の提供する国内電話サービスを利用した通話
●コピー中やプリント中に電話がかかってきたとき
●ディスプレイに画像データを表示し始めたとき

■**キャッチホン・ディスプレイをお使いで、通話中に電話がかかってくると**

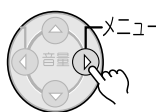
⇨通話が一瞬（親機で約2秒、子機で約6秒）とぎれます。

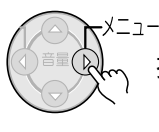
着信メモリー

かかってきた電話を利用して、
その電話にかけたり、
電話帳に登録したりできます。

かかってきた電話を利用する（着信メモリー）

■親機の着信メモリーの相手を表示させる

●ブラックリストに登録したいとき押す。 ●選んだ相手を着信メモリーから消したいとき押す。

■子機の着信メモリーの相手を表示させる

●**選んだ相手を着信メモリーから消したいときは**⇨ セット 保留 → セット 保留 押す。

●**電話帳に登録したいときは**⇨ セット 保留 2回押して、名前を入れる。（☞ファクス編36ページ）

■子機の着信メモリーをすべて消す

お知らせ

●電話をかけるときや電話帳に登録するときは、非通知や表示圏外などの相手は選ばないでください。
（着信メモリーに相手の電話番号が保存されていないため、電話をかけたり、電話帳の登録ができません。）
●ブラックリストの相手からの電話には、[マーク]マークでお知らせします。

ナンバー・ディスプレイ（ブラックリスト/非通知拒否）

電話を受けたくない
相手の電話番号を、
親機のブラックリストに
登録（最大10件）しておけば、
相手に話中音を返すだけで、
応答しなくなります。

いやな相手の電話を受けたくない

いやな相手の電話を受けない方法には、次の2種類があります。

電話番号を通知しない（非通知）相手の電話を拒否する

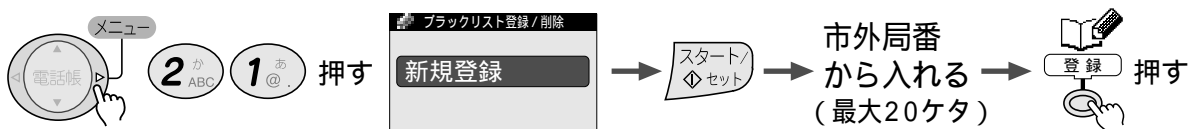
●ナンバー・ディスプレイの設定で、「非通知拒否」を“ あり ”にしてください。（☞ 17ページ）
●NTTのナンバー・リクエストのご契約は不要です。

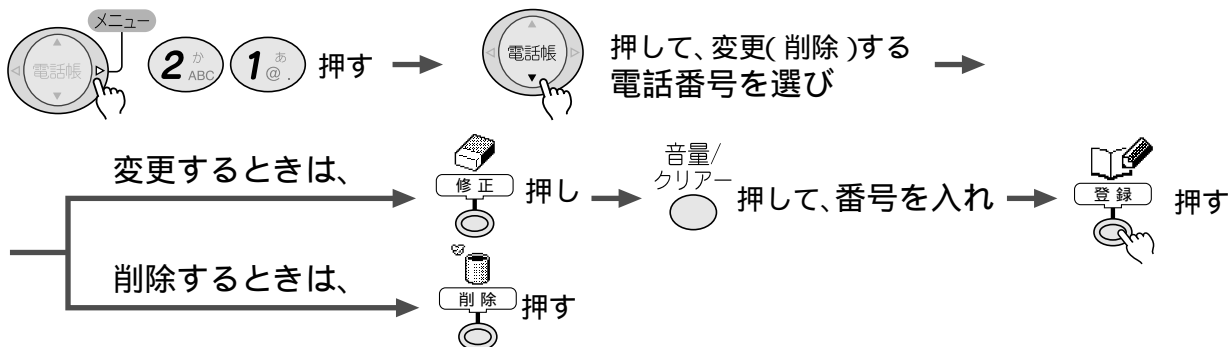
電話がかかってくると、呼出音は鳴らずにつながる。 → **相手に「恐れ入りますが、電話番号の前に186をつけてダイヤするなどあなたの電話番号を通知しておかけ直しください」を2回流す。** → **電話が切れる。**

ブラックリストに登録した相手からの電話は呼出音を鳴らしたくない

ブラックリストの相手から電話がかかってくると…
・ディスプレイには右のように表示

→ **相手には話中音「プー…プー…」となる**

ブラックリストに登録するには

●電話番号を表示しているとき ⇨ ブラックリストがいっぱいです。新しく登録したいときは、変更または削除してください。
●着信メモリーを利用して登録するには ⇨ 着信メモリーから相手を選び、（ブラックリスト）に登録する。

ブラックリストを変更・削除するには

ブラックリストの電話番号をプリントするには

→ プリント開始。

呼出先選択／おやすみモード

相手に合わせて呼出先を選ぶ（呼出先選択）

1

押す

2
押して**電話帳の中から呼出先選択する相手を選ぶ**

選んだ項目が反転表示 →

3

押す

4
押して**呼び出しかたを選ぶ**

- 親機と子機両方を呼び出すとき……………………すべて
- 自動的にファクスの受信にするとき………………ファクス
- 親機だけ先に（呼出音5回分）呼び出すとき ……親機
- 1つ目の子機だけ先に（呼出音5回分）呼び出すとき …子機1
- 2つ目の子機だけ先に（呼出音5回分）呼び出すとき …子機2（※）
- 特定の相手からの電話はお好きな呼出音で鳴らす ……プライベート

5

押す

- **途中でやめるときは** ⇨ ストップボタンを押す。
- **呼出先を増設子機にするときは** ⇨ 手順4で子機2～4を選ぶ。
- **手順4で「プライベート」にしたときの呼出音は** ⇨「着信鳴り分け設定」の“電話帳一括”で選ぶ。（☞23ページ）

※ UF-L1WCLをお使いの方のみ選べます。

おやすみモード

●親機の呼出先選択機能でプライベートに設定した電話だけ、呼出音を鳴らします。

1 留守 押して**ランプを点灯させる**

2 応答メッセージが終わったら
押す

- **おやすみモードを解除するには** ⇨ 留守／通話録音ボタンまたは保留／おやすみボタン押す。

■おやすみモードセット中は

⇨ 受けたい相手（プライベートの相手）は、呼出音が約10回鳴る。それ以外は、鳴りません。
- 出なければ、電話なら用件録音 ⇨ 再生は聞き直しボタンを押す。
- ファクスならメモリーに受信 ⇨ プリントはスタート／セットボタンを押す。

お知らせ ●おやすみモードセット中は ⇨ ボタンを押したときの音は鳴らなくなり、音声も流れません。
⇨ トールセーバーは、できません。
⇨ 呼出回数を変更していても、変更した回数は無視されます。

■ナンバー・ディスプレイを契約していなくても、おやすみモードをご利用になれます。

⇨ 特定（プライベート）の相手だけ呼出音を鳴らすことはできません。
- 電話なら用件録音 ⇨ 再生は聞き直しボタンを押す。
- ファクスならメモリーに受信 ⇨ プリントはスタート／セットボタンを押す。

ナンバー・ディスプレイ

着信音で誰からの電話なのかわかります。

ナンバー・ディスプレイを使えば、かけてきた相手に合わせて自由に呼出音を鳴り分けられます。

- 相手やメロディーを個別に選べます。
- 親機では「お母さんに電話です」などを流すこともできます。

相手に合わせて呼出音を選ぶ（着信鳴り分け設定）

■次のグループで鳴り分けます。

- 電話帳に登録してある電話番号と一致
- 公衆電話からの相手
- 電話番号を通知してこない（非通知）相手
- 圏外からの相手

■お買い上げ時は、それぞれのグループから電話がかかってくると、すべて「通常の呼出音」で鳴ります。

■呼出音を変えたいときは

- 電話帳と一致・公衆電話・非通知・圏外の呼出音を変えたいとき ⇨ 右ページの操作をして呼出音を変えます。
- その他の相手の呼出音を変えたいとき ⇨ ファクス編26、27ページの操作をして呼出音を変えます。

■親機の呼出音の種類

通常呼出音	変更したいときは☞ファクス編26ページ	メロディー4	オリジナル2
パターン1	呼出音（プルルルルルル…）	メロディー5	オリジナル1
パターン2	プルル…プルル…プルル…	自作1	（登録していないときは「美しい少女」）
パターン3	オリジナル1	自作2	（登録していないときは「トルコ行進曲」）
パターン4	オリジナル2	音声1	プルルル…おじいちゃんに電話です。
パターン5	汽車ポッポ	音声2	プルルル…おばあちゃんに電話です。
パターン6	ウイリアムテル序曲	音声3	プルルル…お父さんに電話です。
パターン7	子犬のワルツ	音声4	プルルル…お母さんに電話です。
メロディー1	オリジナル1	音声5	プルルル…お兄ちゃんに電話です。
メロディー2	オリジナル2	音声6	プルルル…お姉ちゃんに電話です。
メロディー3	オリジナル1	無鳴動	呼出音は鳴りません。

■子機の呼出音の種類

通常呼出音	変更したいときは☞ファクス編27ページ	パターン5	オリジナル2
メロディー1	オリジナル1	パターン6	呼出音（低音）
メロディー2	オリジナル2	パターン7	呼出音（高音）
パターン1	汽車ポッポ	パターン8	プルル…プルル…プルル
パターン2	ウイリアムテル序曲	パターン9	ドレミファソラシド
パターン3	子犬のワルツ	無鳴動	呼出音は鳴りません。
パターン4	オリジナル1		

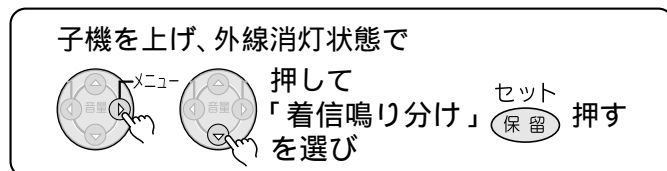
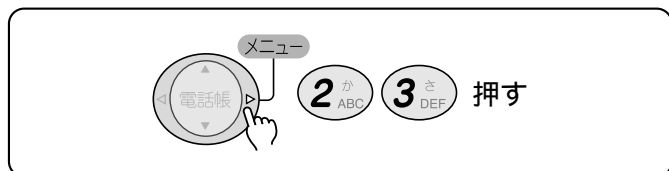
着信鳴り分けする呼出音を変更する

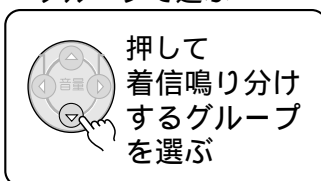
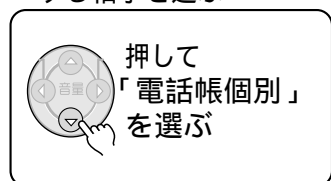
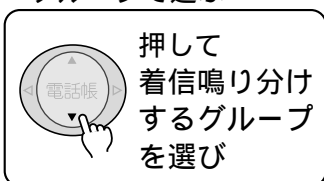
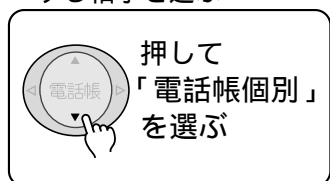
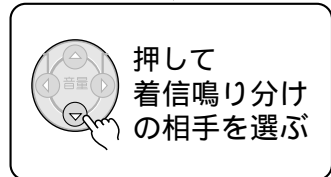
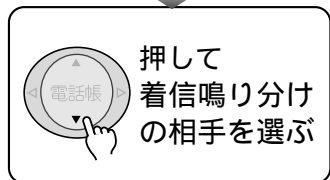
呼出音は、親機・子機それぞれで変更できます。

■親機で変更する

押す

●電話帳の中から鳴り分けする相手を選ぶ

押して **「電話帳個別」を選ぶ**

押して **着信鳴り分けの相手を選ぶ**

●「電話帳一括」などグループで選ぶ

押して **着信鳴り分けするグループを選び**

押して **呼出音の種類を選び**

押す

●**途中でやめるときは** ストップボタン押す。

■子機で変更する

子機を上げ、外線消灯状態で

押して **「着信鳴り分け」を選び**

セット

押す

●電話帳の中から鳴り分けする相手を選ぶ

押して **「電話帳個別」を選ぶ**

セット 保 留

押して **着信鳴り分けの相手を選ぶ**

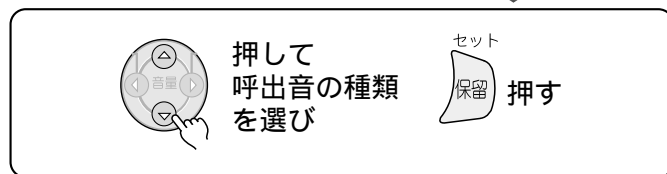
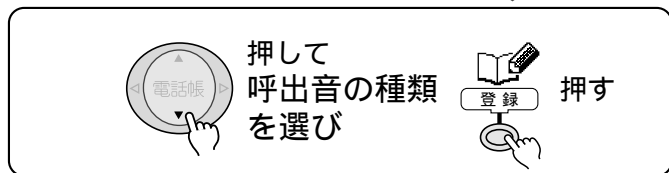
セット 保 留

●「電話帳一括」などグループで選ぶ

押して **着信鳴り分けするグループを選ぶ**

セット 保 留

押して **呼出音の種類を選び**

セット 保留 押す

●**途中でやめるときは** キャッチボタン押す。

L モードを利用する

L モードサービスとは

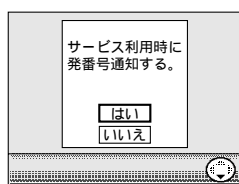
● Lモードサービスなら、メールサービスとブラウザサービスの2つのサービスがご利用になれます。

NTTとの契約が必要です

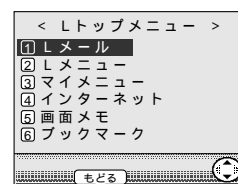
Lモードが使えるように
設定する

●電源コードを抜いたり停電があったとき、また、電話番号が変わったときには、もう一度下の操作をしてください。

 押す

スタート/セット 押す

●ダウンロードセンターへダイヤル開始（通信料無料）
● Lモードを利用するのに必要なデータがダウンロードされる。

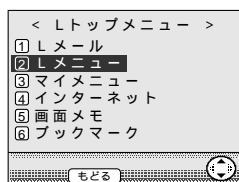
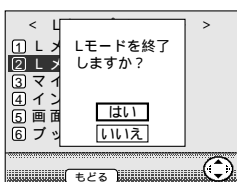
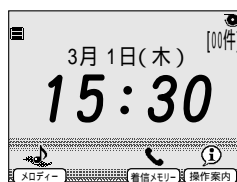
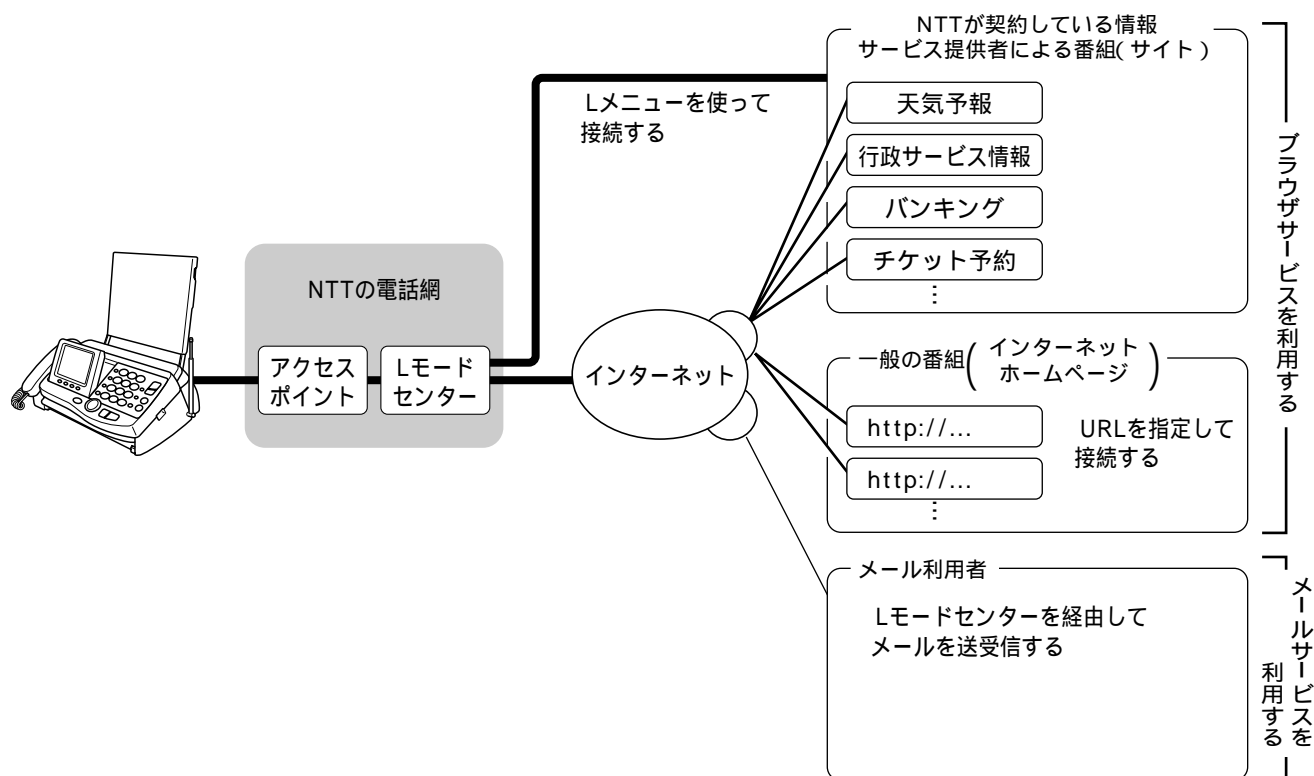
ダウンロードが終わると

スタート/セット 押す

※2回目からはすぐに、Lトップメニューが表示される。

Lモードを ご利用になると…

■パソコンや携帯電話などとメールのやりとりができる	**Lメールで、メールのやりとりができます。** ●メールを送信するときは（☞26ページ） ●メールを受信するときは（☞32ページ）
■Lメニューでサイトの情報を入手できる	**Lメニューで、便利なメニューが用意されたサイトに接続します。（☞ 37ページ）**
■用意されたサイト以外のホームページを見る	**Lメニューで用意されたサイト以外のインターネットホームページに接続できます。（☞38ページ）**
■よく見るサイトのアドレス（URL）を登録できる	**よく見るサイト／ホームページを“ マイメニュー ”や“ ブックマーク ”に登録できます。** ●よく見るサイトのURLを登録しておけば、簡単な操作でサイトを見ることができます。（☞40ページ）
■お気に入りのホームページを保存して、何度も見直す	**お気に入りのホームページを画面メモに登録できます。** ●サイトで見つけたお気に入りのホームページを保存して、何度でも表示させることができます。（☞42ページ）

■ Lモードを終わるときは…

を数回押して、Lトップメニューにする

押す

 押す

L モードの概要

おぼえておいてください

■ **Lモードをご利用になるには、発信電話番号（お客様の電話番号）を通知する必要があります。**

■ **「接続中」点灯は何のしるし？**
Lモードセンターと接続している状態であることを表します。このマークが点灯・点滅している間だけ通話料がかかります。

■ **何もしていないのに「切断されました」と表示されたら**
スタート／セットボタンを押してください。Lモードセンターとの通信が終了します。（ Lモードセンターとの通信が終了しても、現在表示中のサイトなどの表示は消えません。）
本機は切断のし忘れを防止するために、一定時間 Lモードセンターとの通信がないと、自動的に接続が切断されるように設定されています。（切断までの時間を変更したいときは ☞47ページ）

■ **Lモードサービス利用中に電話がかかってくると**
「接続中」点灯中は話し中となり、「接続中」が消えているときは親機の呼出音を鳴らします。（子機の呼出メロディーは鳴りません。）
電話に出たときに相手がファクスだったら、ストップボタンを押して Lモードを終了させてから、ファクスの受信操作をしてください。

■ **Lモードセンターとの接続を切りたいときは**
⇨ ストップボタンまたはキャッチボタンを押してください。（「接続中」消灯）

■ **Lモードセンターと接続中にキャッチホンがかかってくると**
キャッチホンでかかってきた電話に出ることはできません。相手には呼出音が聞こえ続けます。
また、Lメールなどの通信に異常が出ることがあります。

■ **Lモードセンターに受信メールが保存されているときに、電話をかけようとすると**
受話器を上げたとき「ププッ…ププッ…」が最初に聞こえ、受信メールが保存されていることが分かります（しばらくすると「プー…」音に変わる）。

■ **ISDN回線をご利用になるときは、Lモード対応ターミナルアダプターが必要になります。**

■ **ビジネスホンや構内交換機（PBX）をご利用の場合**
Lモードに対応したビジネスホンや構内交換機（PBX）をご利用いただく必要があります。

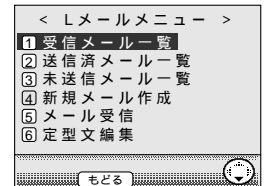
L メールを送る

L メールを送る

パソコンや携帯電話などにメールを送れます。
送信したメールは"送信済みメール"として保存されます。（最大30件）

❶ Lメールを選ぶ

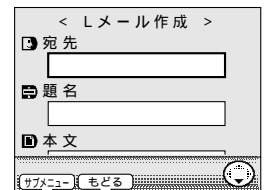
① 押す

② 押す

❷ メール作成を選ぶ

① 押して「新規メール作成」を選ぶ
●「新規メール作成」が反転表示される。

② 押す

❸ 相手のメールアドレスを入れる

① 押す

② 相手のメールアドレスを入れる
（半角の英数字で最大50ケタ）

③ 押す

●**手順①からの操作をするかわりに、あらかじめ電話帳に登録しておいたアドレスを選ぶことができます。**

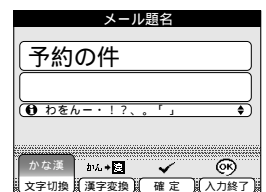
手順❷のあと

 押し → 押し → 押して アドレスを選び → 押す

❹ メールの題名を入れる

① 押して「題名」を選び 押す

② メールの題名を入れる。
（全角のひらがな・カタカナ・英数字と
半角のカタカナ・英数字および
絵文字・定型文で最大全角で30文字）

③ 押す

❺ メールの本文を入れる

① 押して「本文」を選び 押す

② メールの本文を入れる。
（全角のひらがな・カタカナ・英数字と
半角のカタカナ・英数字および
絵文字・定型文で最大全角で500文字）

●**改行したいときは** ⇨ # 押す

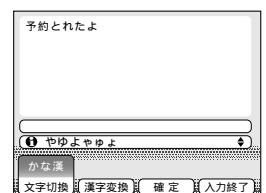
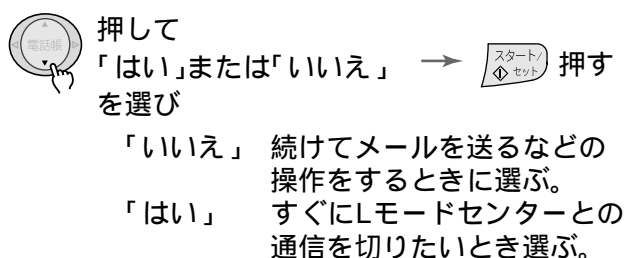
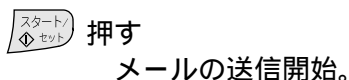
③ 押す

メールを送る

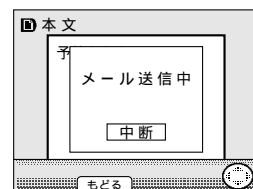
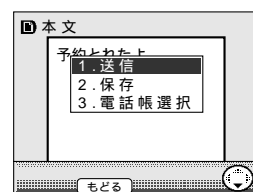
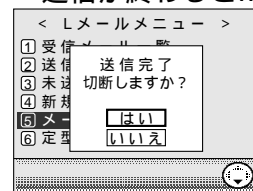
① 押し

② スタート／セット 押す
●メールの送信開始。

③ 電話帳 押して
「はい」または「いいえ」を選び → スタート／セット 押す

●「いいえ」→続けてメールを送るなどの操作をするときに選ぶ。
「はい」 →すぐにLモードセンターとの通信を切りたいとき選ぶ。

●送信が終わると…

●作成したメールを送らないで保存しておくことができます。

⇨ 手順①のあと 2 押す

■メールの作成を途中でやめるときは ⇨ 手順6のまえにストップボタンを押す

■宛先・題名・本文を間違えたときは

⇨① 電話帳 押して、宛先・題名・本文のうち変更したい項目を選ぶ
②スタート／セットボタンを押す
③ 電話帳 押して変更したい文字の上に「■」を移動させ、音量／クリアーボタンを押して入れ直す

■手順2で「これ以上作成できません」を表示するときは

⇨ "送信済みメール"と"未送信メール"を保存するメモリーがいっぱいになっています。いらないメールを削除（☞35ページ）して、手順1からの操作をしてください。

■メールが送れるか確認したいときは

ご自分宛にメールを送ってみてください。ご自分宛にメールを送るときは、手順3でご自分のメールアドレスを入れてください。題名や本文を入れなくても、メールの送信はできます。
送信が終わったら、32ページ「メールを受ける」の操作をして送れているかどうかを確認してください。
●あなたのメールアドレスは、「**あなたの電話番号@pipopa.ne.jp**」になります。詳しくは、Lモードの申し込み受付完了後にNTTより送付される「Lモード取扱説明書」でご確認ください。

お知らせ

●本機は、Lモードセンターと一定時間通信がないと、切り忘れ防止のため自動的に接続を切断します。（お買い上げ時は3分に設定　☞47ページ「無通信監視タイマーを設定する」）
また、メール作成中に約10分間何もしないでいると、作成中のメールが無効になります。

文字の入れかた

Lメールや相手のメールアドレスなどに、漢字・カタカナ・英数字や絵文字などを入れられます。

■入れられる文字

	ひらがな	漢字	半角カタカナ	全角カタカナ	半角英字	全角英字	半角数字	全角数字	絵文字	定型文
Lメールの宛先	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×
Lメールの題名	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Lメールの本文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定型文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
ブックマークのタイトル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

カタカナ・英数字を入れる（スズキ・pana・123を入れる場合）

文字入力画面で

数字：①②③

ひらがな・漢字を入れる（すずき・鈴木を入れる場合）

文字入力画面で

■文字列一覧表（ひらがな・カタカナ・英字・数字用）

ダイヤルボタン	ひらがな	カタカナ	英字	数字
①	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@. － _ $ % & ＝ ¯ ^	1
②	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C	2
③	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F	3
④	たちつてとっ	タチツテトッ	g h i G H I	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S	7
⑧	やゆよ ゃゅょ	ヤユヨ ャュョ	t u v T U V	8
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z	9
⓪	わをん一・！？、。「」	ワヲン一・！？、。「」	( ) , \ ; : ＊ # / + [ ] "' ?!	<> {}	0
⊛	゛（濁点）　゜（半濁点）	゛（濁点）　゜（半濁点）		

絵文字・定型文を入れる

文字入力画面で

■文字列一覧表（絵文字用）

■文字列一覧表（定型文用）

連絡ください	時間です
遅れます	OKです
ありがとう	行きます
電話ください	NGです
中止です	ごめんなさい

●**スペースを入れたいとき**

で「▮」を右に動かして入れる。

※カタカナ・英数字なら、モニターボタンを押しても、スペースが入ります。

●**濁点や半濁点を入れるとき**（例：「ば」や「ぱ」を入れる）

6 押す → ＊ 押す → ＊ 押す

「は」　「ば」　「ぱ」

●**「ひらがな入力」から「カナ入力」に切り換えるなど文字を入れている途中で文字切換をしたいとき**

 で「■」を移動させてから、切り替える。

●**「あい」など同じボタンで続けて文字を入れたいとき**

 → →

1 押す → 押す → 1 1 押す

「あ」　（■）を移動　「い」

●**「まつした」の中の「まつ」だけ漢字変換したいとき**

① 「まつした」を入れ → かん→漢 漢字変換

② 押して「まつ」を選ぶ

③ かん→漢 漢字変換 押して変換する

お知らせ

●**変換したい漢字がなかなか出てこないときは…**
①50〜57ページの「漢字変換表」で変換したい漢字を探す
②その漢字に対応する「読みがな」でもう一度漢字変換する

● Lモード対応機でない相手に「絵文字」を使ってメールなどを送ると、受信側では「絵文字」の部分が正常に表示されなくなります。「絵文字」をお使いになる場合は、相手の方もLモード対応機であることを確認してください。

メールアドレスを登録する

相手のメールアドレスを登録する（最大 50 件）

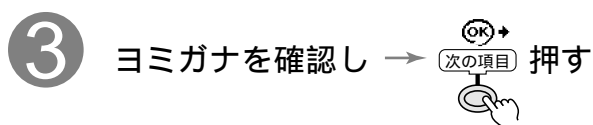
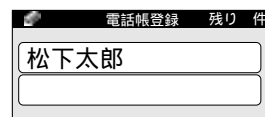
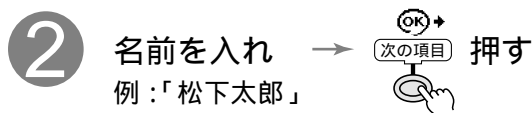
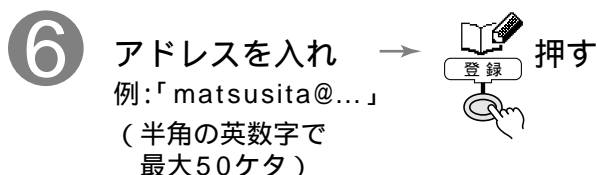
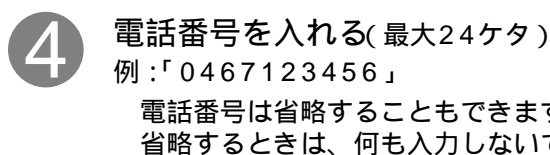
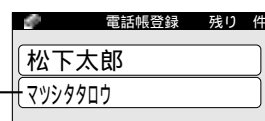
1

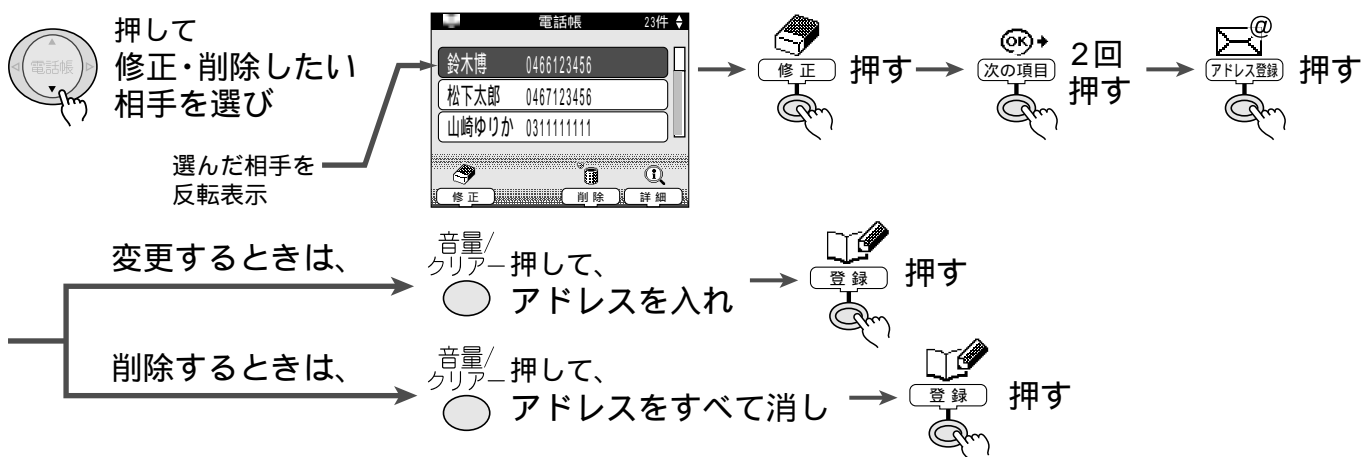
2 名前を入れ → 次の項目 押す
例：「松下太郎」

3 ヨミガナを確認し → 次の項目 押す

4 **電話番号を入れる**（最大24ケタ）
例：「0467123456」
●電話番号は省略することもできます。
省略するときは、何も入力しないで手順5からの操作をしてください。

5

6

お知らせ
●**途中でやめるときは** ⇨ ストップボタンを押す。
●すでに登録されている電話番号を重複して登録することはできません。
●**すでに電話帳に電話番号を登録済みの相手のアドレスを登録したいときは**
⇨ ページ下部「アドレスを変更削除するには」の手順①〜③までの操作で登録する相手を選ぶ → アドレスを入れ 登 録（登録）を押す

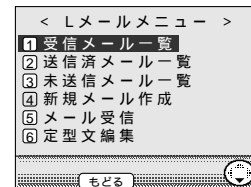
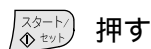
アドレスを変更・削除するには

定型文を登録する

よく使う文章（定型文）を登録する

メールを送るときによく使う文章などを登録しておくことができます。（最大15件）

1 Lメールを選ぶ

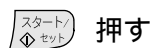
① 押す

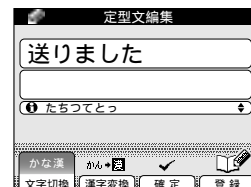
② 押す

2 定型文の編集を選ぶ

① 押して「定型文編集」を選び
●「定型文編集」が反転表示される。

② 押す

3 定型文を作る

① 押して新規登録を選び

② 定型文（全角で最大25文字）を入れる

③ 押す

お知らせ

●**途中でやめるときは** ⇨ ストップボタンを押す。

定型文を変更するには

手順2のあと

押して
変更したい定型文を選び

選んだ定型文を反転表示

定型文を消去するには

手順2のあと

押して
消去したい定型文を選び

選んだ定型文を反転表示

Lモードを利用する

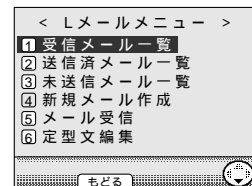
L メールを受ける

L メールを受ける

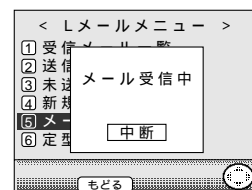
受信したメールは、Lモードセンターに保存されます。新しいメールが届くと「メール受信願います」と表示してお知らせします。メールが届いたら、下の操作をしてメールを受信してください。

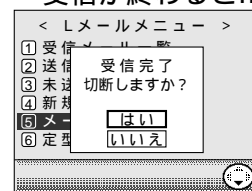
1 Lメールを選ぶ

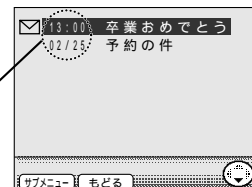
① 押す

② 押す

2 メール受信を選ぶ

① 押して「メール受信」を選ぶ
●「メール受信」が反転表示される。

② 押す
●Lモードセンターにダイヤル開始。
●メール文を受信する。
●受信したメール文はメモリーに保存。（最大５０通）

③ 押して「はい」または「いいえ」を選び → 押す
●「いいえ」→続けてメールを送るなどの操作をするときに選ぶ。
「はい」 →すぐにLモードセンターとの通信を切りたいとき選ぶ。

●受信が終わると…

3 受信したメールのタイトルが一覧表になって表示される

●当日受信したメールには受信時刻、前日までに受信したメールには日付のみが表示されます。

4 メールを読む

① 押してメールを選ぶ
●選んだメールが反転表示される。

② 押して表示させる

5 終わるとき **押す**

■手順4でメールが表示しきれないときは

 を押して画面をスクロールさせてください。

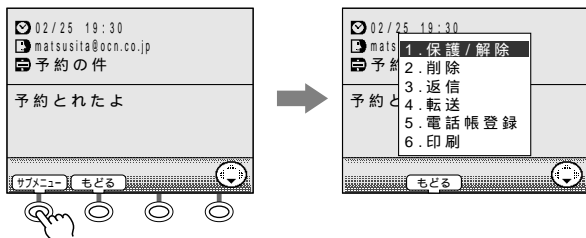
■2つ以上メールを受信しているとき、次のメールや前のメールを見るには

を押してください。◁を押すと1つ前、▷を押すと次のメールを表示します。

お知らせ

●**途中でやめるときは** ⇨ストップボタンを押す。
●ISDN回線をご利用の場合、接続したLモード対応ターミナルアダプターの種類によっては、ディスプレイに「メール受信願います」の表示がでないことがあります。

■受信したメールを表示中に“ サブメニュー ”を選んで、
表示中のメールを消したり他の人に送信することができます。

メール表示中に

押しで“ サブメニュー ”を表示させる

メールが自動的に消えないように保護したいときは

1 押す

メールを消したいときは

2 押し → “ はい ”を選ぶ

メールの返事を出したいときは

3 押し → 26ページ手順4からの操作をする

メールをほかの人に送りたいときは

4 押し → 26ページ手順3からの操作をする

相手のアドレスを電話帳に登録したいときは

5 押し → 30ページ手順2からの操作をする

プリントしたいときは

6 押す

お知らせ

- **メールを保護すると** ⇨ マークをつけてお知らせします。
- **メールの保護をやめたいときは** ⇨ もう一度“ サブメニュー ”を選んで 1 を押します。
- **メールの返事を出すと** ⇨「題名」の先頭に自動的に“ Re＞ ”が入ります。
- **メールを転送すると** ⇨「題名」の先頭に自動的に“ Fw＞ ”が入ります。

お知らせ

- まだ読んでいないメールには、✉ マークが付いています。
- 受信したメールが50通以上になると、古いメールから順番に自動的に削除されます（未読メールは自動的に削除されません）。消したくないメールには、“ サブメニュー ”を選んで、メールの保護をしておくことをおすすめします。
- 「これ以上受信できません」を表示するときは
  ⇨ 未読メールと保護メールが合わせて50件あります。このときは新しいメールの受信はできません。未読メールを読むか、保護メールの保護を解除してください。
- 添付ファイルは受信できません。
- Lモードセンターとの接続が必要なのは、メールの取り出しをするときだけです。受信したメールを読むなどをするときは、Lモードセンターと接続している必要はありません。
- 取り出したメールは Lモードセンターからは削除されます。再度、メール取り出しをすることはできません。

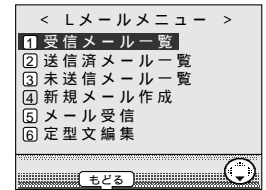
送信 / 受信済みのメールを見る

受信済みのメールを見る

1 Lメールを選ぶ

① 押す

② 押す

< Lメールメニュー >
1 受信メール一覧
2 送信済メール一覧
3 未送信メール一覧
4 新規メール作成
5 メール受信
6 定型文編集
もどる

2 受信メールの一覧を選ぶ

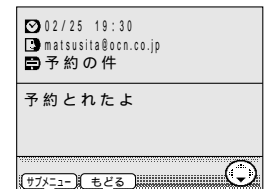
① 押して
「受信メール一覧」を選ぶ
●「受信メール一覧」が反転表示される。

② 押す
●受信したメールの一覧表が表示される。

3 メールを読む

① 押してメールを選び
●選んだメールが反転表示される。

② 押して表示させる

02/25 19:30
matsusita@ocn.co.jp
予約の件
予約とれたよ
サブメニュー もどる

お知らせ

●**途中でやめるときは** ⇨ ストップボタンを押す。

■受信したメールの一覧表を表示中に“ サブメニュー ”を選んで、保存しているメールをすべて消すことができます。

一覧表表示中に

➡ 1 **押し → “ はい ”を選ぶ**

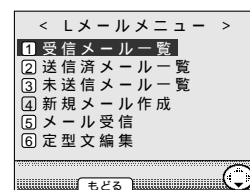
押しで“ サブメニュー ”を表示させる

送信済みのメールを見る

1 Lメールを選ぶ

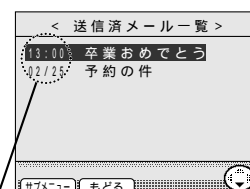
① 押す

② 押す

< Lメールメニュー >
1 受信メール一覧
2 送信済メール一覧
3 未送信メール一覧
4 新規メール作成
5 メール受信
6 定型文編集
もどる

2 送信済メールの一覧を選ぶ

① 押して「送信済メール一覧」を選ぶ
●「送信済メール一覧」が反転表示される。

② 押す
●送信済みメールの一覧表が表示される。
●当日送信したメールには送信時刻、前日までに送信したメールには日付のみが表示されます。

< 送信済メール一覧 >
13:00 卒業おめでとう
02/25 予約の件
サブメニュー もどる

3 メールを読む

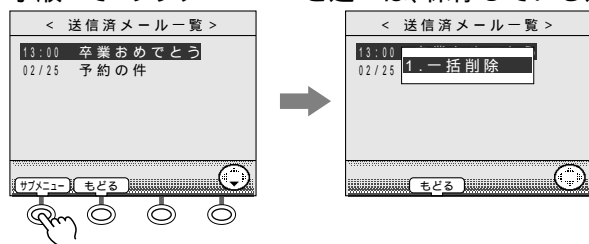
① 押してメールを選び
●選んだメールが反転表示される。

② 押して表示させる

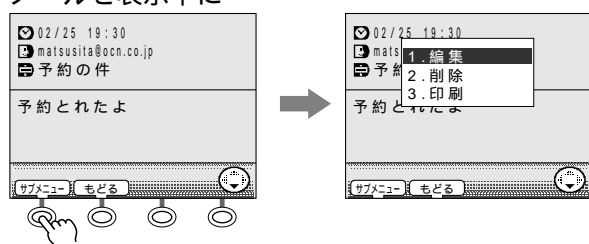
お知らせ

●**途中でやめるときは** ⇨ ストップボタンを押す。

■手順2、3で“ サブメニュー ”を選んで、メールを編集して送ったり消すことができます。

手順2で“ サブメニュー ”を選べば、保存している送信済みメールをすべて消すことができます。

1 押し → “ はい ”を選ぶ

押しで“ サブメニュー ”を表示させる

手順3で送信済みメールを表示中に

押しで“ サブメニュー ”を表示させる

メールを編集して送りたいときは

1 押し → 26ページ手順3からの操作をする

メールを消したいときは

2 押し → “ はい ”を選ぶ

プリントしたいときは

3 押す

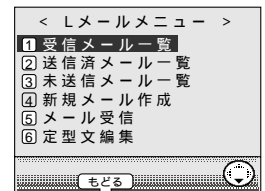
Lモードを利用する

未送信のメールを見る

未送信のメールを見る

1 Lメールを選ぶ

① 押す

② スタート/セット 押す

2 未送信メールの一覧を選ぶ

① 押して「未送信メール一覧」を選ぶ
●「未送信メール一覧」が反転表示される。

② スタート/セット 押す
●未送信のメールの一覧表が表示される。

3 メールを読む

① 押してメールを選び
●選んだメールが反転表示される。

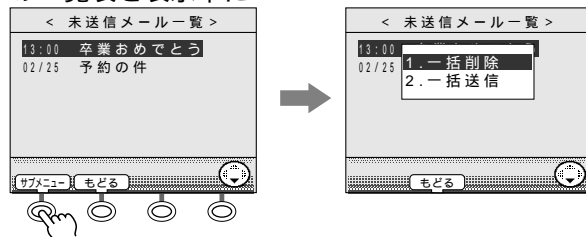
② スタート/セット 押して表示させる

02/25 19:30
matsusita@ocn.co.jp
予約の件
予約とれたよ
サブメニュー もどる

お知らせ

●**途中でやめるときは** ⇨ ストップボタンを押す。

■**手順2、3で“ サブメニュー ”を選んで、メールを送信したり消すことができます。**

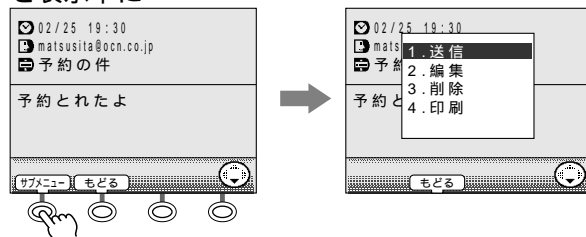
手順2で未送信メールの一覧表を表示中に

押しで“ サブメニュー ”を表示させる

未送信メールをすべて消すときは

1 **押し → “ はい ”を選ぶ**

未送信メールをすべて送信したいときは

2 **押す**

手順3で未送信メールを表示中に

押しで“ サブメニュー ”を表示させる

メールを送信したいときは

1 **押す**

メールを編集して送りたいときは

2 **押し → 26ページ手順3からの操作をする**

メールを消したいときは

3 **押し → “ はい ”を選ぶ**

プリントしたいときは

4 **押す**

いろんなサイトの情報を取り出す

L メニューで取り出す

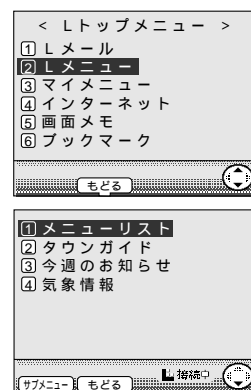
❶ Lメニューを選ぶ

① 押す

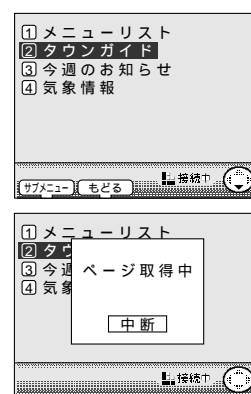
②
押して
「Lメニュー」を選ぶ
●「Lメニュー」が反転表示される。

＜ Lトップメニュー ＞
1 Lメール
2 Lメニュー
3 マイメニュー
4 インターネット
5 画面メモ
6 ブックマーク
もどる

③ スタート/セット 押す
●Lモードセンターへダイヤル開始。
●Lモードセンターへ接続すると、
　右の画面を表示。

1 メニューリスト
2 タウンガイド
3 今週のお知らせ
4 気象情報
サブメニュー もどる 接続中

❷ 情報を取り出す

①
押して
取り出す情報を選ぶ
●選んだ情報が反転表示される。

② スタート/セット 押す

お知らせ

●**サイト／ホームページを見るのを中断するには**
　⇨「ページ取得中」を表示しているときスタート／セットボタンを押して“ 中断 ”を選んでください。
●データ量の多いサイト／ホームページに接続すると、すべての内容を表示できないことがあります。
●GIF形式以外の画像は表示できません。このときは、画像の位置に☒が表示されます。また、GIF形式でも表示できない場合があります。
●**よく見るサイト／ホームページに簡単に接続するには**
　⇨よく見るサイト／ホームページのURLを、ブックマークやマイメニューに登録しておけば、簡単な操作で接続できます。
●**今見ているサイト／ホームページを繰り返し見たいときは**
　⇨気に入ったサイト／ホームページを「画面メモ」に保存すれば、Lモードセンターに接続しないでも、何度も同じページを見ることができます。
●**サイト／ホームページが正常に表示できなかったときは**
　⇨“ サブメニュー ”を選んだあとに ② を押して、再読込をしてください。

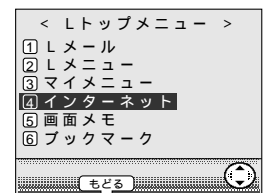
いろんなサイトの情報を取り出す

インターネットで取り出す

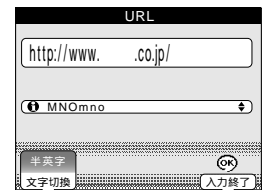
1 インターネットを選ぶ

① 押す

② 押して「インターネット」を選び 押す

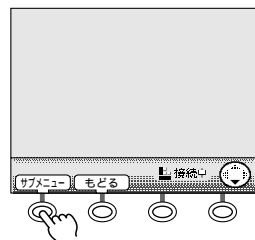
●「インターネット」が反転表示される。

2 情報を取り出す

① スタート/セット 情報提供先のURLを入れる（半角の英数字で最大500ケタ）

② 押して「OK」を選び スタート/セット 押す

お知らせ

●**途中でやめるときは** ⇨ ストップボタンを押す。
●**サイト／ホームページを見るのを中断するには**
⇨「ページ取得中」を表示しているときスタート／セットボタンを押して“ 中断 ”を選んでください。

■サイト／ホームページの情報を表示中に“ サブメニュー ”を選んで、表示している内容をプリントしたり、URLを確認することなどができます。

表示中に

押しで“ サブメニュー ”を表示させる

表示中のサイトをブックマークに登録ときは

1 **押す**

うまく表示できないなどで、もう一度読み込みたいときは

2 **押す**

サイトのURLを確認したいときは

3 **押す**

他のサイトを表示させたいときは

4 **押し → 「インターネットで取り出す」手順2からの操作をする**

ブックマークを表示したいときは

5 **押し → 41ページ手順2からの操作をする**

表示中のページを保存したいときは

6 **押す**

プリントしたいときは

7 **押す**

サイト／ホームページ画面上での操作のしかた

■**画面を上下に動かすには** ⇨ 押して、動かします。

■**リンク先に移動するには** ⇨ ① 押して、下線がついている項目に合わせ

② 押すと、別のサイト（リンク先）に接続できます。

■**前のサイトに戻るには** ⇨ 押すと、直前に表示されていたサイトに戻ります。（次のサイトに行くには ▷ 押す）

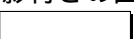
■**サイトの画面上で文字を入れるには** ⇨ ① 押して、文字を入れたいテキストボックスを選び

② 押して文字を入れます。（文字の入れかたは28ページ参照）

■**ラジオボタンのついた項目を選ぶには** ⇨ ① 押して、選択したい項目を選び

② 押します。

■**チェックボックスにチェックマークを入れるには** ⇨ ① 押して、選択したい項目を選び

② 押します。

■**プルダウンメニューから選ぶには**
（プルダウンメニューは影付きの四角枠で表示されます。）

⇨ ① 押して、選択したい項目を選び

② 押す
●隠れていた選択肢（プルダウンメニュー）を表示

③ 押して項目を選び

④ 押す

お気に入りのサイトを **簡単な操作で呼び出す**

お気に入りのサイト／ホームページの URL を登録する

URLは、ブックマーク（本機のメモリー）またはマイメニュー（Lモードセンター）に登録してください。

■URLをブックマークに登録する

1 37または38ページの操作をして
ブックマークに登録するサイト／ホームページを表示させる

2 **ブックマークに登録する**
（最大30件）

① 押す

② スタート/セット 押す

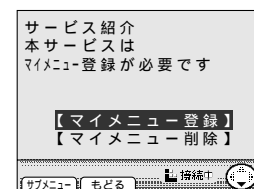
■URLをマイメニューに登録する（「××サービス」をマイメニューに登録する場合）

1 37または38ページの操作をして
マイメニューに登録するサイト／ホームページを表示させる
●「××サービス」をマイメニューに登録する場合は、「××サービス」のサイト／ホームページを表示させる。

2 「××サービス」へアクセスし、
マイメニュー登録を選ぶ

① 押して「マイメニュー登録」を選び → 押す

② 押して「OK」を選び → スタート/セット 押す

●マイメニューには最大20番組まで登録可能です。

（実際の画面とは異なります。）

お知らせ

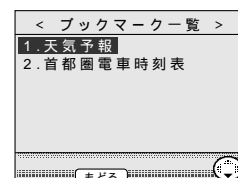
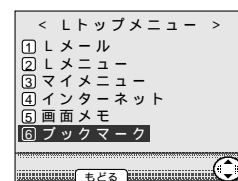
●サイトやホームページによっては、ブックマークやマイメニューに登録できない場合があります。
●**「これ以上登録できません」と表示したときは**
⇨すでに30件登録されています。いらないブックマークを削除してください。（☞右ページ）
●お買い上げ時から、当社のサイト／ホームページを呼び出せるURLがブックマークに登録されています。（ブックマークの名称は「ハロー！パナファクス」）

ブックマークまたはマイメニューで呼び出す

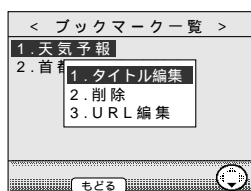
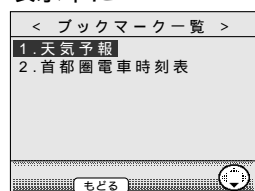
1 ブックマーク または マイメニュー を選ぶ

① 押す

② 押して
「ブックマーク」または「マイメニュー」を選び
●「ブックマーク」または「マイメニュー」が反転表示される。

③ 押す
●登録したURLのタイトルを表示。
（タイトルがない場合はURLを表示）

2   **押し タイトルを選び → 押す**

■**ブックマークの一覧表を表示中に“サブメニュー”を選んで、ブックマークのタイトルを変えたりブックマークを削除することができます。**

表示中に

押しで“サブメニュー”を表示させる

ブックマークのタイトル（最大全角で16文字）を変更したいときは

 押し → 音量／クリアーボタンを押して入れ直す

ブックマークを削除したいときは

 押し →“はい”を選ぶ

ブックマークのURL（最大半角で500文字）を変えたいときは

 押し → 音量／クリアーボタンを押して入れ直す

ホームページの内容を保存しておく

気に入ったサイト／ホームページを画面メモに登録する

1 37または38ページの操作をして
サイト／ホームページを表示させる

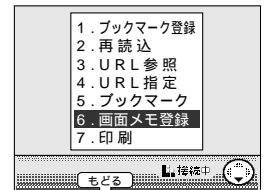
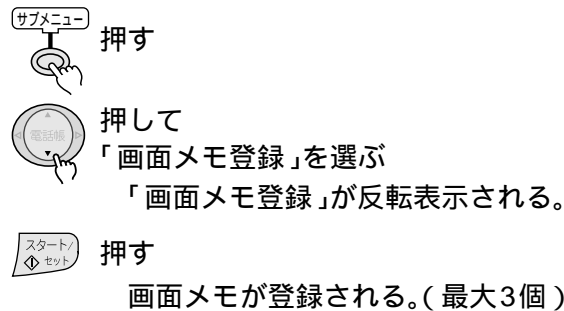
2 **画面メモに登録する**

①

押す

②

押して
「画面メモ登録」を選ぶ
●「画面メモ登録」が反転表示される。

③ スタート／セット 押す
●画面メモが登録される。（最大3個）

お知らせ

●**画面メモに登録される内容は**
⇨ 文字データ、画像データのほかリンク先の情報なども保存されます。
●**「これ以上登録できません」を表示したときは**
⇨すでに3個の画面メモを登録済みです。いらない画面メモを削除してください。
●**画面メモを削除したいときは**
①ページ下部「画面メモを見る」手順3までの操作をして、削除したい画面メモを表示させる。
②“ サブメニュー ”を選ぶ。
③スタート／セットボタンを押す。
●画像データの多いサイト／ホームページは画面メモに登録できないことがあります。

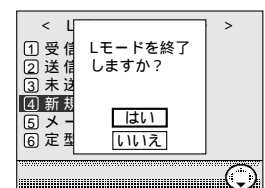
画面メモを見る

1 **押す**

2

押して
「画面メモ」を選ぶ
●「画面メモ」が反転表示される。

3 スタート／セット **押す**
●一番最近登録した画面メモが表示される。
●2つ以上の画面メモを登録している場合、 押せば、ほかの画面メモを表示できます。

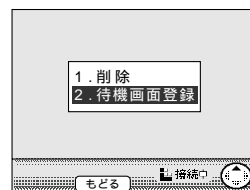
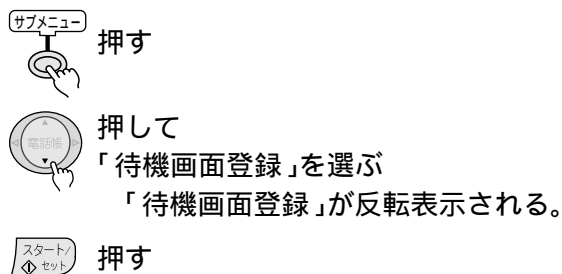
4 終わるとき
2回押し スタート／セット **押す**

登録した画面メモに入っている画像を待機画面に登録する

1 待機画面に登録したい画像のある画面メモを選ぶ（☞左ページ）

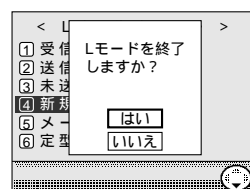
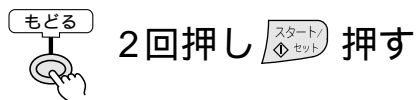
2 待機画面登録をする

① 押す

② 押して「待機画面登録」を選ぶ
●「待機画面登録」が反転表示される。

③ 押す

3 **押す**

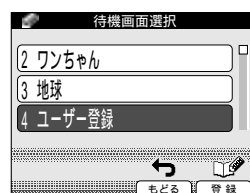
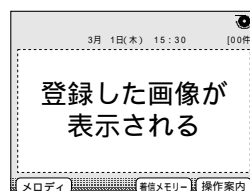
●しばらくすると、手順1の表示に戻る。
●2つ以上の画像がある場合、 押せば、ほかの画像を表示できます。

4 終わるとき
 2回押し スタート/セット **押す**

■**登録済みの画面メモを削除するには** ⇨ 手順2の②で「削除」を選び、スタート／セットボタンを押す。

ディスプレイの画面を登録した画像にする

1 **押す**

2 押して
「ユーザー登録」を選ぶ
●「ユーザー登録」が、反転表示される。

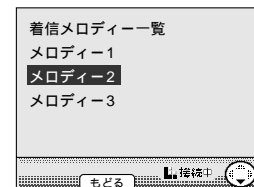
3 **押す**

お知らせ

●**途中でやめるときは** ⇨ ストップボタンを押す。
●**別の画像を表示させたいときは**
⇨ 43ページ「登録した画面メモに入っている画像を待機画面に登録する」で別の画像を選ぶ。
●**表示している画像を待機画像から削除したときは**
⇨ ディスプレイに表示している画像は削除されません。別の画像にしたいときは、「登録した画面メモに入っている画像を待機画面に登録する」の操作をして別の画像を登録してください。

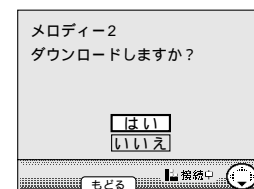
サイトから着信メロディーをダウンロードする

サイトで見つけた着信メロディーをダウンロードする

1 37または38ページの操作をして
メロディーがダウンロードできるサイト／ホームページを表示させる

2 押して
ダウンロードするメロディーを選ぶ

（実際の画面とは異なります。）

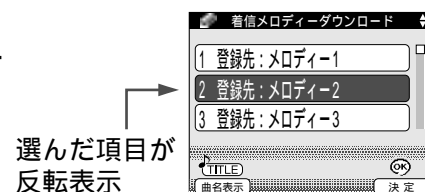
3 **押す**

●「ページ取得中」と表示されたあと、確認画面が表示される。

（実際の画面とは異なります。）

4 スタート／セット **押す**

●ダウンロード開始。
●終了すると、ダウンロードしたメロディーが流れる。

5 押して
登録先（メロディー1～5）**を選び** → **押す**

●ダウンロードしたメロディーを登録しないときは
⇨ 押して、「登録せず破棄する」を選び、スタート／セットボタンを押す。

選んだ項目が反転表示

6 取り込んだメロディーを呼出音にするため、
「呼出音の種類を変える（親機）」で
メロディー1（～5）**を選ぶ**（☞ ファクス編26ページ）

お知らせ

●**メロディーを取り込むと** ⇨ 元のメロディーは消去されます。（元のメロディーに上書き）
●**すでにメロディーを5曲取り込んでいるとき、新しいメロディーを取り込むには**
⇨ 消してもいいメロディー（メロディー1～5）を選んで取り込んでください。このとき、元のメロディーは消去されます。（元のメロディーに上書き）
●和音メロディーは、単音のメロディーに比べて音が大きくなるため、一部の音がひずむ場合があります。

画面上の電話番号などを使う

画面上の電話番号を利用する（PHONE TO 機能）

受信メール表示中に

押して電話番号を選ぶ

押す

押す

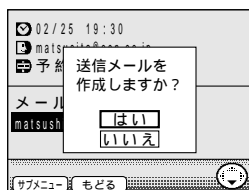
●ダイヤル開始。
●相手が電話に出たら、受話器を上げてお話しください。
●サイト／ホームページ上に電話番号があった場合、同様の操作でダイヤルできます。

画面上のメールアドレス宛にメールを送る（MAIL TO 機能）

受信メール表示中に

押してアドレスを選ぶ

押す

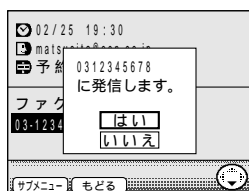
押す

●メール作成画面が表示される。
●26ページ手順4からの操作をして、メールを作成してください。
●サイト／ホームページ上にアドレスがあった場合、同様の操作でメールを送れます。

画面上のファクス番号から情報を取り出す（FAX TO 機能）

受信メール表示中に

押してファクス番号を選ぶ

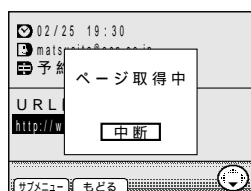
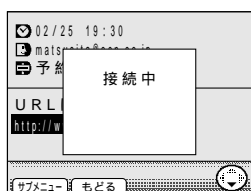
押す

押す

●表示されている電話番号にダイヤルし、情報の取り出しをする。
●サイト／ホームページ上に電話番号があった場合、同様の操作で情報の取り出しができます。

画面上の URL に接続する（WEB TO 機能）

受信メール表示中に

押してURLを選ぶ

押す

※すでに、Lモードセンターと接続されている場合、「接続中」の画面は表示されません。

●表示されているURLに接続し、サイト／ホームページを表示させる。
●サイト／ホームページ上にURLがあった場合、同様の操作でサイト／ホームページを表示させられます。

使いかたに合わせて

Lモードの設定を変える

画像表示方法の設定をする

ホームページに含まれている画像を表示しないで、文字だけ表示するように設定できます。

押す

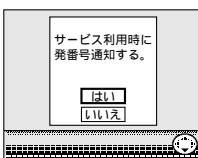
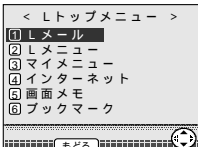
押す

押して
設定値を選ぶ

●「□」を設定したい値に移動させる。

押す

押して
「OK」を選び

押す

お知らせ

●**途中でやめるときは** ⇨ ストップボタンを押す。

アクセスポイントの電話番号などを自動登録する

アクセスポイントの電話番号などを自動的に登録するための設定です。

押す

押して
「端末機器自動設定」を選ぶ

3

押す

押す

●ダウンロードセンターへダイヤル開始
● Lモードを利用するのに必要なデータがダウンロードされる。

5 **ダウンロードが終わると**

押す

● Lトップメニューが表示される

お知らせ

●**途中でやめるときは** ⇨ ストップボタンを押す。

アクセスポイントの電話番号を確認する

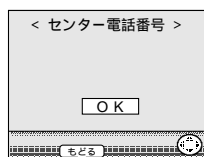
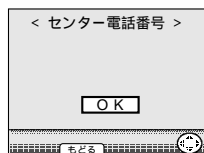
1

押す

2 押して
「センター番号確認」を選ぶ

3

押す

●センターの電話番号が表示される。

4 確認が終わったら
押して
「OK」を選ぶ

5

押す

お知らせ

●**途中でやめるときは** ⇨ ストップボタンを押す。

無通信監視タイマーを設定する

Lモードをお使いのとき、一定時間Lモードセンターと通信をしないでいると自動的に切断されます。
（お買い上げ時は3分）
下の操作をすれば、自動的に切断される時間を変更することができます。

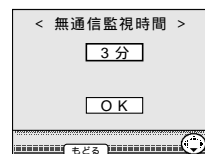
1

押す

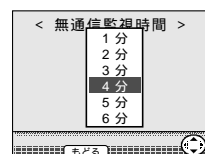
2

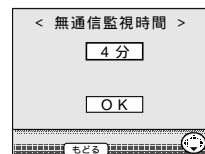
押して
「無通信監視タイマー」を選ぶ

3

押す

4

押し　押して
監視時間を選ぶ

●1～10分と無監視の中から選ぶ。
●選んだ時間が反転表示される。

5

押す

6

押して
「OK」を選び 押す

お知らせ

●**途中でやめるときは** ⇨ ストップボタンを押す。
●手順4で「無監視」を選ぶと、回線は自動的に切断されなくなります。回線の切り忘れにお気をつけください。

Lモードをもっと便利に使うには

Lモードをもっと便利にお使いいただくために、Lモードの各種設定をお客様の使い方に合わせて変えられます。

●**下の各設定について詳しくは、Lモードご契約後にNTTから送られてくる取扱説明書をご覧ください。**

Lモード各種設定

パスワード設定

●パスワードを変更などの操作ができます。

Lメール設定

●マイアドレス設定
（メールアドレスを、電話番号からお好みのアドレスに変更するなどの操作ができます。）
●メール転送設定（受信したメールを別のアドレスに転送できます。）
●着信お断りメール設定（迷惑メールを受け取らないようにできます。）
●メールグループ設定（複数の人に同時にメールが送れるよう設定できます。）
●Lお知らせメールの申込・解約
（「Lお知らせメールサービス」への申し込みや解約ができます。）

Sメール設定

●本機ではお使いになれません。

インターネット

パスワードについて

Lモードご利用時にお客様の本人性確認が必要な場合、パスワード（4ケタの数字）が必要になります。

●パスワードを入れるとき、「パスワード保存」を選んで保存しておくこともできます。
●パスワードを保存した場合、その後パスワードの入力が必要な場合、自動的に保存したパスワードが使われます。
●この場合、ご契約者以外の方がLモードを利用したときにも同様にパスワードが送られますので、ご契約者以外の方でもサービスをご利用可能となります。

お知らせ

●**保存したパスワードを消去したいとき** ⇨ ファクスの電源コンセントを抜き差ししてください。
●詳しくは、Lモードご契約後にNTTから送られてくる取扱説明書をご覧ください。

漢字変換表

このようにして使ってください

変換したい漢字が出てこない → 漢字変換表で変換したい漢字を探す → 変換したい漢字に対応する「読みがな」でもう一度漢字変換する → 変換したい漢字が出てくるまで かん➡漢 漢字変換 押す

・同じ「読みがな」の漢字が複数個ある場合、変換表の順番で漢字が出現するとは限りません。
・この表では、JIS第一水準、第二水準の配列順で漢字を表示しています。読みがなの「あいうえお」順に漢字が並んでいるわけではありません。

第1水準

漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな
亜	あ	維	い	瓜	うり	於	に	箇	こ	崖	がけ	鰹	かつお	翰	かん	徽	き	窮	きゅう	凝	ぎょう
唖	あ	緯	い	閏	うるう	汚	お	花	か	慨	がい	叶	きょう	肝	きも	規	き	笈	おい	尭	ぎょう
娃	あ	胃	い	噂	うわさ	甥	おい	苛	か	概	かい	椛	もみじ	艦	かん	記	き	級	きゅう	暁	あかつき
阿	あく	萎	い	云	うん	凹	おう	茄	なす	涯	がい	樺	かば	莞	い	貴	き	糾	きゅう	業	ぎょう
哀	あい	衣	い	運	うん	央	おう	荷	に	碍	がい	鞄	かばん	観	かん	起	き	給	きゅう	局	きょく
愛	あい	謂	い	雲	くも	奥	おう	華	か	蓋	がい	株	かぶ	諌	かん	軌	き	旧	きゅう	曲	きょく
挨	あい	違	い	荏	え	往	おう	菓	か	街	がい	兜	かぶと	貫	かん	輝	かがやき	牛	うし	極	きょく
姶	おう	遺	い	餌	えさ	応	おう	蝦	か	該	がい	竃	かまど	還	かん	飢	き	去	きょ	玉	ぎょく
逢	ほう	医	い	叡	えい	押	おし	課	か	鎧	がい	蒲	がま	鑑	かん	騎	き	居	きょ	桐	きり
葵	あおい	井	い	営	えい	旺	おう	嘩	か	骸	がい	釜	かま	間	あいだ	鬼	おに	巨	きょ	僅	きん
茜	あかね	亥	い	嬰	えい	横	おう	貨	か	浬	かいり	鎌	かま	閑	かん	亀	かめ	拒	きょ	勤	きん
穐	あき	域	いき	影	えい	欧	おう	迦	か	馨	かおる	噛	ごう	関	かん	偽	か	拠	きょ	均	いん
悪	あく	育	いく	映	えい	殴	おう	過	か	蛙	かえる	鴨	かも	陥	かん	儀	ぎ	挙	きょ	巾	きん
握	あく	郁	いく	曳	えい	王	おう	霞	かすみ	垣	かき	栢	かしわ	韓	かん	妓	ぎ	渠	きょ	錦	にしき
渥	あく	磯	いそ	栄	えい	翁	おう	蚊	か	柿	かき	茅	かや	館	やかた	宜	ぎ	虚	きょ	斤	おの
旭	あさひ	一	いち	永	えい	襖	おう	俄	が	蛎	かき	萱	かや	舘	かん	戯	ぎ	許	きょ	欣	こん
葦	あし	壱	いち	泳	えい	鴬	うぐいす	峨	が	鈎	かぎ	粥	かゆ	丸	まる	技	わざ	距	きょ	欽	こん
芦	あし	溢	いつ	洩	えい	鴎	かもめ	我	が	劃	かく	刈	がい	含	がん	擬	ぎ	鋸	きょ	琴	こと
鯵	あじ	逸	いつ	瑛	えい	黄	き	牙	きば	嚇	かく	苅	がい	岸	きし	欺	ぎ	漁	ぎょ	禁	きん
梓	あずさ	稲	いね	盈	えい	岡	おか	画	え	各	かく	瓦	かわら	巌	いわお	犠	いけにえ	禦	ぎょ	禽	きん
圧	あつ	茨	いばら	穎	えい	沖	おき	臥	が	廓	かく	乾	いぬい	玩	がん	疑	ぎ	魚	うお	筋	きん
斡	あつ	芋	いも	頴	えい	荻	おぎ	芽	が	拡	かく	侃	かん	癌	がん	祇	ぎ	亨	とおる	緊	きん
扱	あつかい	鰯	いわし	英	えい	億	おく	蛾	が	撹	かく	冠	かん	眼	がん	義	ぎ	享	とおる	芹	せり
宛	あて	允	いん	衛	えい	屋	おく	賀	が	格	かく	寒	かん	岩	いわ	蟻	あり	京	きょう	菌	きん
姐	あね	印	いん	詠	えい	憶	おく	雅	が	核	かく	刊	かん	翫	がん	誼	よしみ	供	きょう	衿	えり
虻	あぶ	咽	いん	鋭	えい	臆	く	餓	が	殻	かく	勘	かん	贋	にせ	議	ぎ	侠	きゃん	襟	えり
飴	あめ	員	いん	液	えき	桶	おけ	駕	が	獲	かく	勧	かん	雁	かり	掬	きく	僑	きょう	謹	きん
絢	けん	因	いん	疫	えき	牡	おす	介	かい	確	かく	巻	かん	頑	がん	菊	きく	兇	きょう	近	きん
綾	あや	姻	いん	益	えき	乙	おつ	会	え	穫	かく	喚	かん	顔	かお	鞠	きく	競	きょう	金	かね
鮎	あゆ	引	いん	駅	えき	俺	おれ	解	かい	覚	かく	堪	かん	願	がん	吉	きち	共	きょう	吟	ぎん
或	ある	飲	いん	悦	えつ	卸	おろし	回	かい	角	かく	姦	かん	企	き	吃	きつ	凶	きょう	銀	ぎん
粟	あわ	淫	いん	謁	えつ	恩	おん	塊	かたまり	赫	かく	完	かん	伎	わざ	喫	きつ	協	きょう	九	きゅう
袷	あわせ	胤	いん	越	えつ	温	おん	壊	かい	較	かく	官	かん	危	き	桔	きつ	匡	おう	倶	く
安	あん	蔭	いん	閲	えつ	穏	おん	廻	かい	郭	かく	寛	かん	喜	き	橘	たちばな	卿	きょう	句	く
庵	あん	院	いん	榎	えのき	音	おと	快	かい	閣	かく	干	かん	器	うつわ	詰	きつ	叫	きょう	区	く
按	あん	陰	いん	厭	いや	下	か	怪	かい	隔	かく	幹	みき	基	もと	砧	きぬた	喬	ぎょう	狗	いぬ
暗	あん	隠	いん	円	えん	化	か	悔	かい	革	かわ	患	かん	奇	き	杵	きね	境	きょう	玖	く
案	あん	韻	いん	園	えん	仮	か	恢	かい	学	がく	感	かん	嬉	き	黍	きび	峡	きょう	矩	かねざし
闇	あん	吋	いんち	堰	えん	何	か	懐	かい	岳	がく	慣	かん	寄	き	却	きゃく	強	きょう	苦	く
鞍	くら	右	みぎ	奄	えん	伽	とぎ	戒	かい	楽	がく	憾	かん	岐	き	客	きゃく	彊	きょう	躯	く
杏	あん	宇	う	宴	えん	価	か	拐	かい	額	がく	換	かん	希	き	脚	あし	怯	きょう	駆	く
以	い	烏	う	延	えん	佳	か	改	かい	顎	あご	敢	かん	幾	いく	虐	ぎゃく	恐	きょう	駈	く
伊	い	羽	う	怨	えん	加	か	魁	かしら	掛	か	柑	かん	忌	き	逆	ぎゃく	恭	きょう	駒	こま
位	い	迂	う	掩	えん	可	か	晦	みそか	笠	かさ	桓	かん	揮	き	丘	おか	挟	きょう	具	ぐ
依	い	雨	あめ	援	えん	嘉	か	械	かい	樫	かし	棺	ひつぎ	机	つくえ	久	きゅう	教	おしえ	愚	ぐ
偉	い	卯	う	沿	えん	夏	か	海	うみ	橿	かし	款	かん	旗	はた	仇	あだ	橋	きょう	虞	ぐ
囲	い	鵜	う	演	えん	嫁	か	灰	はい	梶	かじ	歓	かん	既	き	休	きゅう	況	きょう	喰	くう
夷	えびす	窺	き	炎	えん	家	いえ	界	かい	鰍	かじか	汗	あせ	期	き	及	きゅう	狂	きょう	空	あな
委	い	丑	うし	焔	ほのお	寡	か	皆	みな	潟	かた	漢	かん	棋	き	吸	きゅう	狭	きょう	偶	ぐう
威	い	碓	うす	煙	けむり	科	か	絵	え	割	かつ	澗	かん	棄	き	宮	きゅう	矯	きょう	寓	ぎょ
尉	い	臼	うす	燕	つばめ	暇	か	芥	あくた	喝	かつ	潅	かん	機	おり	弓	ゆみ	胸	むな	遇	ぐ
惟	い	渦	うず	猿	さる	果	か	蟹	かに	恰	こう	環	かん	帰	き	急	きゅう	脅	きょう	隅	ぐ
意	い	嘘	うそ	縁	えん	架	か	開	かい	括	かつ	甘	かん	毅	たけし	救	きゅう	興	こう	串	くし
慰	い	唄	ばい	艶	えん	歌	うた	階	かい	活	かつ	監	かん	気	き	朽	きゅう	蕎	きょう	櫛	くし
易	えき	欝	うつ	苑	えん	河	か	貝	かい	渇	かつ	看	かん	汽	き	求	きゅう	郷	きょう	釧	くしろ
椅	いす	蔚	い	薗	えん	火	か	凱	かちどき	滑	かつ	竿	さお	畿	き	汲	きゅう	鏡	かがみ	屑	くず
為	ため	鰻	うなぎ	遠	えん	珂	か	劾	がい	葛	かずら	管	くだ	祈	き	泣	なき	響	ひびき	屈	くつ
畏	い	姥	うば	鉛	なまり	禍	か	外	がい	褐	かつ	簡	かん	季	き	灸	きゅう	饗	きょう	掘	くつ
異	い	厩	うまや	鴛	えん	禾	いね	咳	せき	轄	かつ	緩	かん	稀	まれ	球	きゅう	驚	きょう	窟	くつ
移	い	浦	うら	塩	しお	稼	か	害	がい	且	かつ	缶	かん	紀	き	究	きゅう	仰	ぎょう	沓	くつ

漢字	読みがな
靴	くつ
轡	くつわ
窪	くぼ
熊	くま
隈	くま
粂	くめ
栗	くり
繰	そう
桑	くわ
鍬	くわ
勲	いさお
君	きみ
薫	かおり
訓	くん
群	ぐん
軍	ぐん
郡	ぐん
卦	か
袈	け
祁	ぎ
係	かかり
傾	けい
刑	けい
兄	あに
啓	けい
圭	けい
珪	けい
型	かた
契	けい
形	かたち
径	けい
恵	え
慶	けい
慧	けい
憩	けい
掲	けい
携	けい
敬	けい
景	けい
桂	かつら
渓	けい
畦	あぜ
稽	けい
系	けい
経	けい
継	けい
繋	けい
罫	けい
茎	くき
荊	いばら
蛍	ほたる
計	けい
詣	けい
警	いましめ
軽	きん
頚	くび
鶏	にわとり
芸	げい
迎	げい
鯨	くじら
劇	けき
戟	げき
撃	げき
激	げき
隙	けき
桁	けた
傑	けつ
欠	けつ
決	けつ
潔	けつ
穴	あな
結	けい
血	けつ
訣	けつ
月	げつ
件	くだり
倹	けん

漢字	読みがな
倦	けん
健	けん
兼	けん
券	けん
剣	つるぎ
喧	けん
圏	けん
堅	けん
嫌	いや
建	けん
憲	けん
懸	けん
拳	けん
捲	けん
検	けん
権	おもり
牽	けん
犬	いぬ
献	けん
研	けん
硯	けん
絹	きぬ
県	けん
肩	かた
見	けん
謙	けん
賢	けん
軒	けん
遣	けん
鍵	かぎ
険	けん
顕	けん
験	けん
鹸	かん
元	げん
原	はら
厳	ごん
幻	げん
弦	げん
減	げん
源	みなもと
玄	げん
現	うつつ
絃	げん
舷	げん
言	げん
諺	ことわざ
限	げん
乎	ああ
個	こ
古	こ
呼	よぶ
固	こ
姑	おば
孤	こ
己	おのれ
庫	こ
弧	こ
戸	と
故	こ
枯	こ
湖	こ
狐	きつね
糊	こ
袴	はかま
股	また
胡	えびす
菰	こ
虎	とら
誇	こ
跨	こ
鈷	こ
雇	こ
顧	こ
鼓	つづみ
五	ご
互	ご

漢字	読みがな
伍	ご
午	ご
呉	ご
吾	われ
娯	ご
後	あと
御	お
悟	さとる
梧	あおぎり
檎	ご
瑚	こ
碁	ご
語	ご
誤	ご
護	ご
醐	ご
乞	きつ
鯉	こい
交	こう
佼	こう
侯	こう
候	こう
倖	さいわい
光	ひかり
公	おおやけ
功	いさお
効	こう
勾	こう
厚	あつし
口	くち
向	こう
后	ご
喉	こう
坑	こう
垢	あか
好	こう
孔	こう
孝	こう
宏	ひろし
工	こう
巧	こう
巷	ちまた
幸	さいわい
広	ひろし
庚	かのえ
康	こう
弘	ひろし
恒	こう
慌	こう
抗	こう
拘	く
控	ひかえ
攻	こう
昂	ごう
晃	あきら
更	こう
杭	くい
校	あぜ
梗	きょう
構	こう
江	え
洪	こう
浩	ひろし
港	みなと
溝	こう
甲	かぶと
皇	おう
硬	こう
稿	こう
糠	こう
紅	く
紘	おおづな
絞	こう
綱	こう
耕	こう
考	こう
肯	こう

漢字	読みがな
肱	ひじ
腔	こう
膏	こう
航	こう
荒	あら
行	ぎょう
衡	こう
講	こう
貢	く
購	こう
郊	こう
酵	こう
鉱	こう
砿	こう
鋼	こう
閤	こう
降	こう
項	こう
香	かおり
高	たかい
鴻	おおとり
剛	ごう
劫	こう
号	ごう
合	あう
壕	ごう
拷	ごう
濠	ごう
豪	ごう
轟	ごう
麹	こうじ
克	かつ
刻	こく
告	こう
国	くに
穀	こく
酷	こく
鵠	こう
黒	くろ
獄	ごく
漉	ろく
腰	こし
甑	こしき
忽	こつ
惚	こつ
骨	ほね
狛	こま
込	こむ
此	ここ
頃	きょう
今	いま
困	こん
坤	こん
墾	こん
婚	こん
恨	こん
懇	こん
昏	こん
昆	こん
根	こん
梱	こん
混	こん
痕	あと
紺	こん
艮	こん
魂	こん
些	さ
佐	さ
叉	さ
唆	さ
嵯	さ
左	さ
差	さ
査	さ
沙	さ
瑳	さ
砂	さ

漢字	読みがな
詐	さ
鎖	くさり
裟	さ
坐	ざ
座	ざ
挫	ざ
債	さい
催	さい
再	さい
最	さい
哉	さい
塞	さい
妻	さい
宰	さい
彩	さい
才	さい
採	さい
栽	さい
歳	さい
済	さい
災	さい
采	さい
犀	さい
砕	さい
砦	とりで
祭	まつり
斎	さい
細	さい
菜	さい
裁	さい
載	さい
際	あい
剤	ざい
在	ざい
材	ざい
罪	ざい
財	ざい
冴	ご
坂	さか
阪	さか
堺	さかい
榊	さかき
肴	さかな
咲	しょう
崎	さき
埼	さき
碕	き
鷺	さぎ
作	さく
削	さく
咋	さく
搾	さく
昨	きのう
朔	ついたち
柵	さく
窄	さく
策	かきつけ
索	さく
錯	さく
桜	さくら
鮭	けい
笹	ささ
匙	さじ
冊	さつ
刷	さつ
察	さつ
拶	さつ
撮	さつ
擦	さつ
札	さつ
殺	さつ
薩	さつ
雑	ざつ
皐	こう
鯖	さば
捌	はつ
錆	さび

漢字	読みがな
鮫	さめ
皿	さら
晒	さらし
三	さん
傘	かさ
参	さん
山	さん
惨	ざん
撒	さん
散	さん
桟	さん
燦	さん
珊	さん
産	うむ
算	さん
纂	さん
蚕	かいこ
讃	さん
賛	さん
酸	さん
餐	さん
斬	ざん
暫	ざん
残	ざん
仕	し
仔	し
伺	し
使	つかい
刺	し
司	し
史	し
嗣	し
四	し
士	し
始	し
姉	あね
姿	すがた
子	こ
屍	し
市	いち
師	おさ
志	こころざし
思	おもい
指	ゆび
支	し
孜	し
斯	これ
施	し
旨	むね
枝	えだ
止	し
死	し
氏	うじ
獅	しし
祉	し
私	わたくし
糸	いと
紙	かみ
紫	むらさき
肢	し
脂	あぶら
至	いたる
視	し
詞	し
詩	し
試	し
誌	し
諮	し
資	し
賜	たまう
雌	し
飼	し
歯	し
事	こと
似	じ
侍	さむらい
児	こ

漢字	読みがな
字	あざ
寺	じ
慈	じ
持	じ
時	じ
次	じ
滋	じ
治	おさむ
爾	なんじ
璽	じ
痔	じ
磁	じ
示	ぎ
而	じ
耳	じ
自	じ
蒔	じ
辞	し
汐	うしお
鹿	しか
式	しき
識	しき
鴫	しぎ
竺	じく
軸	じく
宍	じく
雫	しずく
七	しち
叱	しち
執	しつ
失	しつ
嫉	しつ
室	しつ
悉	しつ
湿	しつ
漆	うるし
疾	しつ
質	しち
実	しつ
蔀	しとみ
篠	しの
偲	しのぶ
柴	し
芝	しば
屡	しばしば
蕊	しべ
縞	しま
舎	しゃ
写	しゃ
射	しゃ
捨	しゃ
赦	しゃ
斜	しゃ
煮	しゃ
社	しゃ
紗	うすぎぬ
者	もの
謝	しゃ
車	くるま
遮	しゃ
蛇	じゃ
邪	しゃ
借	しゃく
勺	しゃく
尺	しゃく
杓	しゃく
灼	しゃく
爵	しゃく
酌	しゃく
釈	しゃく
錫	じゃく
若	じゃく
寂	じゃく
弱	じゃく
惹	じゃ
主	おも
取	とる

漢字	読みがな
守	しゅ
手	しゅ
朱	あけ
殊	しゅ
狩	かり
珠	たま
種	しゅ
腫	しゅ
趣	しゅ
酒	さけ
首	くび
儒	じゅ
受	うけ
呪	じゅ
寿	ことぶき
授	じゅ
樹	じゅ
綬	じゅ
需	じゅ
囚	しゅう
収	おさむ
周	しゅ
宗	しゅう
就	しゅう
州	しゅう
修	おさむ
愁	しゅう
拾	きょう
洲	す
秀	しゅう
秋	あき
終	しゅう
繍	しゅう
習	しゅう
臭	きゅう
舟	しゅ
蒐	かり
衆	しゅう
襲	しゅう
讐	しゅう
蹴	しゅう
輯	しゅう
週	しゅう
酋	しゅう
酬	しゅう
集	しゅう
醜	しゅう
什	しゅう
住	じゅう
充	じゅう
十	じゅう
従	じゅう
戎	えびす
柔	じゅう
汁	じゅう
渋	しぶ
獣	けもの
縦	じゅう
重	じゅう
銃	じゅう
叔	おじ
夙	しゅく
宿	しゅく
淑	しゅく
祝	いわい
縮	しゅく
粛	しゅく
塾	じゅく
熟	じゅく
出	しゅつ
術	じゅつ
述	じゅつ
俊	しゅん
峻	しゅん
春	はる
瞬	しゅん
竣	しゅん

漢字	読みがな
舜	しゅん
駿	しゅん
准	じゅん
循	じゅん
旬	しゅん
楯	たて
殉	じゅん
淳	あつし
準	じゅん
潤	じゅん
盾	たて
純	しゅん
巡	じゅん
遵	じゅん
醇	じゅん
順	しゅん
処	しょ
初	うい
所	しょ
暑	しょ
曙	あけぼの
渚	なぎさ
庶	しょ
緒	いとぐち
署	しょ
書	しょ
薯	じょ
藷	じょ
諸	しょ
助	じょ
叙	じょ
女	おんな
序	じょ
徐	じょ
恕	ゆるす
鋤	くわ
除	じょ
傷	きず
償	しょう
勝	かち
匠	しょう
升	しょう
召	しょう
哨	しょう
商	しょう
唱	しょう
嘗	しょう
奨	しょう
妾	めかけ
娼	しょう
宵	よい
将	しょう
小	こ
少	しょう
尚	しょう
庄	しょう
床	しょう
廠	しょう
彰	あきら
承	しょう
抄	しょう
招	しょう
掌	しょう
捷	そう
昇	のぼる
昌	さかん
昭	しょう
晶	しょう
松	まつ
梢	こずえ
樟	くす
樵	しょう
沼	ぬま
消	しょう
渉	しょう
湘	しょう
焼	やき

漢字	読みがな
焦	しょう
照	てらす
症	しょう
省	しょう
硝	しょう
礁	しょう
祥	しょう
称	しょう
章	しょう
笑	しょう
粧	しょう
紹	しょう
肖	しょう
菖	しょうぶ
蒋	しょう
蕉	しょう
衝	しょう
裳	しょう
訟	しょう
証	しょう
詔	しょう
詳	しょう
象	ぞう
賞	しょう
醤	しょう
鉦	しょう
鍾	しょう
鐘	かね
障	しょう
鞘	さや
上	うえ
丈	たけ
丞	じょう
乗	じょう
冗	じょう
剰	じょう
城	じょう
場	じょう
壌	じょう
嬢	じょう
常	じょう
情	じょう
擾	じょう
条	じょう
杖	つえ
浄	じょう
状	じょう
畳	たたみ
穣	ゆたか
蒸	しょう
譲	じょう
醸	じょう
錠	じょう
嘱	しょく
埴	しょく
飾	しょく
拭	しょく
植	しょく
殖	しょく
燭	しょく
織	おり
職	しょく
色	いろ
触	しょく
食	し
蝕	しょく
辱	じょく
尻	しり
伸	しん
信	しん
侵	しん
唇	くちびる
娠	しん
寝	しん
審	しん
心	こころ
慎	しん

漢字	読みがな
振	しん
新	あらた
晋	すすむ
森	もり
榛	はしばみ
浸	しん
深	しん
申	さる
疹	しん
真	しん
神	かみ
秦	しん
紳	しん
臣	しん
芯	しん
薪	たきぎ
親	おや
診	しん
身	しん
辛	しん
進	すすむ
針	はり
震	しん
人	にん
仁	じん
刃	じん
塵	ちり
壬	じん
尋	ひろ
甚	じん
尽	じん
腎	じん
訊	しゅん
迅	しゅん
陣	じん
靭	じん
笥	し
諏	しゅ
須	ひげ
酢	す
図	ず
厨	くりや
逗	ず
吹	すい
垂	すい
帥	すい
推	すい
水	みず
炊	すい
睡	すい
粋	いき
翠	かわせみ
衰	さい
遂	すい
酔	すい
錐	すい
錘	すい
随	ずい
瑞	しるし
髄	ずい
崇	しゅう
嵩	かさ
数	かず
枢	しゅ
趨	すう
雛	ひな
据	きょ
杉	すぎ
椙	すぎ
菅	かん
頗	は
雀	しゃく
裾	すそ
澄	すむ
摺	しょう
寸	すん
世	せ

漢字変換表

漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな
瀬	せ	栓	せん	曹	そう	耐	たい	胆	きも	眺	ちょう	諦	たい	搭	とう	豚	ぶた	派	は	噺	はなし
畝	うね	栴	せん	巣	す	岱	たい	蛋	たん	聴	ちょう	蹄	ひづめ	東	あずま	遁	とん	琶	は	塙	こう
是	ぜ	泉	いずみ	槍	そう	帯	おび	誕	たん	脹	ちょう	逓	てい	桃	もも	頓	とん	破	は	蛤	はまぐり
凄	せい	浅	せん	槽	おけ	待	たい	鍛	たん	腸	ちょう	邸	てい	梼	とう	呑	とん	婆	ばば	隼	はやぶさ
制	せい	洗	せん	漕	そう	怠	たい	団	だん	蝶	ちょう	鄭	じょう	棟	とう	曇	くもり	罵	ば	伴	とも
勢	せい	染	せん	燥	そう	態	たい	壇	だん	調	しらべ	釘	くぎ	盗	とう	鈍	どん	芭	ば	判	ばん
姓	しょう	潜	せん	争	そう	戴	たい	弾	たま	諜	ちょう	鼎	かなえ	淘	とう	奈	からなし	馬	うま	半	はん
征	せい	煎	せん	痩	そう	替	たい	断	だん	超	こえる	泥	でい	湯	とう	那	なに	俳	はい	反	はん
性	さが	煽	せん	相	あい	泰	たい	暖	だん	跳	ちょう	摘	ちゃく	涛	とう	内	うち	廃	はい	叛	はん
成	せい	旋	せん	窓	まど	滞	たい	檀	だん	銚	ちょう	擢	たく	灯	ちょう	乍	さく	拝	はい	帆	ほ
政	せい	穿	せん	糟	かす	胎	たい	段	だん	長	おさ	敵	かたき	燈	とう	凪	なぎ	排	はい	搬	はん
整	せい	箭	せん	総	そう	腿	もも	男	おとこ	頂	ちょう	滴	しずく	当	とう	薙	ち	敗	はい	斑	ぶち
星	せい	線	せん	綜	そう	苔	こけ	談	だん	鳥	とり	的	まと	痘	とう	謎	なぞ	杯	さかずき	板	いた
晴	はれ	繊	せん	聡	さとし	袋	たい	値	あたい	勅	ちょく	笛	てき	祷	とう	灘	せ	盃	さかずき	氾	はん
棲	せい	羨	せん	草	くさ	貸	たい	知	ち	捗	ちょく	適	かなう	等	など	捺	だつ	牌	はい	汎	はん
栖	せい	腺	せん	荘	しょう	退	たい	地	ち	直	じき	鏑	かぶらや	答	こたえ	鍋	なべ	背	うしろ	版	はん
正	しょう	舛	せん	葬	そう	逮	たい	弛	ち	朕	じん	溺	じょう	筒	つつ	楢	なら	肺	はい	犯	はん
清	きよし	船	ふね	蒼	あお	隊	たい	恥	はじ	沈	しん	哲	てつ	糖	さとう	馴	くん	輩	はい	班	はん
牲	いけにえ	薦	こも	藻	も	黛	まゆずみ	智	さとし	珍	ちん	徹	とうる	統	とう	縄	なわ	配	はい	畔	はん
生	いける	詮	せん	装	そう	鯛	たい	池	いけ	賃	ちん	撤	てつ	到	とう	畷	なわて	倍	ばい	繁	しげる
盛	さかり	賎	せん	走	そう	代	たい	痴	ち	鎮	ちん	轍	わだち	董	とう	南	な	培	ばい	般	はん
精	しょう	践	せん	送	そう	台	だい	稚	ち	陳	ちん	迭	てつ	蕩	とう	楠	くすのき	媒	ばい	藩	はん
聖	しょう	選	せん	遭	そう	大	おお	置	ち	津	つ	鉄	てつ	藤	ふじ	軟	なん	梅	うめ	販	はん
声	こえ	遷	せん	鎗	そう	第	だい	致	ち	墜	つい	典	てん	討	とう	難	だん	楳	ばい	範	はん
製	せい	銭	ぜに	霜	しも	醍	だい	蜘	ち	椎	しい	填	てん	謄	とう	汝	なんじ	煤	すす	釆	はん
西	さい	銑	せん	騒	そう	題	だい	遅	ち	槌	つい	天	あま	豆	ず	二	に	狽	ばい	煩	ぼん
誠	せい	閃	せん	像	かたち	鷹	たか	馳	じ	追	つい	展	てん	踏	とう	尼	あま	買	ばい	頒	ふん
誓	せい	鮮	せん	増	ぞう	滝	たき	築	ちく	鎚	つい	店	てん	逃	とう	弐	に	売	ばい	飯	はん
請	しん	前	ぜん	憎	ぞう	瀧	たき	畜	きく	痛	つう	添	てん	透	とう	迩	に	賠	ばい	挽	ばん
逝	せい	善	ぜん	臓	ぞう	卓	たく	竹	たけ	通	つう	纏	てん	鐙	あぶみ	匂	におい	陪	ばい	晩	ばん
醒	せい	漸	ざん	蔵	くら	啄	たく	筑	ちく	塚	つか	甜	てん	陶	とう	賑	しん	這	げん	番	ば
青	あお	然	ぜん	贈	ぞう	宅	たく	蓄	ちく	栂	とが	貼	ちょう	頭	あたま	肉	じく	蝿	はえ	盤	たらい
静	しずか	全	ぜん	造	そう	托	たく	逐	ちく	掴	かく	転	てん	騰	とう	虹	にじ	秤	はかり	磐	はん
斉	さい	禅	せん	促	そく	択	たく	秩	ちつ	槻	き	顛	てん	闘	とう	廿	にじゅう	矧	しん	蕃	ばん
税	せい	繕	ぜん	側	かわ	拓	たく	窒	ちつ	佃	つくだ	点	てん	働	どう	日	か	萩	はぎ	蛮	ばん
脆	ぜい	膳	せん	則	そく	沢	さわ	茶	さ	漬	づけ	伝	つたえ	動	どう	乳	ち	伯	はく	匪	ひ
隻	せき	噌	そう	即	そく	濯	たく	嫡	ちゃく	柘	しゃ	殿	てん	同	どう	入	いり	剥	はく	卑	ひ
席	せき	塑	そ	息	いき	琢	みがく	着	ちゃく	辻	つじ	澱	おり	堂	どう	如	じょ	博	はく	否	いな
惜	しゃく	岨	しょ	捉	そく	託	たく	中	うち	蔦	つた	田	た	導	どう	尿	にょう	拍	はく	妃	きさき
戚	せき	措	さく	束	たば	鐸	たく	仲	なか	綴	てい	電	いなずま	憧	しょう	韮	く	柏	かしわ	庇	ひさし
斥	せき	曾	ぞ	測	そく	濁	たく	宙	ちゅう	鍔	つば	兎	うさぎ	撞	とう	任	にん	泊	とまり	彼	かれ
昔	しゃく	曽	ぞ	足	あし	諾	だく	忠	ちゅう	椿	つばき	吐	と	洞	とう	妊	にん	白	しろ	悲	ひ
析	せき	楚	いばら	速	そく	茸	きのこ	抽	ちゅう	潰	え	堵	と	瞳	ひとみ	忍	しのぶ	箔	はく	扉	とびら
石	いし	狙	そ	俗	ぞく	凧	たこ	昼	ひる	坪	つぼ	塗	と	童	どう	認	にん	粕	かす	批	ひ
積	しゃく	疏	そ	属	ぞく	蛸	たこ	柱	ちゅ	壷	つぼ	妬	と	胴	どう	濡	じゅ	舶	はく	披	ひ
籍	じゃく	疎	そ	賊	ぞく	只	ただ	注	ちゅ	嬬	つま	屠	と	萄	どう	禰	でい	薄	うす	斐	ひ
績	せき	礎	いしずえ	族	ぞく	叩	こう	虫	ちゅう	紬	つむぎ	徒	と	道	どう	祢	でい	迫	はく	比	ひ
脊	せ	祖	そ	続	ぞく	但	たん	衷	ちゅう	爪	つめ	斗	と	銅	あか	寧	ねい	曝	ばく	泌	ひ
責	さい	租	そ	卒	そつ	達	たち	註	ちゅう	吊	ちょう	杜	もり	峠	とうげ	葱	ねぎ	漠	ばく	疲	ひ
赤	あか	粗	そ	袖	そで	辰	たつ	酎	ちゅう	釣	つり	渡	わたり	鴇	とき	猫	ねこ	爆	ばく	皮	かわ
跡	あと	素	きじ	其	き	奪	だつ	鋳	しゅ	鶴	つる	登	とう	匿	とく	熱	ねち	縛	ばく	碑	いしぶみ
蹟	あと	組	くみ	揃	せん	脱	たい	駐	ちゅう	亭	ちょう	菟	と	得	とく	年	とし	莫	ばく	秘	ひ
碩	せき	蘇	そ	存	そん	巽	たつみ	樗	ちょ	低	てい	賭	かけ	徳	とく	念	ねん	駁	ばく	緋	あか
切	せつ	訴	そ	孫	まご	竪	じゅ	瀦	ちょ	停	ちょう	途	と	涜	とく	捻	ねん	麦	むぎ	罷	はい
拙	せつ	阻	そ	尊	そん	辿	てん	猪	いのしし	偵	てい	都	と	特	とく	撚	ねん	函	はこ	肥	こえ
接	せつ	遡	そ	損	そん	棚	たな	苧	お	剃	てい	鍍	と	督	とく	燃	ねん	箱	そう	被	ひ
摂	じょう	鼠	そ	村	むら	谷	たに	著	ちゃく	貞	てい	砥	てい	禿	とく	粘	ねん	硲	はざま	誹	ひ
折	おり	僧	そう	遜	そん	狸	たぬき	貯	ちょ	呈	てい	砺	あらと	篤	あつし	乃	なんじ	箸	ちゃく	費	ひ
設	せつ	創	そう	他	ほか	鱈	たら	丁	ちょう	堤	つつみ	努	つとむ	毒	どく	廼	ない	肇	はじめ	避	ひ
窃	せつ	双	そう	多	た	樽	たる	兆	じょう	定	さだめ	度	たび	独	どく	之	これ	筈	はず	非	ひ
節	せつ	叢	そう	太	たい	誰	だれ	凋	ちょう	帝	てい	土	つち	読	とう	埜	の	櫨	ろ	飛	ひ
説	えつ	倉	くら	汰	た	丹	たん	喋	ちょう	底	そこ	奴	ど	栃	とち	嚢	のう	幡	はん	樋	とう
雪	せつ	喪	そう	詑	だ	単	たん	寵	ちょう	庭	にわ	怒	ど	橡	くぬぎ	悩	のう	肌	はだ	簸	は
絶	せつ	壮	そう	唾	だ	嘆	たん	帖	じょう	廷	にわ	倒	とう	凸	とつ	濃	のう	畑	はたけ	備	そなわる
舌	した	奏	そう	堕	だ	坦	たん	帳	ちょう	弟	おとうと	党	とう	突	とつ	納	とう	畠	はたけ	尾	お
蝉	せみ	爽	そう	妥	だ	担	たん	庁	ちょう	悌	てい	冬	ふゆ	椴	だん	能	だい	八	はち	微	び
仙	せん	宋	そう	惰	だ	探	たん	弔	ちょう	抵	てい	凍	とう	届	とどけ	脳	のう	鉢	はち	枇	び
先	さき	層	そう	打	だ	旦	あした	張	はり	挺	てい	刀	かたな	鳶	とび	膿	うみ	溌	はつ	毘	び
千	せん	匝	そう	柁	かじ	歎	たん	彫	ちょう	提	し	唐	とう	苫	とま	農	のう	発	はつ	琵	び
占	うらない	惣	そう	舵	かじ	淡	たん	徴	しるし	梯	てい	塔	とう	寅	とら	覗	し	醗	はつ	眉	まゆ
宣	せん	想	そう	楕	だ	湛	たん	懲	ちょう	汀	てい	塘	とう	酉	とり	蚤	のみ	髪	かみ	美	び
専	せん	捜	そう	陀	だ	炭	すみ	挑	ちょう	碇	いかり	套	とう	瀞	じょう	巴	ともえ	伐	ばつ	鼻	はな
尖	せん	掃	そう	駄	だ	短	たん	暢	ちょう	禎	さいわい	宕	とう	噸	とん	把	は	罰	ばち	柊	ひいらぎ
川	かわ	挿	そう	騨	だ	端	たん	朝	あさ	程	ほど	島	しま	屯	とん	播	ばん	抜	はつ	稗	ひえ
戦	いくさ	掻	そう	体	からだ	箪	たん	潮	しお	締	てい	嶋	しま	惇	じゅん	覇	は	筏	いかだ	匹	ひき
扇	おうぎ	操	そう	堆	たい	綻	たん	牒	ちょう	艇	ふね	悼	とう	敦	あつし	杷	は	閥	はつ	疋	あし
撰	せん	早	さ	対	たい	耽	たん	町	ちょう	訂	ただす	投	とう	沌	とん	波	なみ	鳩	はと	髭	ひげ

漢字	読みがな
彦	ひこ
膝	ひざ
菱	ひし
肘	ひじ
弼	ひつ
必	ひつ
畢	ひつ
筆	ふで
逼	ひつ
桧	ひのき
姫	き
媛	えん
紐	ちゅう
百	ひゃく
謬	びゅう
俵	たわら
彪	ひょう
標	しるし
氷	こおり
漂	ひょう
瓢	ひさご
票	ひょう
表	おもて
評	ひょう
豹	ひょう
廟	びょう
描	びょう
病	びょう
秒	びょう
苗	なえ
錨	いかり
鋲	びょう
蒜	さん
蛭	しつ
鰭	ひれ
品	しな
彬	ひん
斌	ひん
浜	はま
瀕	ひん
貧	ひん
賓	ひん
頻	ひん
敏	とし
瓶	かめ
不	ふ
付	つき
埠	つか
夫	おっと
婦	ふ
富	とみ
冨	とみ
布	ぬの
府	ふ
怖	ふ
扶	ふ
敷	しき
斧	おの
普	ふ
浮	ふ
父	ちち
符	ふ
腐	ふ
膚	ふ
芙	ふ
譜	ふ
負	ふ
賦	ふ
赴	ふ
阜	ふ
附	ふ
侮	ぶ
撫	ぶ
武	たけし
舞	まい
葡	ぶ
蕪	かぶ

漢字	読みがな
部	くみ
封	ふ
楓	かえで
風	かぜ
葺	しゅう
蕗	ふき
伏	ふく
副	ふく
復	ふく
幅	はば
服	ふく
福	さいわい
腹	はら
複	ふく
覆	ふ
淵	ふち
弗	どる
払	ひつ
沸	ふつ
仏	ふつ
物	ぶつ
鮒	ふ
分	ふん
吻	ふん
噴	ふん
墳	ふん
憤	ふん
扮	はん
焚	ふん
奮	ふん
粉	こな
糞	くそ
紛	ふん
雰	ふん
文	ふみ
聞	ぶん
丙	ひのえ
併	へい
兵	いくさ
塀	へい
幣	ごへい
平	たいら
弊	へつ
柄	がら
並	なみ
蔽	へい
閉	へい
陛	へい
米	こめ
頁	かしら
僻	へい
壁	かべ
癖	くせ
碧	ひゃ
別	べつ
瞥	べつ
蔑	べつ
篦	へい
偏	へん
変	へん
片	かた
篇	へん
編	とじいと
辺	へん
返	はん
遍	へん
便	びん
勉	つとむ
娩	べん
弁	はなびら
鞭	べん
保	たもつ
舗	ほ
鋪	ほ
圃	ほ
捕	ほ
歩	あゆみ

漢字	読みがな
甫	はじめ
補	ほ
輔	たすけ
穂	ほ
募	つのる
墓	はか
慕	ぼ
戊	ぼ
暮	くれ
母	はは
簿	はく
菩	はい
倣	ほう
俸	ほう
包	つつみ
呆	がい
報	ほう
奉	ぶ
宝	たから
峰	みね
峯	みね
崩	ほう
庖	ほう
抱	ほう
捧	ほう
放	ほう
方	かた
朋	ほう
法	のり
泡	あわ
烹	ほう
砲	つつ
縫	ほう
胞	ひょう
芳	ほう
萌	ほう
蓬	ほう
蜂	はち
褒	ほう
訪	ほう
豊	ふ
邦	ほう
鋒	ほこ
飽	ほう
鳳	おおとり
鵬	おおとり
乏	ぼう
亡	ぼう
傍	ほう
剖	ほう
坊	てら
妨	ぼう
帽	ぼう
忘	ぼう
忙	ぼう
房	ふさ
暴	ばく
望	のぞみ
某	それがし
棒	ぼう
冒	ぼう
紡	ぼう
肪	ほう
膨	ぼう
謀	はかる
貌	かたち
貿	ぼう
鉾	ほこ
防	ほう
吠	ばい
頬	ほお
北	きた
僕	ぼく
卜	うらない
墨	すみ
撲	ほく
朴	ほう

漢字	読みがな
牧	ぼく
睦	むつみ
穆	ぼく
釦	く
勃	ぼつ
没	ぼつ
殆	たい
堀	あな
幌	ほろ
奔	ほん
本	ほん
翻	ほん
凡	ぼん
盆	ほん
摩	ま
磨	ま
魔	ま
麻	あさ
埋	まい
妹	いもうと
昧	まい
枚	まい
毎	ごと
哩	まいる
槙	てん
幕	まく
膜	ばく
枕	ちん
鮪	しび
柾	まさき
鱒	そん
桝	ます
亦	やく
俣	また
又	また
抹	まつ
末	すえ
沫	あわ
迄	まで
侭	じん
繭	まゆ
麿	まろ
万	まん
慢	まん
満	まん
漫	まん
蔓	つる
味	あじ
未	ひつじ
魅	み
巳	み
箕	み
岬	みさき
密	ひそか
蜜	みつ
湊	みなと
蓑	さい
稔	みのる
脈	すじ
妙	たえ
民	たみ
眠	みん
務	つとむ
夢	む
無	む
牟	む
矛	ほこ
霧	きり
鵡	む
椋	むく
婿	むこ
娘	じょう
冥	みょう
名	な
命	いのち
明	あかり
盟	めい

漢字	読みがな
迷	めい
銘	みょう
鳴	なる
姪	おい
牝	めす
滅	めつ
免	べん
棉	わた
綿	めん
緬	めん
面	おもて
麺	むぎこ
摸	ばく
模	も
茂	しげる
妄	みだり
孟	かしら
毛	け
猛	たけし
盲	めくら
網	あみ
耗	こう
蒙	もう
儲	ちょ
木	き
黙	もく
目	ぼく
杢	もく
勿	ぶつ
餅	へい
尤	とが
戻	れい
籾	もみ
貰	しゃ
問	とい
悶	もん
紋	もん
門	かど
匁	もんめ
也	え
冶	や
夜	よ
爺	じじ
耶	か
野	の
弥	わたる
矢	し
厄	あく
役	えき
約	やく
薬	くすり
訳	やく
躍	やく
靖	やすし
柳	やなぎ
薮	やぶ
鑓	やり
愉	ゆ
愈	ゆ
油	あぶら
癒	ゆ
諭	さとす
輸	ゆ
唯	ただ
佑	ゆう
優	まさる
勇	ゆう
友	とも
宥	ゆう
幽	ゆう
悠	ゆう
憂	ゆう
揖	ゆう
有	う
柚	じく
湧	わく
涌	ゆう

漢字	読みがな
猶	なお
猷	ゆう
由	ゆ
祐	ゆう
裕	ひろし
誘	ゆう
遊	ゆう
邑	おう
郵	ゆう
雄	おす
融	ゆう
夕	ゆう
予	よ
余	よ
与	か
誉	ほまれ
輿	こし
預	よ
傭	あたい
幼	よう
妖	よう
容	ゆう
庸	よう
揚	よう
揺	よう
擁	よう
曜	よう
楊	やなぎ
様	さま
洋	なだ
溶	よう
熔	よう
用	よう
窯	かま
羊	ひつじ
耀	よう
葉	は
蓉	よう
要	かなめ
謡	うたい
踊	おどり
遥	よう
陽	よう
養	よう
慾	よく
抑	よく
欲	よく
沃	よく
浴	よく
翌	よく
翼	つばさ
淀	てん
羅	あみ
螺	ら
裸	はだか
来	き
莱	らい
頼	らい
雷	かみなり
洛	らく
絡	らく
落	おち
酪	らく
乱	らん
卵	たまご
嵐	あらし
欄	らん
濫	らん
藍	あい
蘭	らん
覧	らん
利	り
吏	り
履	り
李	すもも
梨	なし
理	ことわり

漢字	読みがな
璃	り
痢	り
裏	うら
裡	うら
里	さと
離	り
陸	りく
律	りつ
率	しゅつ
立	たつ
葎	りつ
掠	りょう
略	ほぼ
劉	りゅう
流	りゅう
溜	りゅう
琉	りゅう
留	りゅう
硫	りゅう
粒	つぶ
隆	たかし
竜	たつ
龍	たつ
侶	りょ
慮	りょ
旅	たび
虜	とりこ
了	りょう
亮	りょう
僚	りょう
両	りょう
凌	しのぐ
寮	りょう
料	りょう
梁	はし
涼	りょう
猟	りょう
療	りょう
瞭	りょう
稜	ろう
糧	かて
良	りょう
諒	りょう
遼	はるか
量	かさ
陵	みささぎ
領	えり
力	ちから
緑	みどり
倫	りん
厘	てん
林	はやし
淋	りん
燐	りん
琳	りん
臨	りん
輪	わ
隣	となり
鱗	うろこ
麟	りん
瑠	りゅう
塁	るい
涙	なみだ
累	るい
類	たぐい
令	りょう
伶	りょう
例	たぐい
冷	りょう
励	れい
嶺	みね
怜	りょう
玲	れい
礼	れい
苓	りょう
鈴	すず
隷	しもべ

漢字	読みがな
零	れい
霊	りょう
麗	れい
齢	れい
暦	こよみ
歴	れき
列	れい
劣	れつ
烈	れつ
裂	れつ
廉	れん
恋	こい
憐	れん
漣	らん
煉	れん
簾	すだれ
練	れん
聯	れん
蓮	はす
連	れん
錬	れん
呂	せぼね
魯	ろ
櫓	やぐら
炉	いろり
賂	ろ
路	みち
露	あらわ
労	ろう
婁	る
廊	ろう
弄	ろう
朗	あきら
楼	ろう
榔	ろう
浪	ろう
漏	ろう
牢	ろう
狼	おおかみ
篭	かご
老	おい
聾	ろう
蝋	ろう
郎	ろう
六	む
麓	ふもと
禄	ふち
肋	あばら
録	りょく
論	ろん
倭	わ
和	か
話	はなし
歪	いびつ
賄	まかない
脇	わき
惑	わく
枠	わく
鷲	しゅう
亙	こう
亘	がん
鰐	わに
詫	わび
藁	わら
蕨	わらび
椀	わん
湾	わん
碗	わん
腕	うで

漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな

漢字変換表

第２水準

漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな
弌	いち	俾	へい	凅	こ	卞	はん	啌	こう	圉	ぎょ	夐	けい	孩	かい	崚	りょう	弉	じょう	悃	こん
丐	かい	俯	ふ	凉	りょう	卩	せつ	售	しゅう	圈	けん	夛	た	孰	じゅく	崙	ろん	彝	い	悚	しょう
丕	ひ	們	もん	凛	りん	卮	し	啜	せつ	國	こく	梦	ぼう	孳	し	崘	ろん	彜	い	悄	しょう
个	か	倆	りょう	几	き	夘	ぼう	啅	たく	圍	い	夥	か	孵	ふ	嵌	かん	弋	よく	悛	しゅん
丱	かん	偃	えん	處	しょ	卻	きゃく	啖	たん	圓	えん	夬	かい	學	がく	嵒	がん	弑	しい	悖	はい
丶	ちゅ	假	きゃく	凩	こがらし	卷	かん	啗	たん	團	だん	夭	おう	斈	がく	嵎	ぐう	弖	て	悗	ばん
丼	どんぶり	會	かい	凭	ひょう	厂	かん	唸	てん	圖	ず	夲	とう	孺	じゅ	嵋	び	弩	ど	悒	ゆう
丿	へつ	偕	かい	凰	おう	厖	ぼう	唳	れい	嗇	しょく	夸	か	宀	べん	嵬	かい	弭	び	悧	り
乂	がい	偐	がん	凵	かん	厠	かわや	啝	か	圜	えん	夾	きょう	它	た	嵳	さ	弸	ほう	悋	りん
乖	かい	偈	げ	凾	かん	厦	か	喙	かい	圦	いり	竒	き	宦	かん	嵶	たわ	彁	か	惡	あく
乘	しょう	做	さく	刄	じん	厥	くつ	喀	かく	圷	あくつ	奕	えき	宸	しん	嶇	く	彈	たん	悸	き
亂	らん	偖	しゃ	刋	かん	厮	し	咯	かく	圸	まま	奐	かん	寃	えん	嶄	さん	彌	び	惠	けい
亅	けつ	偬	そう	刔	けつ	厰	しょう	喊	かん	坎	かん	奎	けい	寇	こう	嶂	しょう	彎	わん	惓	けん
豫	しゃ	偸	ちゅう	刎	ふん	厶	ぼう	喟	かい	圻	ぎん	奚	けい	寉	かく	嶢	ぎょう	弯	わん	忰	せがれ
亊	し	傀	かい	刧	きょう	參	さん	啻	し	址	し	奘	じょう	寔	しょく	嶝	とう	彑	けい	悴	すい
舒	しょ	傚	こう	刪	さん	簒	さん	啾	しゅう	坏	はい	奢	しゃ	寐	び	嶬	ぎ	彖	たん	悽	せい
弍	じ	傅	ふ	刮	かつ	雙	そう	喘	せん	坩	かん	奠	てい	寤	ご	嶮	けん	彗	けい	惆	ちゅう
于	う	傴	う	刳	こ	叟	しゅう	喞	しょく	埀	すい	奧	いく	實	しつ	嶽	がく	彙	い	悵	ちょう
亞	あつ	傲	ごう	刹	さつ	曼	ばん	單	ぜん	垈	ぬた	奬	しょう	寢	しん	嶐	りゅう	彡	さん	惘	ぼう
亟	きょく	僉	せん	剏	しょう	燮	しょう	啼	てい	坡	は	奩	れん	寞	ばく	嶷	ぎょく	彭	ほう	慍	うん
亠	とう	僊	せん	剄	けい	叮	てい	喃	なん	坿	ふ	奸	かん	寥	りょう	嶼	しょ	彳	てき	愕	がく
亢	こう	傳	てん	剋	こく	叨	とう	喩	ゆ	垉	ほう	妁	しゃく	寫	しゃ	巉	さん	彷	ほう	愆	けん
京	きょう	僂	ろう	剌	らつ	叭	はつ	喇	らつ	垓	かい	妝	しょう	寰	かん	巍	ぎ	徃	おう	惶	こう
亳	はく	僖	き	剞	き	叺	かます	喨	りょう	垠	ぎん	佞	でい	寶	ほう	巓	てん	徂	そ	惷	しゅん
亶	せん	僞	か	剔	てい	吁	きょ	嗚	う	垳	がけ	侫	でい	寳	ほう	巒	らん	彿	ふち	愀	しゅう
从	じゅう	僥	きょう	剪	せん	吽	いん	嗅	きゅう	垤	てつ	妣	ひ	尅	こく	巖	がん	徊	かい	惴	すい
仍	じょう	僭	しん	剴	かい	呀	か	嗟	しゃ	垪	は	妲	だつ	將	しょう	巛	せん	很	こん	惺	せい
仄	しょく	僣	しん	剩	じょう	听	ぽんど	嗄	さ	垰	たお	姆	ぼ	專	せん	巫	ふ	徑	けい	愃	けん
仆	ほく	僮	とう	剳	とう	吭	こう	嗜	し	埃	ほこり	姨	い	對	たい	已	い	徇	しゅん	愡	そう
仂	りょく	價	か	剿	しょう	吼	こう	嗤	し	埆	かく	姜	きょう	尓	じ	巵	し	從	じゅう	惻	しょく
仗	じょう	僵	きょう	剽	ひょう	吮	しゅん	嗔	しん	埔	ほ	妍	けん	尠	せん	帋	し	徙	し	惱	のう
仞	じん	儉	けん	劍	けん	吶	とつ	嘔	おう	埒	らち	姙	じん	尢	おう	帚	しゅう	徘	はい	愍	びん
仭	じん	儁	しゅん	劔	けん	吩	ふん	嗷	ごう	埓	らち	姚	ちょう	尨	ぼう	帙	ちつ	徠	らい	愎	ひょく
仟	せん	儂	どう	劒	けん	吝	りん	嘖	さく	堊	あく	娥	が	尸	し	帑	とう	徨	こう	慇	いん
价	かい	儖	らん	剱	けん	呎	ふぃーと	嗾	そう	埖	ごみ	娟	えん	尹	いん	帛	はく	徭	よう	愾	がい
伉	こう	儕	さい	劈	ひゃく	咏	えい	嗽	うがい	埣	さい	娑	しゃ	屁	へ	帶	たい	徼	きょう	愨	かく
佚	いつ	儔	ちゅう	劑	ざい	呵	か	嘛	ば	堋	ほう	娜	だ	屆	かい	帷	い	忖	そん	愧	き
估	こ	儚	ぼう	辨	へん	咎	とが	嗹	れん	堙	いん	娉	へい	屎	き	幄	あく	忻	きん	慊	きょう
佛	ひつ	儡	らい	辧	へん	呟	げん	噎	いつ	堝	か	娚	どう	屓	き	幃	い	忤	ご	愿	げん
佝	こう	儺	だ	劬	く	呱	こ	噐	き	塲	じょう	婀	あ	屐	けき	幀	ちょう	忸	じゅう	愼	しん
佗	い	儷	れい	劭	しょう	呷	こう	營	えい	堡	ほう	婬	いん	屏	びょう	幎	べき	忱	しん	愬	さく
佇	ちょ	儼	げん	劼	かつ	呰	さ	嘴	くちばし	塢	う	婉	えん	孱	さん	幗	かく	忝	てん	愴	そう
佶	きつ	儻	とう	劵	けん	咒	しゅう	嘶	せい	塋	えい	娵	しゅ	屬	しょく	幔	ばん	悳	とく	愽	はく
侈	い	儿	じん	勁	けい	呻	しん	嘲	ちょう	塰	あま	娶	しゅ	屮	そう	幟	のぼり	忿	ふん	慂	よう
侏	しゅ	兀	こつ	勍	けい	咀	しょ	嘸	ぶ	毀	き	婢	ひ	乢	あつ	幢	とう	怡	い	慄	りつ
侘	た	兒	げい	勗	きょく	呶	どう	噫	あい	塒	し	婪	らん	屶	なた	幤	へい	恠	かい	慳	かん
佻	じょう	兌	えい	勞	ろう	咄	とつ	噤	きん	堽	こう	媚	こび	屹	きつ	幇	ほう	怙	こ	慷	こう
佩	はい	兔	と	勣	しゃく	咐	ふ	嘯	しょう	塹	ざん	媼	おう	岌	きゅう	幵	けん	怐	こう	慘	さん
佰	びゃく	兢	きょう	勦	しょう	咆	ほう	噬	ぜい	墅	しょ	媾	こう	岑	ぎん	并	ひょう	怩	じ	慙	ざん
侑	ゆう	競	きょう	飭	ちょく	哇	あい	噪	そう	墹	まま	嫋	じゃく	岔	さ	幺	よう	怎	しん	慚	ざん
佯	よう	兩	りょう	勠	りく	咢	がく	嚆	こう	墟	きょ	嫂	そう	妛	し	麼	ば	怱	そう	慫	しょう
來	らい	兪	ゆ	勳	くん	咸	かん	嚀	ねい	墫	そん	媽	ぼ	岫	しゅう	广	げん	怛	たつ	慴	しゅう
侖	りん	兮	けい	勵	れい	咥	てつ	嚊	ひ	墺	いく	嫣	えん	岻	じ	庠	しょう	怕	はく	慯	しょう
儘	まま	冀	き	勸	かん	咬	こう	嚠	りゅう	壞	かい	嫗	おう	岶	ひゃく	廁	しょく	怫	はい	慥	そう
俔	けん	冂	きょう	勹	ほう	哄	こう	嚔	てい	墻	しょう	嫦	こう	岼	ゆり	廂	しょう	怦	ひょう	慱	たん
俟	し	囘	かい	匆	そう	哈	ごう	嚏	てい	墸	ちょ	嫩	ぜん	岷	びん	廈	か	怏	おう	慟	とう
俎	まないた	册	さく	匈	きょう	咨	し	嚥	えん	墮	だ	嫖	ひょう	峅	くら	廐	きゅう	怺	こらえる	慝	とく
俘	ふ	冉	ぜん	甸	てん	咫	し	嚮	きょう	壅	よう	嫺	かん	岾	やま	廏	きゅう	恚	い	慓	ひょう
俛	べん	冏	きょう	匍	ほ	哂	しん	嚶	おう	壓	あつ	嫻	かん	峇	こう	廖	りょう	恁	いん	慵	しょう
俑	とう	冑	かぶと	匐	ふく	咤	た	嚴	げん	壑	かく	嬌	きょう	峙	じ	廣	こう	恪	かく	憙	き
俚	り	冓	こう	匏	ほう	咾	ろう	囂	きょう	壗	まま	嬋	せん	峩	が	廝	し	恷	きゅう	憖	きん
俐	り	冕	べん	匕	ひ	咼	かい	嚼	しゃく	壙	こう	嬖	へい	峽	きょう	廚	ちゅう	恟	きょう	憇	けい
俤	おもかげ	冖	べき	匚	ほう	哘	さそう	囁	しょう	壘	るい	嬲	じょう	峺	こう	廛	てん	恊	きょう	憬	けい
俥	くるま	冤	えん	匣	こう	哥	か	囃	そう	壥	てん	嫐	じょう	峭	しょう	廢	はい	恆	こう	憔	しょう
倚	い	冦	こう	匯	かい	哦	が	囀	てん	壜	たん	嬪	ひん	嶌	とう	廡	ぶ	恍	こう	憚	だつ
倨	きょ	冢	ちょう	匱	き	唏	き	囈	げい	壤	じょう	嬶	かか	峪	よく	廨	かい	恣	ほしいまま	憊	はい
倔	くつ	冩	しゃ	匳	れん	唔	ご	囎	そ	壟	りょう	嬾	らん	崋	か	廩	りん	恃	し	憑	ひょう
倪	がい	冪	べき	匸	けい	哽	こう	囑	しょく	壯	そう	孃	じょう	崕	がい	廬	りょ	恤	しゅつ	憫	びん
倥	こう	冫	ひょう	區	おう	哮	こう	囓	けつ	壺	つぼ	孅	せん	崗	こう	廱	よう	恂	しゅん	憮	こ
倅	せがれ	决	けち	卆	しゅつ	哭	こく	囗	こく	壹	いち	孀	そう	嵜	き	廳	ちょう	恬	てん	懌	えき
伜	さい	冱	こ	卅	そう	哺	ほ	囮	おとり	壻	せい	孑	けつ	崟	ぎん	廰	ちょう	恫	とう	懊	おう
俶	しゅく	冲	ちゅう	丗	せい	哢	ろう	囹	れい	壼	こん	孕	よう	崛	くつ	廴	いん	恙	よう	應	おう
倡	しょう	冰	ひょう	卉	き	唹	お	圀	こく	壽	しゅう	孚	ふ	崑	こん	廸	てき	悁	えん	懷	かい
倩	せい	况	きょう	卍	まんじ	啀	がい	囿	ゆう	夂	ち	孛	はい	崔	さい	廾	きょう	悍	かん	懈	かい
倬	たく	冽	れい	準	じゅん	啣	かん	圄	ぎょ	夊	すい	孥	ど	崢	そう	弃	き	惧	く	懃	きん

漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな
懆	そう	捶	すい	敞	しょう	朷	とう	椄	しょう	橢	だ	氓	ぼう	渮	か	濱	ひん	牆	しょう	瓔	えい
憺	たん	掣	せい	敝	へい	杆	かん	棗	なつめ	橙	だいだい	气	き	渙	かん	濮	ほく	牋	せん	珱	えい
懋	ぼう	掏	とう	敲	こう	杞	き	棣	たい	橦	しょう	氛	ふん	湲	えん	濛	もう	牘	とく	瓠	ひさご
罹	ら	掉	ちょう	數	さく	杠	こう	椥	なぎ	橈	じょう	氤	いん	湟	こう	瀉	しゃ	牴	てい	瓣	べん
懍	らん	掟	おきて	斂	れん	杙	よく	棹	たく	樸	はく	氣	き	渾	こん	瀋	しん	牾	ご	瓧	でかぐらむ
懦	じゅ	掵	はば	斃	へい	杣	そま	棠	とう	樢	ちょう	汞	こう	渣	さ	濺	せん	犂	からすき	瓩	きろぐらむ
懣	まん	捫	もん	變	へん	杤	とち	棯	じん	檐	えん	汕	さん	湫	しゅう	瀑	はく	犁	りゅう	瓮	おう
懶	らい	捩	れい	斛	こく	枉	おう	椨	たぶ	檍	おく	汢	ど	渫	ちょう	瀁	よう	犇	ほん	瓲	とん
懺	さん	掾	えん	斟	しん	杰	けつ	椪	くぬぎ	檠	けい	汪	おう	湶	せん	瀏	りゅう	犒	こう	瓰	でしぐらむ
懴	さん	揩	かい	斫	しゃく	枩	しょう	椚	くぬぎ	檄	げき	沂	ぎん	湍	たん	濾	りょ	犖	らく	瓱	みりぐらむ
懿	い	揀	かん	斷	だん	杼	しょ	椣	しで	檢	けん	沍	ご	渟	てい	瀛	えい	犢	とく	瓸	へくとぐらむ
懽	かん	揆	き	旃	せん	杪	しょう	椡	くぬぎ	檣	しょう	沚	し	湃	はい	瀚	かん	犧	き	瓷	し
懼	く	揣	すい	旆	はい	枌	ふん	棆	りん	檗	びゃく	沁	しん	渺	びょう	潴	ちょ	犹	ゆう	甄	けん
懾	しょう	揉	じゅう	旁	かたがた	枋	へい	楹	えい	蘗	びゃく	沛	はい	湎	べん	瀝	れき	犲	さい	甃	しゅう
戀	れん	插	そう	旄	ぼう	枦	ろ	楷	かい	檻	おり	汾	ふん	渤	ほつ	瀘	ろ	狃	じゅう	甅	せんちぐらむ
戈	か	揶	や	旌	しょう	枡	ます	楜	こ	櫃	き	汨	こつ	滿	ばん	瀟	しょう	狆	ちゅう	甌	おう
戉	えつ	揄	ゆう	旒	りゅう	枅	けい	楸	しゅう	櫂	たく	汳	へん	渝	ゆ	瀰	び	狄	てき	甎	せん
戍	しゅ	搖	よう	旛	はん	枷	か	楫	しゅう	檸	どう	沒	ぼつ	游	りゅう	瀾	らん	狎	こう	甍	いらか
戌	いぬ	搴	けん	旙	はん	柯	か	楔	くさび	檳	ひん	沐	ぼく	溂	らつ	瀲	れん	狒	ひ	甕	おう
戔	さん	搆	こう	无	ぶ	枴	かい	楾	はんぞう	檬	ぼう	泄	えい	溪	けい	灑	さい	狢	かく	甓	へき
戛	かつ	搓	さい	旡	き	柬	かん	楮	ちょ	櫞	えん	泱	えい	溘	こう	灣	わん	狠	がん	甞	しょう
戞	かつ	搦	じゃく	旱	かん	枳	き	椹	じん	櫑	らい	泓	おう	滉	こう	炙	しゃ	狡	きょう	甦	そ
戡	かん	搶	しょう	杲	こう	柩	ひつぎ	楴	てい	櫟	やく	沽	こ	溷	こん	炒	しょう	狹	きょう	甬	よう
截	せつ	攝	しょう	昊	こう	枸	こう	椽	てん	檪	やく	泗	し	滓	さい	炯	きょう	狷	けん	甼	ちょう
戮	りゅう	搗	とう	昃	しょく	柤	しゃ	楙	ぼう	櫚	りょ	泅	しゅう	溽	じょく	烱	きょう	倏	しゅく	畄	りゅう
戰	せん	搨	とう	旻	びん	柞	さく	椰	や	櫪	れき	泝	そ	溯	そ	炬	きょ	猗	あ	畍	かい
戲	き	搏	はく	杳	よう	柝	たく	楡	にれ	櫻	おう	沮	しょ	滄	そう	炸	さく	猊	げい	畊	きょう
戳	たく	摧	さい	昵	しょく	柢	てい	楞	りょう	欅	けやき	沱	た	溲	しゅう	炳	へい	猜	さい	畉	ふ
扁	はん	摯	し	昶	ちょう	柮	とち	楝	れん	蘖	げつ	沾	ちょう	滔	とう	炮	ほう	猖	しょう	畛	しん
扎	あつ	摶	せん	昴	すばる	枹	ほう	榁	むろ	櫺	りょう	沺	てん	滕	とう	烟	えん	猝	そつ	畆	ぼう
扞	かん	摎	きゅう	昜	よう	柎	ふ	楪	ちょう	欒	らん	泛	はん	溏	とう	烋	きゅう	猴	こう	畚	ほん
扣	こう	攪	かく	晏	あん	柆	らつ	榲	おつ	欖	らん	泯	びん	溥	はく	烝	しょう	猯	たん	畩	けさ
扛	こう	撕	せい	晄	こう	柧	こ	榮	えい	鬱	うつ	泙	ほう	滂	ほう	烙	かく	猥	わい	畤	し
扠	さ	撓	きょう	晉	しん	檜	ひ	槐	かい	欟	つき	泪	るい	溟	めい	焉	えん	猾	かつ	畧	りゃく
扨	さて	撥	ばち	晁	ちょう	栞	しおり	榿	き	欸	あい	洟	てい	潁	えい	烽	ほう	獎	しょう	畫	かい
扼	あく	撩	りょう	晞	き	框	きょう	槁	こう	欷	き	衍	えん	漑	かい	焜	こん	獏	みゃく	畭	しゃ
抂	きょう	撈	りょう	晝	ちゅう	栩	く	槓	こう	盜	とう	洶	きょう	灌	かん	焙	はい	默	ぼく	畸	き
抉	けつ	撼	かん	晤	ご	桀	けつ	榾	こつ	欹	い	洫	きょく	滬	こ	煥	かん	獗	けつ	當	とう
找	そう	據	きょ	晧	こう	桍	く	槎	さ	飮	いん	洽	こう	滸	こ	煕	き	獪	かい	疆	きょう
抒	しょ	擒	きん	晨	しん	栲	こう	寨	さい	歇	かい	洸	こう	滾	こん	熈	き	獨	とく	疇	ちゅう
抓	そう	擅	せん	晟	じょう	桎	しつ	槊	さく	歃	しょう	洙	しゅ	漿	しょう	煦	く	獰	どう	畴	ちゅう
抖	とう	擇	たく	晢	せい	梳	そ	槝	かし	歉	かん	洵	しゅん	滲	しん	煢	けい	獸	じゅう	疊	じょう
拔	はい	撻	たつ	晰	しゃく	栫	せん	榻	とう	歐	おう	洳	じょ	漱	しゅう	煌	こう	獵	りょう	疉	じょう
抃	べん	擘	びゃく	暃	ひ	桙	ぼう	槃	はん	歙	きゅう	洒	さい	滯	たい	煖	かん	獻	けん	疂	じょう
抔	はい	擂	らい	暈	かさ	档	とう	榧	ひ	歔	きょ	洌	れつ	漲	ちょう	煬	よう	獺	かわうそ	疔	ちょう
拗	いく	擱	かく	暎	えい	桷	かく	樮	ほくそ	歛	かん	浣	かん	滌	じょう	熏	くん	珈	か	疚	きゅう
拑	かん	擧	きょ	暉	き	桿	かん	榑	ふ	歟	よ	涓	けん	漾	よう	燻	くん	玳	たい	疝	さん
抻	しん	舉	きょ	暄	けん	梟	ふくろう	榠	めい	歡	かん	浤	こう	漓	り	熄	そく	珎	ちん	疥	はたけ
拏	だ	擠	さい	暘	よう	梏	かく	榜	ほう	歸	き	浚	しゅん	滷	せき	熕	こう	玻	は	疣	いぼ
拿	だ	擡	たい	暝	みょう	梭	さ	榕	よう	歹	がつ	浹	しょう	澆	ぎょう	熨	うつ	珀	はく	痂	かさぶた
拆	せき	抬	たい	曁	き	梔	し	榴	りゅう	歿	ぼつ	浙	せつ	潺	さん	熬	ごう	珥	じ	疳	かん
擔	たん	擣	とう	暹	せん	條	じょう	槞	ろう	殀	よう	涎	よだれ	潸	さん	燗	かん	珮	はい	痃	けん
拈	せん	擯	ひん	曉	きょう	梛	だ	槨	かく	殄	てん	涕	てい	澁	しゅう	熹	き	珞	らく	疵	し
拜	はい	攬	らん	暾	とん	梃	ちょう	樂	がく	殃	おう	濤	とう	澀	しゅう	熾	おき	璢	りゅう	疽	しょ
拌	はん	擶	せん	暼	へつ	檮	とう	樛	きゅう	殍	ひょう	涅	でつ	潯	じん	燒	しょう	琅	ろう	疸	たん
拊	ふ	擴	かく	曄	よう	梹	ひん	槿	きん	殘	さん	淹	えん	潛	せん	燉	とん	瑯	ろう	疼	とう
拂	ひつ	擲	じゃく	暸	りょう	桴	ふ	權	けん	殕	ふう	渕	えん	濳	せん	燔	はん	琥	こ	疱	ほう
拇	ぼう	擺	はい	曖	あい	梵	ふう	槹	こう	殞	いん	渊	えん	潭	じん	燎	りょう	珸	ご	痍	い
抛	ほう	攀	はん	曚	ぼう	梠	りょ	槲	こく	殤	しょう	涵	かん	澂	ちょう	燠	いく	琲	はい	痊	せん
拉	らつ	擽	りゃく	曠	こう	梺	ふもと	槧	さん	殪	えい	淇	き	潼	とう	燬	き	琺	ほう	痒	よう
挌	かく	攘	じょう	昿	こう	椏	あ	樅	もみ	殫	たん	淦	かん	潘	はん	燧	すい	瑕	か	痙	けい
拮	かつ	攜	けい	曦	き	梍	そう	榱	すい	殯	ひん	涸	かく	澎	ほう	燵	たつ	琿	ぐん	痣	あざ
拱	きょう	攅	さん	曩	どう	桾	くん	樞	しゅ	殲	せん	淆	こう	澑	りゅう	燼	じん	瑟	しつ	痞	ひ
挧	ば	攤	たん	曰	えつ	椁	かく	槭	しゅく	殱	せん	淬	さい	濂	でん	燹	せん	瑙	のう	痾	あ
挂	かい	攣	れん	曵	えい	棊	き	樔	そう	殳	しゅ	淞	しょう	潦	ろう	燿	よう	瑁	ばい	痿	い
挈	けい	攫	かく	曷	かつ	椈	きく	槫	せん	殷	あん	淌	しょう	澳	いく	爍	しゃく	瑜	ゆ	痼	こ
拯	しょう	攴	ほく	朏	はい	棘	きょく	樊	はん	殼	かく	淨	じょう	澣	かん	爐	ろ	瑩	えい	瘁	すい
拵	そん	攵	ほく	朖	ろう	椢	かい	樒	みつ	毆	おう	淒	さい	澡	そう	爛	らん	瑰	かい	痰	たん
捐	えん	攷	こう	朞	き	椦	けん	櫁	みつ	毋	ぶ	淅	せき	澤	たく	爨	さん	瑣	さ	痺	ひ
挾	きょう	收	しゅう	朦	ぼう	棡	こう	樣	よう	毓	いく	淺	せん	澹	せん	爭	そう	瑪	ば	痲	ば
捍	かん	攸	ゆう	朧	おぼろ	椌	こう	樓	ろう	毟	むしる	淙	そう	濆	ふん	爬	は	瑶	よう	痳	りん
搜	しゅう	畋	てん	霸	はく	棍	こん	橄	かん	毬	いが	淤	お	澪	れい	爰	えん	瑾	きん	瘋	ふう
捏	でつ	效	こう	朮	しゅつ	棔	こん	樌	かん	毫	こう	淕	りく	濟	さい	爲	い	璋	しょう	瘍	よう
掖	えき	敖	ごう	朿	し	棧	さん	橲	ずさ	毳	せい	淪	りん	濕	しゅう	爻	こう	璞	はく	瘉	ゆ
掎	き	敕	ちょく	朶	た	棕	しゅ	樶	さい	毯	たん	淮	かい	濬	しゅん	爼	しょ	璧	へき	瘟	おん
掀	きん	敍	じょ	杁	いり	椶	しゅ	橸	しょう	麾	き	渭	い	濔	でい	爿	しょう	瓊	けい	瘧	ぎゃく
掫	しゅ	敘	じょ	朸	りょく	椒	しょう	橇	きょう	氈	せん	湮	いん	濘	ねい	牀	しょう	瓏	ろう	瘠	せき

漢字変換表

漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな	漢字	読みがな
瘡	かさ	瞼	まぶた	稱	しょう	箙	ふく	紲	せつ	纏	てん	聹	ねい	舐	し	菎	こん	蕷	よ	蝙	へん
瘢	はん	瞽	こ	稻	とう	篋	きょう	紿	たい	纐	こう	聽	ちょう	舖	ふ	菽	しゅく	蕾	つぼみ	蝓	ゆ
瘤	こぶ	瞻	せん	稾	こう	篁	こう	紵	ちょ	纓	えい	聿	いち	舩	せん	萃	さい	薐	れん	蝣	ゆう
瘴	しょう	矇	ぼう	稷	しょく	篌	こう	絆	きずな	纔	さい	肄	い	舫	ほう	菘	しゅう	藉	じゃく	蝪	とう
瘰	らい	矍	かく	穃	よう	篏	かん	絳	こう	纖	せん	肆	し	舸	か	萋	さい	薺	ざい	蠅	はえ
瘻	ろう	矗	しゅく	穗	すい	箴	しん	絖	こう	纎	せん	肅	しゅく	舳	ちゅう	菁	しょう	藏	そう	螢	けい
癇	かん	矚	しょく	穉	ち	篆	てん	絎	こう	纛	とう	肛	こう	艀	はしけ	菷	しゅう	薹	たい	螟	みょう
癈	はい	矜	きょう	穡	しょく	篝	こう	絲	し	纜	ともづな	肓	こう	艙	そう	萇	ちょう	藐	びょう	螂	ろう
癆	ろう	矣	い	穢	あい	篩	さい	絨	じゅう	缸	こう	肚	と	艘	そう	菠	は	藕	ぐう	螯	ごう
癜	てん	矮	あい	穩	おん	簑	さい	絮	しょ	缺	けつ	肭	とつ	艝	そり	菲	ひ	藝	げい	蟋	しつ
癘	らい	矼	こう	穐	しゅう	簔	さい	絏	せつ	罅	か	冐	ぼう	艚	そう	萍	びょう	藥	やく	螽	しゅう
癡	ち	砌	みぎり	穰	じょう	篦	へい	絣	かすり	罌	えい	肬	ゆう	艟	しょう	萢	やち	藜	れい	蟀	しゅつ
癢	よう	砒	へい	穹	きゅう	篥	りき	經	きょう	罍	らい	胛	こう	艤	ぎ	萠	ほう	藹	あい	蟐	じょう
癨	かく	礦	こう	穽	せい	籠	かご	綉	しゅう	罎	たん	胥	しょ	艢	しょう	莽	ぼう	蘊	うん	雖	すい
癩	らい	砠	しょ	窈	よう	簀	さく	絛	じょう	罐	かま	胙	さく	艨	ぼう	萸	ゆ	蘓	す	螫	かく
癪	しゃく	礪	れい	窗	そう	簇	そう	綏	すい	网	ぼう	胝	ち	艪	ろ	蔆	りょう	蘋	ひん	蟄	ちゅう
癧	れき	硅	きゃく	窕	ちょう	簓	ささら	絽	りょ	罕	かん	胄	ちゅう	艫	ろ	菻	りん	藾	らい	螳	とう
癬	せん	碎	さい	窘	きん	篳	ひち	綛	かせ	罔	ぼう	胚	はい	舮	ろ	葭	か	藺	りん	蟇	ば
癰	よう	硴	かき	窖	こう	篷	ほう	綺	き	罘	ふ	胖	はん	艱	かん	萪	か	蘆	ろ	蟆	ば
癲	てん	碆	は	窩	か	簗	やな	綮	けい	罟	こ	脉	みゃく	艷	えん	萼	がく	蘢	ろう	螻	ろう
癶	はつ	硼	ほう	竈	かまど	簍	ろう	綣	かん	罠	わな	胯	か	艸	そう	蕚	がく	蘚	せん	蟯	ぎょう
癸	き	碚	はい	窰	よう	篶	えん	綵	さい	罨	あん	胱	こう	艾	もぐさ	蒄	かん	蘰	かつら	蟲	ちゅう
發	はつ	碌	ろく	窶	ろう	簣	き	緇	し	罩	とう	脛	はぎ	芍	しゃく	葷	くん	蘿	ら	蟠	はん
皀	そう	碣	けつ	竅	きょう	簧	こう	綽	しゃく	罧	しん	脩	しゅう	芒	こう	葫	こ	虍	こ	蠏	かい
皃	ばく	碵	てい	竄	さん	簪	かんざし	綫	せん	罸	ばち	脣	しん	芫	がん	蒭	しゅう	乕	こ	蠍	さそり
皈	き	碪	ちん	窿	りゅう	簟	てん	總	そう	羂	けん	脯	ふ	芟	さん	葮	たん	虔	けん	蟾	せん
皐	こう	碯	どう	邃	すい	簷	えん	綢	ちゅう	羆	ひ	腋	えき	芻	しゅう	蒂	たい	號	こう	蟶	てい
皎	きょう	磑	がい	竇	とう	簫	しょう	綯	とう	羃	べき	隋	すい	芬	ふん	葩	は	虧	き	蟷	とう
皖	かん	磆	かつ	竊	せつ	簽	せん	緜	べん	羈	き	腆	てん	苡	い	葆	ほう	虱	しらみ	蠎	ぼう
皓	こう	磋	さ	竍	でかりっとる	籌	ちゅう	綸	かん	羇	き	脾	ひ	苣	きょ	萬	ばん	蚓	いん	蟒	ぼう
皙	せき	磔	はりつけ	竏	きろりっとる	籃	らん	綟	れい	羌	きょう	腓	ひ	苟	こう	葯	やく	蚣	こう	蠑	えい
皚	がい	碾	てん	竕	でしりっとる	籔	しゅ	綰	わん	羔	こう	腑	ふ	苒	ぜん	葹	し	蚩	し	蠖	かく
皰	ほう	碼	ば	竓	みりりっとる	籏	き	緘	かん	羞	しゅう	胼	へん	苴	しゃ	萵	わ	蚪	とう	蠕	じゅ
皴	しゅん	磅	ぽんど	站	たん	籀	ちゅう	緝	しゅう	羝	てい	腱	けん	苳	とう	蓊	おう	蚋	ぶよ	蠢	しゅん
皸	きん	磊	らい	竚	ちょ	籐	とう	緤	せつ	羚	りょう	腮	さい	苺	いちご	葢	かい	蚌	ほう	蠡	らい
皹	ひび	磬	けい	竝	へい	籘	とう	緞	たん	羣	くん	腥	しょう	莓	ばい	蒹	けん	蚶	かん	蠱	こ
皺	しわ	磧	せき	竡	へくとりっとる	籟	らい	緻	ち	羯	かつ	腦	どう	范	はん	蒿	こう	蚯	きゅう	蠶	さん
盂	う	磚	せん	竢	し	籤	くじ	緲	びょう	羲	き	腴	ゆ	苻	ふ	蒟	こん	蛄	こ	蠹	と
盍	こう	磽	きょう	竦	しょう	籖	せん	緡	こん	羹	かん	膃	おつ	苹	ひょう	蓙	ざ	蛆	うじ	蠧	と
盖	かい	磴	とう	竭	けつ	籥	やく	縅	おどし	羮	かん	膈	かく	苞	ひょう	蓍	し	蚰	ゆう	蠻	ばん
盒	こう	礇	いく	竰	せんちりっとる	籬	り	縊	えい	羶	せん	膊	はく	茆	りゅう	蒻	じゃく	蛉	れい	衄	じく
盞	さん	礒	ぎ	笂	うつぼ	粁	でかめーとる	縣	けん	羸	るい	膀	ほう	苜	ぼく	蓚	しゅう	蠣	れい	衂	じく
盡	じん	礑	とう	笏	こつ	粃	ひ	縡	さい	譱	ぜん	膂	りょ	茉	ばつ	蓐	じょく	蚫	ほう	衒	けん
盥	たらい	礙	がい	笊	ざる	粐	すくも	縒	し	翅	し	膠	にかわ	苙	きゅう	蓁	しん	蛔	かい	衙	ぎょ
盧	ろ	礬	はん	笆	は	粤	えつ	縱	じゅう	翆	すい	膕	かく	茵	いん	蓆	せき	蛞	かつ	衞	えい
盪	とう	礫	つぶて	笳	か	粭	すくも	縟	じょく	翊	よく	膤	たら	茴	うい	蓖	へい	蛩	きょう	衢	く
蘯	とう	祀	し	笘	ちょう	粢	せい	縉	しん	翕	きゅう	膣	ちつ	茖	きゃく	蒡	ほう	蛬	きょう	衫	さん
盻	けい	祠	ほこら	笙	しょう	粫	じ	縋	つい	翔	しょう	腟	ちつ	茲	し	蔡	さい	蛟	きょう	袁	えん
眈	たん	祗	し	笞	ち	粡	とう	縢	とう	翡	ひ	膓	ちょう	茱	しゅ	蓿	しゅく	蛛	しゅ	衾	ふすま
眇	びょう	祟	すい	笵	はん	粨	へくとめーとる	繆	きゅう	翦	せん	膩	じ	荀	しゅん	蓴	しゅん	蛯	えび	袞	こん
眄	べん	祚	そ	笨	ほん	粳	うるち	繦	きょう	翩	へん	膰	はん	茹	じょ	蔗	しゃ	蜒	えん	衵	じつ
眩	かん	祕	ひ	笶	し	粲	さん	縻	び	翳	えい	膵	すい	荐	せん	蔘	さん	蜆	しじみ	衽	じん
眤	だい	祓	はい	筐	きょう	粱	りょう	縵	ばん	翹	ぎょう	膾	かい	荅	とう	蔬	しょ	蜈	ご	袵	じん
眞	しん	祺	き	筺	きょう	粮	りょう	縹	ひょう	飜	はん	膸	すい	茯	ふく	蔟	そう	蜀	しょく	衲	どう
眥	さい	祿	ろく	笄	けい	粹	さい	繃	ひょう	耆	き	膽	たん	茫	ぼう	蔕	たい	蜃	しん	袂	たもと
眦	さい	禊	けい	筍	たけのこ	粽	ちまき	縷	ろう	耄	ぼう	臀	でん	茗	みょう	蔔	ふく	蛻	せい	袗	しん
眛	ばい	禝	しょく	笋	しゅん	糀	こうじ	縲	るい	耋	てつ	臂	ひ	茘	れい	蓼	りょう	蜑	たん	袒	たん
眷	けん	禧	き	筌	せん	糅	じゅう	縺	れん	耒	らい	膺	おう	莅	れい	蕀	きょく	蜉	ふ	袮	しょう
眸	ぼう	齋	さい	筅	せん	糂	さん	繧	うん	耘	うん	臉	けん	莚	えん	蕣	しゅん	蜍	しょ	袙	ばつ
睇	だい	禪	せん	筵	むしろ	糘	すくも	繝	かん	耙	は	臍	へそ	莪	が	蕘	じょう	蛹	さなぎ	袢	はん
睚	がい	禮	らい	筥	きょ	糒	ひ	繖	さん	耜	し	臑	すね	莟	かん	蕈	きん	蜊	り	袍	ほう
睨	げい	禳	じょう	筴	きょう	糜	び	繞	じょう	耡	じょ	臙	えん	莢	さや	蕁	じん	蜴	えき	袤	ぼう
睫	まつげ	禹	う	筧	けん	糢	ぼ	繙	はん	耨	じょく	臘	ろう	莖	けい	蘂	ずい	蜿	えん	袰	ほろ
睛	しょう	禺	ぐう	筰	さく	鬻	しゅく	繚	りょう	耿	けい	臈	ろう	茣	ご	蕋	ずい	蜷	けん	袿	けい
睥	へい	秉	へい	筱	しょう	糯	だ	繹	えき	耻	ち	臚	りょ	莎	しゃ	蕕	ゆう	蜻	せい	袱	ふく
睿	えい	秕	ひ	筬	じょう	糲	らい	繪	かい	聊	りょう	臟	そう	莇	じょ	薀	うん	蜥	せき	裃	かみしも
睾	こう	秧	おう	筮	せい	糴	てき	繩	じょう	聆	りょう	臠	れん	莊	しょう	薤	かい	蜩	ちょう	裄	ゆき
睹	と	秬	きょ	箝	かん	糶	ちょう	繼	けい	聒	かつ	臧	そう	荼	た	薈	かい	蜚	ひ	裔	えい
瞎	かつ	秡	はつ	箘	きん	糺	きゅう	繻	しゅ	聘	へい	臺	たい	莵	つ	薑	きょう	蝠	ふく	裘	きゅう
瞋	しん	秣	まぐさ	箟	きん	紆	う	纃	かすり	聚	しゅう	臻	しん	荳	とう	薊	あざみ	蝟	い	裙	くん
瞑	みょう	稈	かん	箍	こ	紂	ちゅう	緕	かすり	聟	せい	臾	よう	荵	じん	薨	こう	蝸	か	裝	しょう
瞠	とう	稍	しょう	箜	こう	紜	うん	繽	ひん	聢	しかと	舁	よ	莠	ゆう	蕭	しょう	蝌	か	裹	か
瞞	ばん	稘	き	箚	さつ	紕	ひ	辮	へん	聨	れん	舂	しょう	莉	らい	薔	しょう	蝎	かつ	褂	かい
瞰	かん	稙	ちょく	箋	せん	紊	びん	繿	らん	聳	しょう	舅	しゅうと	莨	ろう	薛	せつ	蝴	こ	裼	せき
瞶	き	稠	ちゅう	箒	ほうき	絅	けい	纈	けち	聲	しょう	與	よ	菴	あん	藪	やぶ	蝗	いなご	裴	はい
瞹	あい	稟	ひん	箏	しょう	絋	こう	纉	さん	聰	そう	舊	きゅう	萓	ぎ	薇	び	蝨	しつ	裨	ひ
瞿	く	禀	ひん	筝	しょう	紮	さつ	續	しょく	聶	しょう	舍	しゃ	菫	すみれ	薜	へい	蝮	まむし	裲	りょう

漢字	読みがな
褄	つま
褌	ふんどし
褊	へん
褓	ほう
褒	ほう
褞	うん
褥	じょく
褪	たい
褫	ち
襁	きょう
襄	しょう
褻	せつ
褶	しゅう
褸	ろう
襌	たん
褝	たん
襠	まち
襞	ひだ
襦	じゅ
襤	らん
襭	けつ
襪	ばつ
襯	しん
襴	らん
襷	たすき
襾	あ
覃	えん
覈	かく
覊	き
覓	べき
覘	てん
覡	けき
覩	と
覦	ゆ
覬	き
覯	こう
覲	きん
覺	かく
覽	らん
覿	てき
觀	かん
觚	こ
觜	すい
觝	てい
觧	かい
觴	しょう
觸	しょく
訃	ふ
訖	きつ
訐	けつ
訌	こう
訛	なまり
訝	が
訥	とつ
訶	か
詁	こ
詛	しょ
詒	たい
詆	てい
詈	り
詼	かい
詭	き
詬	こう
詢	しゅん
誅	ちゅう
誂	ちょう
誄	るい
誨	かい
誡	かい
誑	きょう
誥	こう
誦	しょう
誚	しょう
誣	ふ
諄	しゅん
諍	しょう
諂	てん

漢字	読みがな
諚	じょう
諫	かん
諳	あん
諧	かい
諤	がく
諱	き
謔	きゃく
諠	けん
諢	こん
諷	ふう
諞	へん
諛	ゆ
謌	か
謇	けん
謚	し
諡	し
謖	しゅく
謐	ひつ
謗	ほう
謠	よう
謳	おう
鞫	きく
謦	けい
謫	ちゃく
謾	ばん
謨	ぼ
譁	か
譌	か
譏	き
譎	きつ
證	しょう
譖	しん
譛	しん
譚	たん
譫	せん
譟	そう
譬	ひ
譯	えき
譴	けん
譽	よ
讀	とう
讌	えん
讎	しゅう
讒	さん
讓	じょう
讖	しん
讙	かん
讚	さん
谺	か
豁	かつ
谿	かい
豈	あに
豌	えん
豎	じゅ
豐	ふう
豕	し
豢	かん
豬	ちょ
豸	たい
豺	さい
貂	ちょう
貉	かく
貅	きゅう
貊	みゃく
貍	り
貎	げい
貔	ひ
豼	ひ
貘	みゃく
戝	さい
貭	しち
貪	たん
貽	い
貲	し
貳	じ
貮	じ
貶	へん

漢字	読みがな
賈	か
賁	ふん
賤	せん
賣	ばい
賚	らい
賽	さい
賺	たん
賻	ふ
贄	し
贅	ぜい
贊	さん
贇	いん
贏	えい
贍	せん
贐	しん
齎	さい
贓	そう
賍	そう
贔	ひ
贖	しょく
赧	たん
赭	しゃ
赱	しゅ
赳	きゅう
趁	ちん
趙	ちょう
跂	き
趾	し
趺	ふ
跏	か
跚	さん
跖	せき
跌	てつ
跛	ちんば
跋	はつ
跪	き
跫	きょう
跟	こん
跣	せん
跼	きょく
踈	しょ
踉	りょう
跿	と
踝	くるぶし
踞	きょ
踐	せん
踟	ち
蹂	じゅう
踵	かかと
踰	よう
踴	よう
蹊	けい
蹇	けん
蹉	さ
蹌	しょう
蹐	せき
蹈	とう
蹙	しゅく
蹤	しょう
蹠	せき
踪	しょう
蹣	はん
蹕	ひつ
蹶	けい
蹲	しゅん
蹼	ほく
躁	そう
躇	ちゃく
躅	ちょく
躄	いざり
躋	さい
躊	ちゅう
躓	ち
躑	てき
躔	てん
躙	りん
躪	りん

漢字	読みがな
躡	じょう
躬	きゅう
躰	たい
軆	たい
躱	た
躾	しつけ
軅	やがて
軈	やがて
軋	あつ
軛	あく
軣	こう
軼	いつ
軻	か
軫	しん
軾	しょく
輊	ち
輅	かく
輕	きょう
輒	ちょう
輙	ちょう
輓	ばん
輜	し
輟	てつ
輛	りょう
輌	りょう
輦	れん
輳	そう
輻	ふく
輹	ふく
轅	えん
轂	こく
輾	てん
轌	そり
轉	てん
轆	ろく
轎	きょう
轗	かん
轜	じ
轢	れき
轣	れき
轤	ろ
辜	こ
辟	へい
辣	らつ
辭	し
辯	へん
辷	すべる
迚	とて
迥	ぎょう
迢	ちょう
迪	てき
迯	とう
邇	じ
迴	かい
逅	こう
迹	しゃく
迺	だい
逑	きゅう
逕	けい
逡	しゅん
逍	しょう
逞	てい
逖	てき
逋	ふ
逧	さこ
逶	い
逵	き
逹	だち
迸	ひょう
遏	あつ
遐	か
遑	こう
遒	しゅう
逎	しゅう
遉	てい
逾	ゆ
遖	あっぱれ

漢字	読みがな
銛	もり
鉚	りゅう
鋏	はさみ
銹	しゅう
銷	しょう
鋩	ぼう
錏	あ
鋺	えん
鍄	きょう
錮	こ
錙	し
錢	せん
錚	そう
錣	てい
錺	かざり
錵	にえ
錻	ぶ
鍜	か
鍠	こう
鍼	しん
鍮	ちゅう
鍖	ちん
鎰	いつ
鎬	こう
鎭	ちん
鎔	よう
鎹	かすがい
鏖	おう
鏗	こう
鏨	さん
鏥	しゅう
鏘	しょう
鏃	やじり
鏝	こて
鏐	りゅう
鏈	れん
鏤	ろう
鐚	あ
鐔	しん
鐓	たい
鐃	にょう
鐇	はん
鐐	りょう
鐶	かん
鐫	せん
鐵	てち
鐡	てち
鐺	そう
鑁	ばん
鑒	かん
鑄	しゅう
鑛	こう
鑠	しゃく
鑢	やすり
鑞	ろう
鑪	ろ
鈩	ろ
鑰	やく
鑵	かん
鑷	じょう
鑽	さん
鑚	さん
鑼	ら
鑾	らん
钁	かく
鑿	のみ
閂	かんぬき
閇	へい
閊	つかえる
閔	びん
閖	ゆり
閘	おう
閙	とう
閠	ぎょく
閨	けい
閧	こう
閭	りょ

漢字	読みがな
閼	あつ
閻	えん
閹	えん
閾	いき
闊	かつ
濶	かつ
闃	けき
闍	じゃ
闌	らん
闕	けつ
闔	こう
闖	ちん
關	かん
闡	せん
闥	たつ
闢	びゃく
阡	せん
阨	あい
阮	げん
阯	し
陂	は
陌	はく
陏	ずい
陋	ろう
陷	かん
陜	きょう
陞	しょう
陝	せん
陟	ちょく
陦	とう
陲	すい
陬	しゅう
隍	こう
隘	あい
隕	いん
隗	かい
險	けん
隧	すい
隱	いん
隲	ちょく
隰	しゅう
隴	りょう
隶	たい
隸	れい
隹	さい
雎	しょ
雋	しゅん
雉	きじ
雍	よう
襍	ざつ
雜	ざつ
霍	かく
雕	ちょう
雹	はく
霄	しょう
霆	てい
霈	はい
霓	げい
霎	しょう
霑	てん
霏	ひ
霖	りん
霙	みぞれ
霤	りゅう
霪	いん
霰	あられ
霹	ひゃく
霽	さい
霾	ばい
靄	もや
靆	たい
靈	りょう
靂	れき
靉	あい
靜	じょう
靠	こう
靤	ほう

漢字	読みがな
靦	てん
靨	よう
勒	ろく
靫	さい
靱	うつぼ
靹	とも
鞅	おう
靼	たつ
鞁	ひ
靺	ばつ
鞆	とも
鞋	あい
鞏	きょう
鞐	こはぜ
鞜	とう
鞨	かつ
鞦	しゅう
鞣	じゅう
鞳	とう
鞴	ふく
韃	たつ
韆	せん
韈	ばつ
韋	い
韜	とう
韭	きゅう
齏	さい
韲	さい
竟	きょう
韶	しょう
韵	いん
頏	こう
頌	しょう
頸	けい
頤	い
頡	かつ
頷	かん
頽	たい
顆	か
顏	がん
顋	さい
顫	せん
顯	けん
顰	ひん
顱	ろ
顴	かん
顳	しょう
颪	おろし
颯	さつ
颱	たい
颶	く
飄	ひょう
飃	ひょう
飆	ひょう
飩	とん
飫	お
餃	きょう
餉	しょう
餒	だい
餔	ふ
餘	よ
餡	あん
餝	しょく
餞	はなむけ
餤	たん
餠	ひょう
餬	こ
餮	てつ
餽	き
餾	りゅう
饂	うん
饉	きん
饅	まん
饐	えつ
饋	き
饑	き
饒	じょう

漢字	読みがな
饌	さん
饕	とう
馗	き
馘	かく
馥	ひょく
馭	ぎょ
馮	ひょう
馼	ぶん
駟	し
駛	し
駝	た
駘	たい
駑	ど
駭	かい
駮	はく
駱	らく
駲	しゅう
駻	かん
駸	しん
騁	てい
騏	き
騅	すい
駢	へん
騙	へん
騫	けん
騷	そう
驅	く
驂	さん
驀	ばく
驃	ひょう
騾	ら
驕	きょう
驍	きょう
驛	えき
驗	けん
驟	しゅう
驢	りょ
驥	き
驤	しょう
驩	かん
驫	ひゅう
驪	れい
骭	かん
骰	とう
骼	かく
髀	へい
髏	ろう
髑	とく
髓	すい
體	たい
髞	そう
髟	ひゅう
髢	てい
髣	ほう
髦	ぼう
髯	ぜん
髫	ちょう
髮	はつ
髴	ふつ
髱	ほう
髷	まげ
髻	きつ
鬆	しょう
鬘	かつら
鬚	しゅ
鬟	かん
鬢	びん
鬣	たてがみ
鬥	とう
鬧	う
鬨	とき
鬩	けき
鬪	とう
鬮	きゅう
鬯	ちょう
鬲	かく
魄	たく

漢字	読みがな
魃	はつ
魏	ぎ
魍	ぼう
魎	りょう
魑	ち
魘	えん
魴	ほう
鮓	さ
鮃	ひょう
鮑	ほう
鮖	かじか
鮗	このしろ
鮟	あん
鮠	がい
鮨	すし
鮴	ごり
鯀	こん
鯊	はぜ
鮹	しょう
鯆	ふ
鯏	あさり
鯑	かずのこ
鯒	こち
鯣	えき
鯢	げい
鯤	こん
鯔	し
鯡	ひ
鰺	あじ
鯲	どじょ
鯱	しゃちほこ
鯰	なまず
鰕	か
鰔	かん
鰉	こう
鰓	さい
鰌	しゅう
鰆	しゅん
鰈	かれい
鰒	ふく
鰊	にしん
鰄	い
鰮	おん
鰛	おん
鰥	かん
鰤	ぶり
鰡	りゅう
鰰	はたはた
鱇	こう
鰲	ごう
鱆	しょう
鰾	ひょう
鱚	きす
鱠	かい
鱧	れい
鱶	しょう
鱸	ろ
鳧	ふ
鳬	ふ
鳰	にお
鴉	あ
鴈	がん
鳫	がん
鴃	けい
鴆	ちん
鴪	いく
鴦	おう
鶯	うぐいす
鴣	こ
鴟	し
鵄	し
鴕	た
鴒	れい
鵁	こう
鴿	こう
鴾	ぼう
鵆	ちどり

漢字	読みがな
鵈	ちょう
鵝	が
鵞	が
鵤	いかる
鵑	けん
鵐	ぶ
鵙	もず
鵲	しゃく
鶉	うずら
鶇	とう
鶫	つぐみ
鵯	ひつ
鵺	や
鶚	がく
鶤	こん
鶩	ぼく
鶲	おう
鷄	けい
鷁	げき
鶻	かつ
鶸	じゃく
鶺	せき
鷆	てん
鷏	てん
鷂	よう
鷙	ちつ
鷓	しゃ
鷸	いつ
鷦	しょう
鷭	はん
鷯	りょう
鷽	あく
鸚	いん
鸛	かん
鸞	らん
鹵	ろ
鹹	かん
鹽	えん
麁	そ
麈	しゅ
麋	び
麌	ぐ
麒	き
麕	きん
麑	げい
麝	しゃ
麥	ばく
麩	ふ
麸	ふ
麪	べん
麭	ほう
靡	ひ
黌	こう
黎	れい
黏	でん
黐	ち
黔	きん
黜	ちゅつ
點	てん
黝	ゆう
黠	かつ
黥	けい
黨	とう
黯	あん
黴	かび
黶	あん
黷	とく
黹	ち
黻	ふつ
黼	ふ
黽	びん
鼇	ごう
鼈	へつ
皷	こ
鼕	とう
鼡	しょ
鼬	いたち

漢字	読みがな
鼾	いびき
齊	さい
齒	し
齔	しん
齣	しゅつ
齟	しょ
齠	ちょう
齡	れい
齦	ぎん
齧	けつ
齬	ぎょ
齪	さく
齷	あく
齲	う
齶	がく
龕	かん
龜	きゅう
龠	やく
堯	ぎょう
槇	しん
遙	よう
瑤	よう
凜	りん
熙	き

索引

愛情点検	長年ご使用のファクスの点検を！
	このような症状はありませんか ●電源を入れても動かないことがある。 ●こげくさい臭いや異常な音、振動がする。 ●記録紙や送信原稿がたびたびつまる。 ●時刻表示が大幅にくるうことがある。 ●その他の異常や故障がある。 このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番 UF-L1WCL UF-L2CL
販売店名	☎（　　）　-	
お客様ご相談窓口	☎（　　）　-	

松下電器産業株式会社
松下電送システム株式会社
〒153-8687 東京都目黒区下目黒2-3-8

T02016-1061
DZSD001372-1